

平成20年度

区政経営計画書

～予算の概要～

平成20年2月

杉 並 区

目 次

第1 予算の概要

1-1	予算編成の基本的考え方	1
1-2	各会計当初予算規模	6
1-3	歳入の状況(一般会計)	8
1-4	歳出の状況(一般会計)	10
1-5	スマートすぎなみ計画による財政効果	12

第2 分野別予算と主要事業(6分野)

2-1	分野別予算一覧	17
2-2	政策の現状と課題・施策体系・主要事業	
	1. 安全・安心分野	18
	2. みどり・環境分野	26
	3. 健康・福祉分野	33
	4. 産業経済・区民生活分野	46
	5. 自律・教育分野	53
	6. 区政経営分野	65

第3 一般会計

3-1	一般会計予算総括表	74
3-2	債務負担行為	76
3-3	地方債	77
3-4	債務負担行為の状況	78
3-5	職員人件費	80
3-6	部別予算額	84
3-7	補助金に関する調	86
3-8	実施計画の当初予算計上額	94
3-9	新規・臨時事業	99
3-10	投資事業	103
3-11	主な既定事業	115

第4 特別会計

4-1	国民健康保険事業会計	166
4-2	老人保健医療会計	168
4-3	介護保険事業会計	170
4-4	後期高齢者医療事業会計	172

	用語の解説	174
--	-------	-----

第 1 予算の概要

- 1 - 1 予算編成の基本的考え方
- 1 - 2 各会計当初予算規模
- 1 - 3 歳入の状況（一般会計）
- 1 - 4 歳出の状況（一般会計）
- 1 - 5 スマートすぎなみ計画
による財政効果

1-1 平成20年度 予算編成の基本的考え方

1. 区財政を取り巻く環境

- わが国経済は、世界経済の回復基調の下、企業部門の底堅さが持続するとともに、家計部門が緩やかに改善し、物価の安定の下での民間需要中心の経済成長を見込む一方、海外経済の動向などに見られるリスク要因が我が国経済に与える影響に注視する必要があるとの見通しを示しています。
- 区税収入は、区民所得の減少や税制改正等による減収が見込まれるものの、納税義務者数の増が見込まれることから、増収となる見込みです。法人二税をめぐる地域間の税源偏在問題や税制改正の動向など、今後の区財政を取り巻く環境は、依然として不透明であり、引き続き慎重な財政運営に努める必要があります。

2. 編 成 方 針

平成20年度は、「人が育ち 人が活きる杉並区」の実現に向けて、平成19年度に改定した「実施計画」「行財政改革実施プラン」を確実に予算に反映するとともに、これまで植えてきた「杉並のいのちの苗」を生かしつつ、その花を咲き開かせるための「いのちを育む年」と位置づけ、

『杉並のいのちを育む予算』として、次の点を基本に編成しました。

◆重点的な予算配分◆

1 人のいのちを育む

学校の教育課題に柔軟に対応した学級編制を行うため「30人程度学級」を実施するほか、学習支援教員やスクールソーシャルワーカーを新たに配置するなど、特別支援教育を充実します。また、75歳以上の後期高齢者を対象にした新たな医療制度に確実に対応します。

2 地域のいのちを育む

災害時に迅速な対応ができるよう防災高所カメラを設置する一方、南北バス交通新路線を整備し区内交通の利便性向上を図ります。この他、杉並らしい魅力あるまちなみを後世に残すため、旧角川邸を整備します。

3 環境～足元から地球のいのちを育む

本庁舎南壁面緑化や自然エネルギーを活用した学校のエコスクール化の推進、住宅用太陽光発電機器設置助成の拡大やエコドライブ機器助成に取り組みます。また、廃プラ・ペット集積所回収の区内全域実施やサーマルリサイクルなど、区を挙げてCO₂削減を推進します。

4 五つ星の区役所をつくる

窓口相談機能の充実を含む本庁土日開庁を実現します。また、民間事業化提案制度を活用した区民税等の納付センターを設置し収納率の向上を図るなど、区民満足度の高いサービスをめざします。

5 杉並の百年の計～杉並区の末永い繁栄をかたちづくる

「教育基本条例」「減税自治体構想」「景観条例」など、杉並の末永い繁栄の礎となる「百年の計」の策定に着手します。

1 人のいのちを育む

「杉並のいのちを育む予算」の柱の1つは、杉並の次世代を支える人材の育成と健康を支える医療保険制度改革への対応です。

1 小学校 30 人程度学級の実施と児童・生徒への支援

児童の学力や豊かな人間性を育てるため、杉並区独自で小学校（1 学年～4 学年）での 30 人程度学級をスタートします。平成 20 年度は、1 学年と 3 学年で実施します。

また、通常学級における情緒障害・発達障害等の児童に対し個別的な支援・指導を行う学習支援教員（非常勤）を杉並区独自に 10 人配置し、個に応じた教育を推進します。さらに、学校だけでは解決が困難な事情を抱える児童・生徒の問題解決に向け、社会福祉士の資格を有したスクールソーシャルワーカーを新たに配置し、関係機関と連携して取り組みます。

2 医療保険制度改革と区民健診の充実

○平成 20 年 4 月から老人保健制度は、新たに創設する後期高齢者医療制度に移行します。

《被保険者》①75 歳以上の方（75 歳の誕生日から資格取得）

②65～74 歳で、一定の障害の状態にあるとの認定を受けた方

◇上記の方々は、現在加入中の国民健康保険または被用者保険から後期高齢者医療制度に移行します。

◇現行の老人保健制度の対象者には、一人ひとりに「被保険者証」を平成 20 年 3 月末までに郵送します。

○保険料は、被保険者一人ひとり個人単位で賦課徴収され、原則として公的年金からの天引きとなります。

○退職者医療制度は平成 26 年までに段階的に廃止となり、前期高齢者財政調整制度が導入され、後期高齢者医療制度に移行するまでの間、国民健康保険と被用者保険の各保険者が加入者数に応じて費用負担の調整を行います。

○従来、健診機会のない 30 歳以上の方を対象に実施していた区民健診は、引き続き実施します。なお、被用者保険の本人及び被扶養者の健診は、各保険者が実施します。

○検診事業の拡充

（1）胃がん、大腸がん、前立腺がんの検診については、新たに医療機関での単独検診を実施します。

（2）中高年者眼科検診を 40～60 歳の 5 歳ごとの節目年齢の区民を対象に、新たに実施します。

（3）成人歯科健診は、従来 40～70 歳を対象に 10 歳ごとの節目年齢時に実施していましたが、平成 20 年度からは 30～50 歳の 5 歳ごとの節目年齢及び 60・70 歳の区民を対象を拡充します。また、30～50 歳の 5 歳ごとの節目年齢の区民については、健診にあわせて歯面の清掃を行います。

2 地域のいのちを育む

「杉並のいのちを育む予算」の次の柱は、地域の安全・安心の確保や暮らしの活性化、杉並らしい自然・文化の醸成です。

○防災高所カメラの設置

平成17年9月4日の集中豪雨以来、区では都市型災害対策や地域の安全・安心対策に区民とともに取り組んできましたが、防災対策をさらに強化するため、区内民間ビル屋上に防災高所カメラ4台を設置します。災害発生時には、防災高所カメラからの映像を基に、区役所防災センターで正確な情報を把握し、警察や消防署等の関係機関と連携し、防災体制を整え、区民生活への被害を最小限にとどめるよう迅速な対応を図ります。

○南北バス交通新路線

平成20年11月、西荻窪～久我山間に南北バス交通新路線が誕生します。すでに多くの区民に親しまれている「すぎ丸」けやき路線（阿佐ヶ谷～浜田山）、さくら路線（浜田山～下高井戸）に続き、さらに区内南北方向の移動の利便性を高めます。

新路線の概要

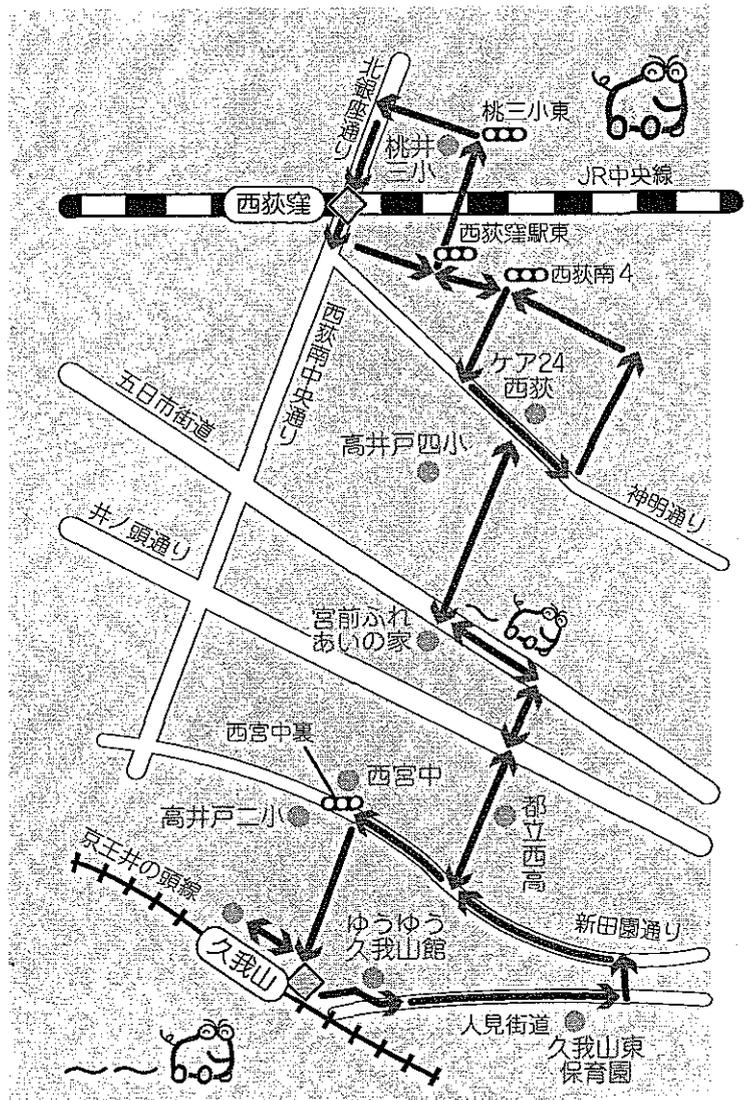
- ◇起終点
JR 西荻窪駅から京王井の頭線
久我山駅
- ◇総距離
約 7.3km
- ◇所要時間
片道約 20～30分

○旧角川邸の整備

杉並らしい魅力あるまちなみを後世に残すため、荻窪3丁目の旧角川邸を（仮称）「^{げんぎょさんぽう}幻戯山房～すぎなみ詩歌館」として整備します。

旧角川邸は、近代数奇屋建築の住宅として昭和の建築界の動向を知ることのできる歴史的価値のある建築物です。

俳句や短歌、詩に造詣の深かった寄贈者の意向を踏まえ、四季折々の草木を楽しみながら散策できるよう庭園と併せ整備します。



3 環境～足元から地球のいのちを育む

「杉並のいのちを育む予算」の柱として良好な環境の保全は、次世代に対する私たちの大切な取り組みです。全国に先がけてエコスクール化を進めてきた杉並区ならではの取り組みで、足元から地球のいのちを育みます。

○区役所本庁舎の南壁面緑化（みどりのカーテン）

地球温暖化やヒートアイランド現象による環境破壊をくいとめるため、二酸化炭素（CO₂）の排出抑制は喫緊の課題となっています。まずは区役所が自ら二酸化炭素（CO₂）削減に取り組むシンボルとして、本庁舎の南壁面に大きなみどりのカーテンを作ることで冷房機器使用を抑制し、二酸化炭素（CO₂）の削減に取り組めます。

○学校のエコスクール化・住宅用太陽光発電システム・エコドライブ機器設置助成

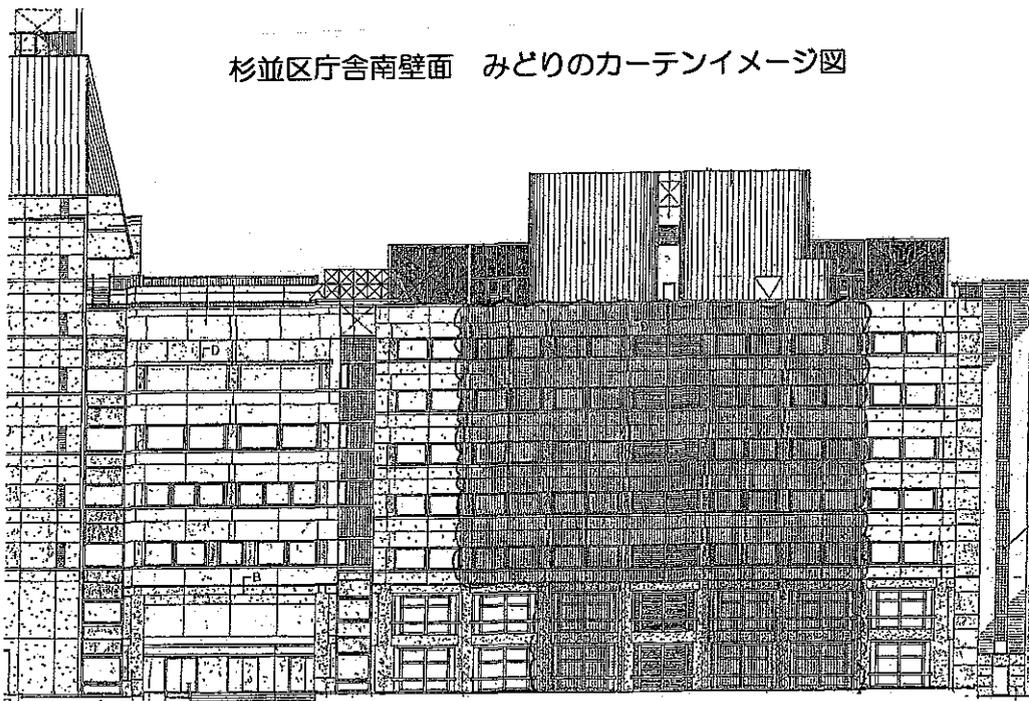
学校の改築ならびにエコスクール改修により、一層のエコスクール化を推進します。杉並第五小学校と若杉小学校の統合により誕生する天沼小学校や松溪中学校の建設では、校舎屋上緑化や校庭緑化に加え、太陽光発電や地中熱利用、雨水の散水利用、ペアガラスなど様々な工夫で省エネ・省資源型のエコスクール化に取り組めます。

また、平成20年度は、住宅用太陽光発電システム機器設置助成を拡充するとともに、排ガス抑制に向けエコドライブ機器の設置助成にも取り組めます。

○資源回収と廃プラスチックサーマルリサイクル実施

不燃ごみの一層の減量と資源の有効活用を推進するため、これまでの古紙、びん・缶のリサイクルに加えてプラスチック製容器包装とペットボトルの集積所回収を区内全域に拡大して実施します。あわせて、これまで区内モデル地区で実施してきた廃プラスチックサーマルリサイクルも区内全域で実施し、最終処分場の延命化を図ります。さらに、レジ袋有料化などごみ減量の取り組みを背景に、杉並中継所の廃止を確実にします。

杉並区庁舎南壁面 みどりのカーテンイメージ図



立面図

4 五つ星の区役所をつくる

「杉並のいのちを育む予算」の4つ目の柱は、本庁土日開庁・相談窓口機能の充実という区役所サービスの充実ならびに杉並行政サービス民間事業化提案制度の実現です。

○本庁土日開庁・相談窓口機能の充実

区では、これまで、区民の生活スタイルの変化や都市活動の24時間化に対応するため駅前事務所の開設やコールセンターを設置するなど、「24時間365日の区役所サービス」の実現に努めてきました。

平成20年度は、9月から区役所本庁舎の土日開庁を実施するとともに、これにともなう相談窓口機能を充実させて、区民の利便性の向上を図るとともに安心感を高めます。

○納付センターの設置

財政は、区政運営の基盤となるもので、とりわけ、区民税と国民健康保険料の確保は大切です。

区では、区民税や保険料などの収納を確保するため、滞納者に対する休日夜間の電話催告や差し押さえなどを行う一方、休日納付相談窓口の開設やコンビニ収納などにより、納付の利便性向上に努めてきました。

平成20年度は、こうした取り組みに加えて、区民税等の収納率の更なる向上による財源の確保を図りつつ、負担の公平化を実現するため、庁舎内に納付センターを設置し、積極的に納付の呼びかけを行います。

なお、この業務は、昨年行われた「杉並行政サービス民間事業化提案制度」に基づき採択された業務であり、債権回収の専門会社に委託して実施する予定です。

5 杉並の百年の計～杉並区の末永い繁栄をかたちづくる

5つ目の柱は、杉並区が将来にわたり、豊かで安定した繁栄を続けていくためには、先を見通した揺るぎない理念や構想が必要です。そこで、「杉並百年の計」となる長期的なビジョンの策定に向けて検討を行います。

○教育基本条例の制定

百年色あせない杉並区の教育の基本的な理念を明確にして、次代を担う子供たちがこれからの時代を生きていくための羅針盤となる教育基本条例が必要です。そのために、平成20年度は有識者の意見を聞きながら教育基本条例の制定をめざします。

○減税自治体構想の研究

杉並区の安定した発展のためにはゆるぎない財政のダムが不可欠です。昨年、杉並区の末永い繁栄の礎となる財政運営の目標として「減税自治体構想」を掲げ、有識者による研究会を立ち上げて研究に着手したところです。今年度も引き続き研究を進め、秋口をめざしてまとめていく予定です。

○まちづくり

みどり豊かで美しい杉並区の実現にむけて景観条例を制定するとともに、都市型水害対策をはじめとした安全・安心のまちづくりを推進します。また、区民の総意を結集しながら、旧NHKグラントのある都市計画高井戸公園などの早期整備に向けて東京都へ働きかけていきます。

1-2 各会計当初予算規模

(単位:千円)

	平成20年度	平成19年度	差引増減額	前年比 (%)
一般会計	154,627,000	151,377,000	3,250,000	102.1
国民健康保険事業会計	51,659,165	53,659,292	△ 2,000,127	96.3
老人保健医療会計	4,482,669	40,329,966	△ 35,847,297	11.1
介護保険事業会計	29,761,899	28,085,769	1,676,130	106.0
後期高齢者医療事業会計	10,021,421	—	10,021,421	皆増
合計	250,552,154	273,452,027	△ 22,899,873	91.6

- 医療制度改正により、後期高齢者医療事業会計が創設され特別会計が4つになりました。
- 一般会計と4つの特別会計の総予算額は、2,505億5,215万4千円となり、前年度と比べて228億9,987万3千円、8.4%の減となりました。
- 一般会計は、1,546億2,700万円で、前年度と比べて32億5,000万円、2.1%の増となりました。増となった要因は、生活保護費、障害者入所・通所施設の整備、子育て応援券、妊産婦等健康診査や感染症予防・発生時対策の拡充や戸籍システムの開発経費、南北バス新路線の運行、資源の回収（ペットボトル・プラスチック製容器包装の区内全域回収）などによる既定事業の増、杉並芸術会館建設、杉並福祉事務所高井戸事務所移転改修、身近な公園の整備、自転車駐車場等整備、荻窪小学校の移転改築、天沼小学校の建設、松溪中学校の改築など投資事業の増などによります。
- 国民健康保険事業会計では、後期高齢者医療制度が創設されたことにより、老人保健拠出金の減、介護納付金の減、後期高齢者支援金の増などにより、会計規模は3.7%の減となっています。

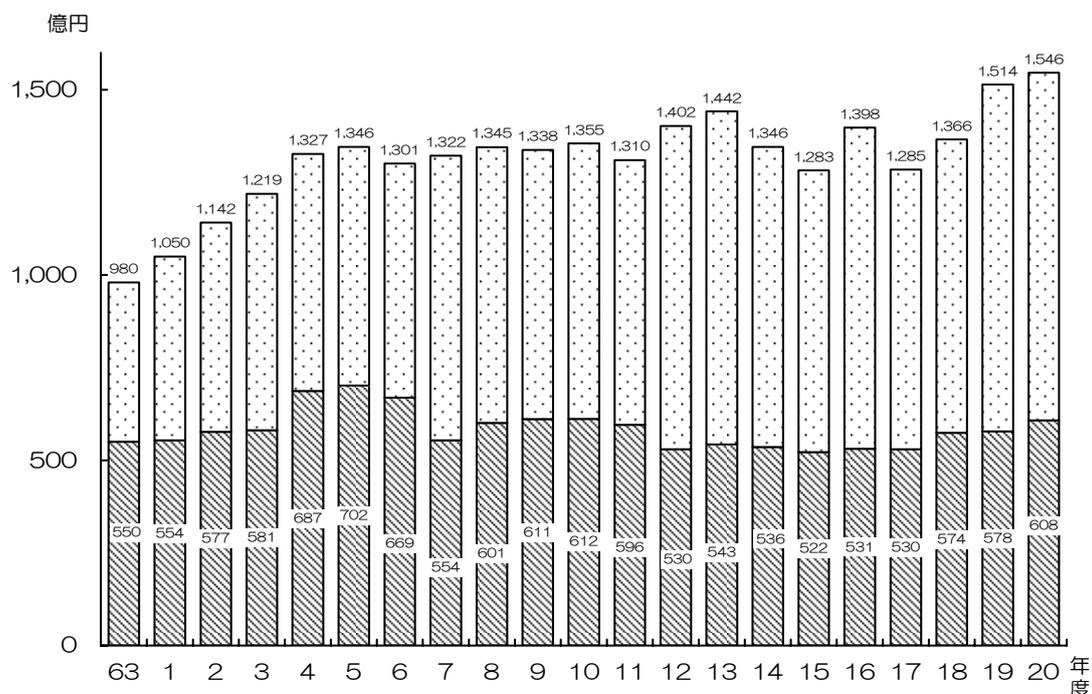
老人保健医療会計では、医療制度改正により老人保健法による医療給付制度が後期高齢者医療制度へ移行するため、平成20年度は平成19年度までの医療給付分のみで、会計規模は88.9%の減となっています。

介護保険事業会計では、第三期介護保険事業計画に基づく3年目となります。保険料の基準月額額は初年度と同様ですが、要介護等認定者の増加などにより給付費が増となるなどにより、会計規模が6.0%増加しました。

後期高齢者医療事業会計は、平成20年度から75歳以上の後期高齢者を対象とした、独立した医療制度として創設されました。実施主体である、東京都後期高齢者医療広域連合への納付金及び区が実施する保健事業にかかる経費などを計上しています。

◆ 財政規模の推移 ◆

一般会計及び区税収入の推移（当初予算）



一般会計及び各特別会計の推移（当初予算）

単位：億円

年度	一般会計	国保会計	老健会計	用地会計	介護会計	後期高齢者会計	合計
63	980	202	228	5	0	0	1,416
1	1,050	205	241	0	0	0	1,496
2	1,142	208	256	0	0	0	1,606
3	1,219	212	273	157	0	0	1,862
4	1,327	224	281	51	0	0	1,882
5	1,346	242	301	38	0	0	1,927
6	1,301	251	325	36	0	0	1,914
7	1,322	272	346	35	0	0	1,975
8	1,345	281	371	9	0	0	2,006
9	1,338	300	422	9	0	0	2,068
10	1,355	313	409	8	0	0	2,085
11	1,310	325	477	8	0	0	2,121
12	1,402	342	444	8	170	0	2,366
13	1,442	376	479	93	191	0	2,581
14	1,346	388	498	11	206	0	2,450
15	1,283	425	440	11	211	0	2,369
16	1,398	440	412	11	225	0	2,485
17	1,285	456	415	0	241	0	2,397
18	1,366	465	413	0	267	0	2,510
19	1,514	537	403	0	281	0	2,735
20	1,546	517	45	0	298	100	2,506

1-3 歳入の状況(一般会計)

歳入 (財政計画)

(単位:百万円)

区 分		平成20年度 計 画 額	平成19年度 計 画 額	前 年 比 (%)	構 成 比 (%)
一 財 源	特 別 区 税	61,611	59,773	103.1	39.6
	地 方 譲 与 税	936	971	96.4	0.6
	利 子 割 交 付 金	1,740	1,040	167.3	1.1
	配 当 割 交 付 金	920	600	153.3	0.6
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	550	670	82.1	0.4
	地 方 消 費 税 交 付 金	5,216	5,430	96.1	3.4
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	1,000	1,160	86.2	0.6
	地 方 特 例 交 付 金	1,256	1,170	107.4	0.8
	特 別 区 財 政 交 付 金	38,200	38,700	98.7	24.6
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	75	92	81.5	0.0
	繰 越 金 等	12,070	11,896	101.5	7.8
小 計	123,574	121,502	101.7	79.5	
特 定 財 源	国 ・ 都 支 出 金	20,015	20,008	100.0	12.9
	特 別 区 債	0	1,325	0.0	0.0
	そ の 他	11,846	10,553	112.3	7.6
	小 計	31,861	31,886	99.9	20.5
合 計		155,435	153,388	101.3	100.0

◆ 主な歳入(財政計画)概要 ◆

- **特別区税** **616 億 1,069 万 7 千円 (1,838,074 千円増)**
特別区民税が、税制改正に伴う減収の一方で、納税義務者数の増などにより増収が見込まれ、前年度計画額と比較して、18 億 3,807 万 4 千円、3.1%の増となっています。
- **地方譲与税** **9 億 3,600 万円 (35,000 千円減)**
地方道路譲与税及び自動車重量譲与税については、19 年度決算見込を参考に微減と見込みました。
- **利子割交付金** **17 億 4,000 万円 (700,000 千円増)**
19 年度の交付実績等を踏まえ、前年度に比べ 7 億円の増を見込みました。
- **配当割交付金** **9 億 2,000 万円 (320,000 千円増)**
19 年度の交付実績等を踏まえ、前年度に比べ 3 億 2 千万円の増を見込みました。
- **地方特例交付金** **12 億 5,600 万円 (86,000 千円増)**
地方特例交付金(児童手当分)及び特別交付金については、前年度決算見込額と同額を見込み、税制改正により所得税から控除しきれない住宅ローン控除を、住民税から控除することとなったことにより新設された減収補てん特例交付金について、区民税の減収見込額の 4 億 1,100 万円を見込みました。
- **特別区財政交付金** **382 億円 (500,000 千円減)**
都区財政調整協議が合意に達し、基準財政収入額および基準財政需要額を計算し、前年度と比べ 5 億円の減を見込みました。
- **繰越金等** **120 億 7,011 万 1 千円 (173,876 千円増)**
財政調整基金から 30 億円の取崩しを行います。減債基金からは、償還満期となる住民参加型市場公募債などを一括償還するため 2 億 560 万円、減税補てん債の繰上償還を行うため 61 億 6,178 万円、環境清掃債(清掃事業所用地)の繰上償還を行うため 1 億 9,547 万 9 千円を取崩します。繰越金は前年度同額の 25 億円を見込みました。
- **国・都支出金** **200 億 1,528 万 2 千円 (7,884 千円増)**
大幅な改正項目がなく、施設建設に係る補助負担金や通常的生活保護費負担金、障害者自立支援サービスに係る負担金など、該当事業の国・都補助負担金を見込み、前年度と比べて 788 万 4 千円の増を見込みました。
- **その他** **118 億 4,582 万 7 千円 (1,292,354 千円増)**
施設整備基金から 48 億 700 万円の取崩しを行います。投資事業の増により前年度と比べて 8 億 7,000 万円の増を見込みました。

1-4 歳出の状況(一般会計)

歳出(財政計画)

(単位:百万円)

区 分	平成 20 年度 計 画 額	平成 19 年度 計 画 額	前 年 比 (%)	構 成 比 (%)
職 員 人 件 費	39,954	40,414	98.9	25.8
職 員 分	37,682	38,451	98.0	24.3
嘱 託 員 分	2,272	1,963	115.7	1.5
公 債 費	10,945	15,395	71.1	7.1
既 定 事 業	82,779	79,981	103.5	53.6
新 規 経 費	884	1,422	62.2	0.6
既 定 経 費	81,895	78,559	104.2	53.0
新 規 ・ 臨 時 事 業	4,353	1,853	234.9	2.8
投 資 事 業	16,596	13,734	120.8	10.7
歳 出 予 算 計	154,627	151,377	102.1	100.0
財 源 保 留 額	808	2,011	40.2	—
合 計	155,435	153,388	101.3	—

◆ 主な歳出(財政計画)の概要 ◆

○ 職員人件費 399 億 5,423 万 9 千円 (459,402 千円減)

100名(一般会計95名減、国保会計5名減と合わせ合計100名)の職員数の削減を見込んでいますが、嘱託員数の増加などの影響により、4億5,940万2千円の減となっています。

○ 公債費 109 億 4,516 万 3 千円 (4,450,232 千円減)

前年度に引き続き減税補てん債等の繰上償還を行います。繰上償還の額が前年度と比べ26億4,061万9千円の減となっています。一般会計に占める公債費の割合は7.1%です。

○ 新規事業 43 億 5,262 万 8 千円 (3,001,321 千円増)

主な新規事業としては、後期高齢者医療事業会計繰出金、後期高齢者医療基盤安定繰出金、新型インフルエンザ対策、生活支援金等の支給、発達障害児専門相談・グループ指導、認定こども園運営、中高年者眼科検診などに必要な経費を計上しました。

○ 臨時事業 53 万 7 千円 (501,431 千円減)

農業委員会委員選挙の経費を計上しました。

○ 投資事業 165 億 9,577 万 2 千円 (2,862,000 千円増)

▼ (仮称)桃井中央公園の用地取得の経費等16億1,466万5千円、(仮称)高円寺北一丁目公園の用地取得の経費18億7,200万円、つくだ公園の用地取得の経費1億186万6千円計上しています。

▼ 杉並芸術会館建設経費18億462万2千円、公会堂のサービス購入等の経費9億2,386万2千円を計上しています。

▼ 荻窪小学校の移転改築、天沼小学校の建設、高井戸小学校の改築、方南小学校の改築、松溪中学校の改築経費及び井草中学校の改築の基本設計費等として、38億5,897万4千円を計上しています。

▼ 併設施設の高円寺南保育園の改築、ゆうゆう高円寺南館の改築経費として、4億6,694万1千円を計上しています。

▼ 杉並福祉事務所高井戸事務所移転改修経費として、1億5,122万9千円を計上しています。

▼ 上記以外の主な投資事業は次のとおりです。

・道路の改良工事	8 億 3,539 万円	
・狭あい道路拡幅整備	5 億 6,939 万 9 千円	
・街路灯の新設・改修	2 億 7,706 万円	
・魅力ある歩行者優先の道づくり	1 億 4,647 万 5 千円	
・(小・中)学校の施設整備	12 億 1,052 万 8 千円	
・エコスクールの推進	5 億 1,515 万円	など

○ 財源保留 8 億 791 万 7 千円 (1,202,812 千円減)

今後の行政需要に対応するため、8億円程度を保留しました。

1-5 スマートすぎなみ計画(第4次行財政改革実施プラン)

1 主要な取り組みと効果

(1) 財政効果見込額

(単位:千円)

課題別項目	事 項	目 標 額 (A)	見 込 額 (B)	見 込 額 と 目 標 額 の 差 (B)-(A)
1	区民パワーを活かす施策の展開	122,138	73,933	△ 48,205
2	質の高いサービスを提供する簡素な区役所の確立	353,230	314,500	△ 38,730
3	財源の確保と負担の公平化の実現	—	—	—
合 計		475,368	388,433	△ 86,935

(2) 職員定数の削減

(単位:人)

項 目	事 項	削 減 目 標 数 (A)	削 減 見 込 数 (B)	見 込 数 と 目 標 数 の 差 (B)-(A)
職員定数削減数		100	100	0

(3) 第4次行財政改革実施プランの主な取組項目

主 な 取 組 項 目	
1	区民パワーを活かす施策の展開
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「すぎなみ地域大学」の運営の充実 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 多様な協働事業の担い手の育成に加え、修了生の地域における活動を推進するための仕組みを確立するなど、運営の一層の充実を図る。 </div> ○ 地域の参画による学校づくり <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 地域住民や保護者等が学校活動の補助的業務や学校運営に参画する地域参加型の学校づくりを推進する。 </div> ○ 民営化・民間委託の推進 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 多様化する行政需要に的確に応え、効率的かつ効果的なサービスを提供するため、事業の民営化、民間委託等を積極的かつ計画的に推進する。 </div> ○ 委託事務等のモニタリングシステムの実施 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 19年度から新規に導入するモニタリングシステムの充実により、民間委託事務等のサービスの質の維持・向上と安全管理の徹底を図る。 </div> ○ 清掃事業のあり方の見直し <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 粗大ごみ及びプラスチック製容器包装回収作業について民間委託を進める。 </div> ○ 学校給食調理業務の民間委託 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 八成小、東原中の給食調理業務を民間委託により実施する。 </div>

主 な 取 組 項 目

2 質 の 高 い サ ー ビ ス を 提 供 す る 簡 素 な 区 役 所 の 確 立

○ 「五つ星の区役所」づくり

顧客志向に基づく「めざせ五つ星の区役所」運動の理念や目標の実現に向けた職員の意識改革及びサービス改善に取り組む。

○ 区役所本庁の土日の窓口サービスの拡充

区役所本庁の土・日（年末年始・祝日は除く）の開庁を実施し、相談業務も含め、窓口サービスの充実を図る。これに伴い、駅前事務所の開設時間の見直しを行う。

○ 電子区政資料室の開設

区公式ホームページにおいて、区政資料の検索・入手が簡便に行えるよう再構築するとともに、情報公開請求にかかる文書の特定及び請求が可能な情報公開システムを備えた「電子区政資料室」を開設する。

○ 自治と分権の時代にふさわしい職員の育成

職員能力開発センターの機能を充実させ、職員の意識改革及び能力開発をさらに進め、自主・自立を基本とした小さな区役所を担うことのできる人材を育成する。

○ ゆうゆう館等における入浴事業のあり方の見直し

高齢者の価値観の多様化や社会情勢の変化に応じて、ゆうゆう館における入浴サービスは廃止し、小集会室等への転用を図る。

○ 区営住宅管理業務の見直し

区営住宅の入居者管理業務について、募集業務・収入認定等の定型的業務を非常勤職員により実施する。

○ 杉並中継所の廃止

杉並中継所の廃止に伴う、その後の施設利用について検討する。

○ 南伊豆健康学園の見直し

給食調理業務を民間委託するとともに、利用状況等の変化を踏まえ、今後のあり方や施設の効果的な活用方策について改めて総合的な検討を行う。

3 財 源 の 確 保 と 負 担 の 公 平 化 の 実 現

○ 納付センターの設置

特別区民税や国民健康保険料等の収納対策として、民間委託による納付センターを設置するとともに、より効率的・効果的な組織体制について見直しを行う。

○ 家庭ごみ有料化の検討

ごみ減量施策として効果の期待できる家庭ごみの有料化について、戸別収集の実施とあわせて検討を進める。

○ 減税自治体構想の検討

財政健全化を進め、杉並区の新たな目標として「減税自治体構想」の検討を行う。

○ 公債費負担の軽減

- ① 減税補てん債の21年度末までの全額償還をめざし、40億円以下とする。
- ② 区債残高を23年度末までにゼロにするため、290億円以下とする。

2 財政健全化への取り組み

1. 財政健全化への取り組みと「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」

○平成 21 年 4 月から「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が施行され、財政の早期健全化や再生のため、財政状況が健全な段階から、フロー・ストックの 4 つの財政指標（健全化判断比率）を整備し、これを毎年度、監査委員の審査に付し、議会に報告し公表します。

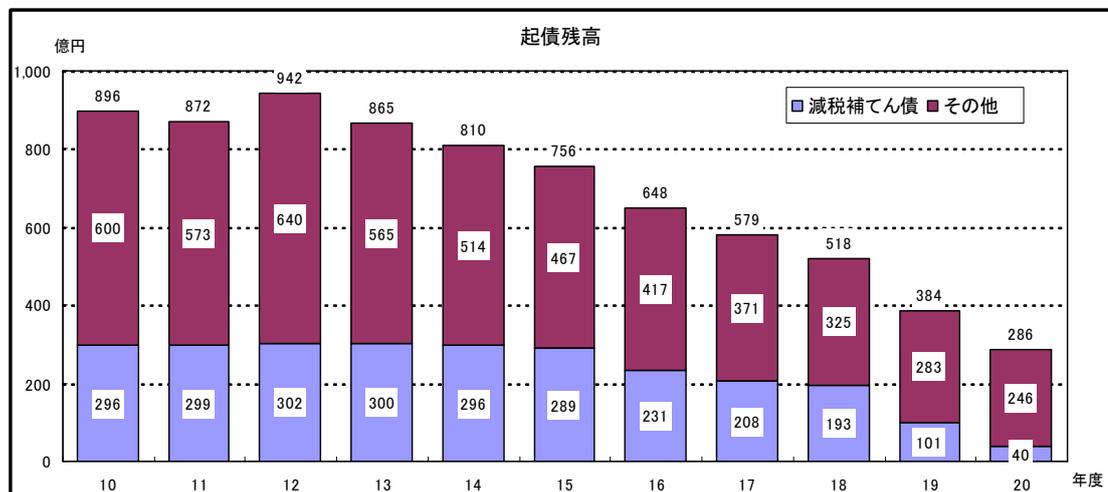
○フロー・ストックの 4 つの財政指標

- (1) 実質赤字比率……現行制度の赤字比率とほぼ同様のもので、一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- (2) 連結実質赤字比率…新たに導入される比率で、全会計を対象とした実質赤字(又は資金の不足)の標準財政規模に対する比率
- (3) 実質公債費比率……平成 18 年度から用いられている比率で、一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- (4) 将来負担比率……新たに導入される比率で、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

○この間、区では、財政健全化に向けて、減税補てん債を発行しない財政運営や公債費負担の軽減に加え、経常収支比率の改善を図り、将来の行政需要に備え基金積立に取り組んできています。

2. 区債残高の推移

区では、第 4 次行財政改革実施プランに基づき、平成 23 年度末までに区債残高をゼロにするために計画的にその縮減に努めています。減税補てん債は、21 年度末までに全額を償還します。

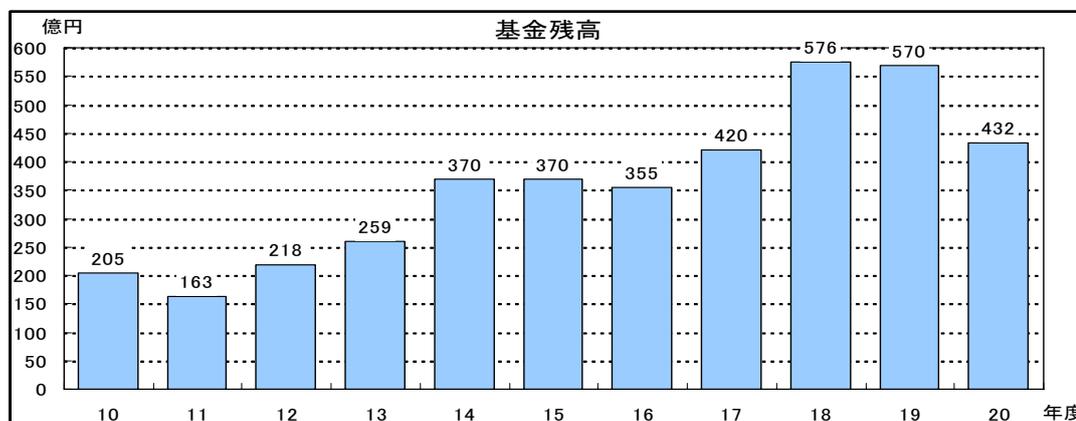


《減税補てん債の償還》

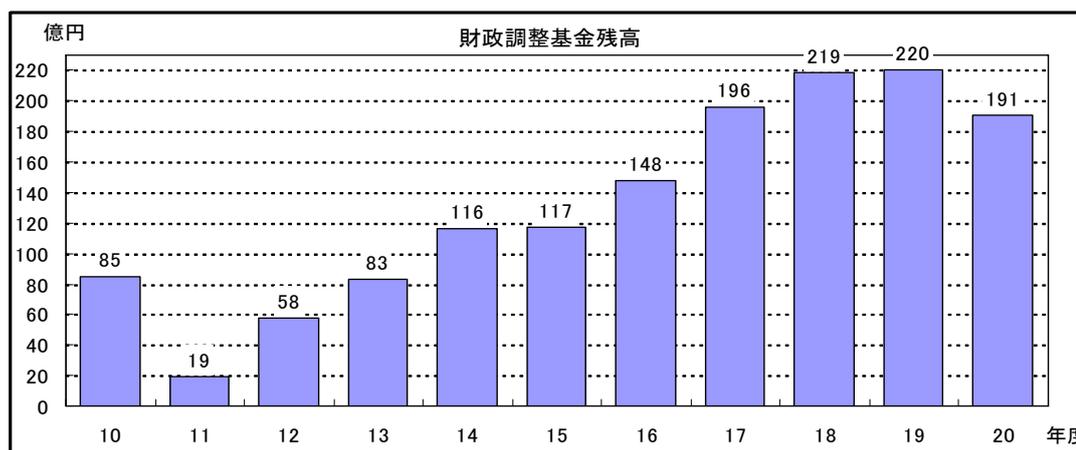
- ・ 16 年度に「減税補てん債」を一括償還（55 億 7,920 万）
- ・ 17 年度に「減税補てん債」を一括償還（17 億 1,880 万）
- ・ 18 年度に計画を前倒しし、「減税補てん債」の発行を取り止めを実施
- ・ 19 年度に「減税補てん債等」の一部を繰上償還（定時償還との元金差 75 億 8,466 万円）。※9 年度から 13 年度発行分
- ・ 20 年度に「減税補てん債等」の一部を繰上償還（定時償還との元金差 52 億 9,211 万円）。※8 年度発行の 16 年度借換債・ごみ処理施設（高井戸車庫用地）

3. 基金の残高とその活用

区では、基本計画・実施計画を着実に実施するため、財政調整基金や施設整備基金の残高確保に努めつつ、施設の老朽化による改修需要への対応などで、その積極的な活用を図ります。

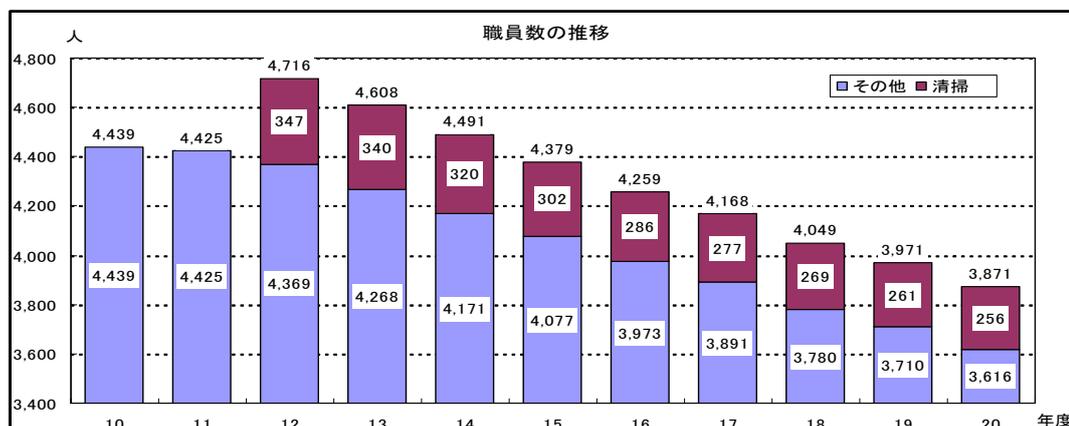


○財政調整基金残高の推移



4. 職員数の推移

行財政改革の取り組みに伴い、12年度の清掃移管で4,716人に増大した職員は、着実に減少してきています。平成13～22年度で職員1,000人削減という目標に対し、平成13～20年度の8年間で845人削減となります。



第 2 分野別予算と 主要事業（6分野）

～人が育ち 人が生きる杉並区をめざして～

2-1 分野別予算一覧

2-2 政策の現状と課題・施策体系・主要事業

1. 安全・安心分野

2. みどり・環境分野

3. 保健・福祉分野

4. 産業経済・区民生活分野

5. 自律・教育分野

6. 区政経営分野

凡 例

新規	平成 20 年度新規事業
投資	投資事業
拡充	前年比拡充事業
継続	継続事業
特会	特別会計事業
実	実施計画事業



＜主要事業の概要＞に説明記載の事業

※＜施策の成果指標＞中の（22年度）は22年度の成果指標を示し、
また、（ ）の数値は18年度現在の状況を示す。

2-1 分野別予算一覧

杉並区は、「杉並区 21 世紀ビジョン」（基本構想）の実現に向けて、基本計画（10 ヶ年）と実施計画（3 ヶ年）からなる「すぎなみ五つ星プラン」を策定し、必要な施策・事業に計画的に取り組んでいます。

平成 20 年度予算における区の施策・事業の全体像と主要な事業について、施策の現状と目標が把握でき、各施策の評価に結び付けられるように「すぎなみ五つ星プラン」の体系を基に、行政評価の 6 つの分野で整理しました。

1	安全・安心分野 <u>8,044,040 千円</u>
	～水辺をよみがえらせみどりのまちをつくろう～
	＜都市整備部＞ <u>7,357,873 千円</u>
	＜政策経営部＞ <u>537,092 千円</u>
	＜保健福祉部＞ <u>149,075 千円</u>
2	みどり・環境分野 <u>11,930,105 千円</u>
	～水辺をよみがえらせみどりのまちをつくろう～
	＜環境清掃部＞ <u>7,170,888 千円</u>
	＜都市整備部＞ <u>4,759,217 千円</u>
3	健康・福祉分野 <u>133,434,439 千円</u>
	～やさしさを忘れず共に生きるまちをつくろう～
	＜保健福祉部＞ <u>132,773,645 千円</u>
	＜政策経営部＞ <u>626,824 千円</u>
	＜区民生活部＞ <u>33,970 千円</u>
4	産業経済・区民生活分野 <u>1,855,445 千円</u>
	～みどりの産業で元気のでる都市をつくろう～
	＜区民生活部＞ <u>1,854,908 千円</u>
	＜政策経営部＞ <u>537 千円</u>
5	自律・教育分野 <u>20,772,394 千円</u>
	～未来を拓く人をつくろう～
	＜教育委員会＞ <u>15,084,954 千円</u>
	＜区民生活部＞ <u>4,473,380 千円</u>
	＜政策経営部＞ <u>1,210,528 千円</u>
	＜保健福祉部＞ <u>3,532 千円</u>
6	区政経営分野 <u>74,515,731 千円</u>
	～21 世紀ビジョンの実現に向けて～
	＜政策経営部＞ <u>69,354,905 千円</u>
	＜区民生活部＞ <u>972,246 千円</u>
	6 分野合計 <u>250,552,154 千円</u>

2-2 分野別 政策の現状と課題・施策体系・主要事業

1 安全・安心分野

8,044,040千円

～水辺をよみがえらせ みどりのまちをつくろう～

政策(1) 良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくるために

＜現状と課題＞ 7,014,301 千円

高齢者や障害者、乳幼児連れの歩行者、自転車利用者など区民の誰もが安全で快適なまちを実感できるように、駅周辺を重点的に、放置自転車の削減や交通のバリアフリー化、駅前広場・駅周辺道路の整備などを進めていきます。南北バスの新路線の運行により人々の移動の利便性の向上を図るとともに、まちのにぎわいを高めます。また、区民や事業者との協働により、地域の歴史と特性に応じ、周辺の環境にも配慮した計画的なまちづくりへの取組みを進め、良好な住環境の確保を図っていきます。

＜施策別予算＞

施策 1	適正な土地利用と住環境の整備	215,561 千円
施策 2	住民参加のまちづくり	9,878 千円
施策 3	都市機能の充実	189,496 千円
施策 4	道路交通体系の整備	3,002,817 千円
施策 5	交通安全の推進	803,992 千円
施策 6	自転車問題の解決	1,535,993 千円
施策 7	住宅施策の推進	1,256,564 千円

政策(2) 安全で災害に強いまちをつくるために

＜現状と課題＞ 1,029,739 千円

区民の生命と財産を守り安心して暮らせるまちをつくるために、切迫性が指摘されている首都直下地震や都市型水害などの自然災害への対策、地域の防災力の向上に積極的に取り組んでいます。

既存建築物等の耐震化を総合的、計画的に推進するため、平成19年度に杉並区耐震改修促進計画を策定しました。また、近年増加している集中豪雨に対し、雨水流出抑制対策などにより総合的な治水対策を進めています。さらに、区の防災態勢や地域の防災力を高め、自助・共助・公助の三位一体による防災対策を進めています。

平成20年度は、既存建築物等のさらなる耐震化支援、防災対策システムの拡充や高齢者等の避難支援体制の整備など、多岐にわたる対策が必要であり、国、都など関係機関とも連携を図り、引き続き取組みを強化することが求められています。

＜施策別予算＞

施策 1	災害に強い都市の形成	264,924 千円
施策 2	水害対策の推進	78,648 千円
施策 3	防災力の向上	686,167 千円

1 安全・安心分野の体系

政策1 良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくるために

7,014,301 千円

施策1 適正な土地利用と住環境の整備 215,561 千円

地区計画などの手法を用いて適正な土地利用と住環境の整備の推進を図るとともに、まちづくり条例の理念に基づき、区民や事業者との協働による地域の歴史や特性に応じた住みよいまちづくりを進めていきます。

<施策の成果指標>

- 住環境に満足している区民の割合（22年度）……………90.0%（86.3%）
- 住民参加によるまちづくりにより地区計画が決定された面積の割合（22年度）……………10.0%（6.6%）

継続	まちづくり基本方針の推進	実	12,652 千円
継続	地区整備計画	実 ◆	151,873 千円

施策2 住民参加のまちづくり 9,878 千円

まちづくり条例では、区の責務として区民主体の自主的なまちづくり活動を行う団体に対して、支援することが定められています。区は、この支援制度の区民への周知を徹底し、この活動支援制度の利用団体の増大を図り、住民参加のまちづくりを進めていきます。また、このことを通じて、より一層、まちづくりの機運を醸成するとともに地域の活性化と住環境の向上を図ります。

<平成20年度の施策の成果指標>

- 活動助成団体……………22 団体（9 団体）
- コンサルタント派遣件数……………6 件（5 件）

継続	まちづくり施策の推進	実	8,585 千円
----	------------	---	----------

施策3 都市機能の充実 189,496 千円

駅を中心とした市街地において、鉄道事業者などと協力し、駅前広場や南北自由通路の整備、バリアフリー化を推進し、安全性を高め快適で便利な交通機能を確保するとともに、活力ある商業活動の基盤づくりを行い、都市機能の充実を図ります。

<平成20年度の施策の成果指標>

- エレベーター又はエスカレーターのある駅の割合……………77.8%（72.2%）
- 自由通路設置の達成率……………55.6%（44.4%）

継続	市街地の再開発促進事業	実	5,121 千円
投資	永福町駅周辺整備	実	6,130 千円
投資	荻窪駅周辺整備	実	10,628 千円
投資	高円寺駅周辺整備	実 ◆	166,607 千円

施策4 道路交通体系の整備 3,002,817 千円

人々が、区内を円滑に移動できるよう、公共交通機関の整備・充実を図り、また、歩行者優先の道路・広場空間のバリアフリー化を推進するとともに、都市計画道路の整備を進め、幹線道路ネットワークを形成することにより、生活道路から通過交通を排除し、

誰もが安全・安心に利用できるまちづくりを進めます。

<施策の成果指標>

- 道路の舗装・補修に満足している区民の割合（22年度）……80%（75.1%）
- 南北バス「すぎ丸」1日平均利用者数（22年度）………3,000人（2,245人）

投資	狭あい道路拡幅整備	実	569,399千円
投資	都市計画道路の整備	実	146,258千円
投資	魅力ある歩行者優先の道づくり	実	146,475千円
拡充	南北バスの運行	実	176,073千円
投資	道路の改良工事	実	835,390千円

施策5 交通安全の推進 803,992千円

生活道路から通過交通を排除するとともに、カーブミラーや視覚障害者誘導ブロックなど、交通安全施設の整備を進め、交通事故の防止を図り、また、歩行者や自転車、自動車の運転者一人ひとりが正しい交通ルール・マナーを身につけ、交通事故のない安全で快適なまちをめざします。

<施策の成果指標>

- 交通事故死傷者数(人口10万人あたり)（22年度）………510人（643人）

継続	街路灯の維持補修	実	256,153千円
投資	街路灯の新設・改修	実	277,060千円
投資	交通安全施設の整備	実	109,425千円

施策6 自転車問題の解決 1,535,993千円

駅周辺に集中する放置自転車をなくし、交通や防災上の安全性と都市美観の向上など、良好な生活環境の確保を図るため、計画的に自転車駐車場・集積所を整備するとともに、利用者が、安全で、安心して利用できる施設の維持管理の充実に取り組みます。

また、駅周辺における放置自転車の撤去や放置防止の啓発活動により、放置自転車の削減を図ります。

<平成20年度の施策の成果指標>

- 駅周辺放置自転車の台数………2,500台（2,909台）
- 自転車駐車場の整備台数(民営含む) ……31,400台（29,460台）

継続	有料制自転車駐車場の運営	実	676,743千円
継続	放置自転車対策の推進	実	215,980千円
投資	自転車駐車場等整備	実	614,243千円

施策7 住宅施策の推進 1,256,564千円

住宅に困窮する区民のため、区内の都営住宅の区移管を促進するとともに、エレベーターの設置など区営住宅の改善を進めます。また、住宅の耐震改修促進など民間の良質な住宅ストックの形成と活用を図り、一人ひとりの区民が良質な住宅と良好な住環境の中で、ゆとりある生活が送れるよう取り組みます。

<平成20年度の施策の成果指標>

- 区営住宅の管理戸数………805戸（774戸）

投資	区営住宅の建替・改善	実	64,724千円
継続	高齢者住宅の提供	実	520,477千円
継続	既存住宅の耐震改修助成	実	109,108千円

政策2 安全で災害に強いまちをつくるために

1,029,739 千円

施策1 災害に強い都市の形成 264,924 千円

「杉並区耐震改修促進計画」に基づき、震災時に重要な区立施設の耐震化を促進するとともに、民間既存建築物の耐震診断の助言・指導や補強につながる支援を行い、震災時の安全性を高めます。また、橋梁の耐震補強や拡幅改良などを行うとともに、今後の維持管理計画を視野に入れた橋梁全体の総点検を実施し、利用者の安全性・利便性の向上を図ります。さらに、木造住宅密集地域において、不燃化・共同化に向けた支援・誘導などを行い、防災性の向上と居住環境の改善を図ります。

＜平成 20 年度の施策の成果指標＞

○民間建築物の耐震化率……………75.5% (71.3%)

継続	防災まちづくり	実	46,838 千円
継続	既存建築物等の適正管理指導	実 ◆	119,540 千円
投資	橋梁の補強・改良	実	75,052 千円

施策2 水害対策の推進 78,648 千円

学校や公園への浸透施設の設置、区道・私道の透水性舗装等を進めるとともに、民間施設による浸透施設の設置を促進し、集中豪雨等による河川の溢水を防ぎます。また、浸水の危険性のある区域においては、新築住宅の高床化を誘導し、水害のない安全なまちづくりを進めます。

＜施策の成果指標＞

○雨水流出抑制対策達成率（22 年度）……………50.0% (39.9%)
 ○床上浸水被害戸数（22 年度）……………0 戸（5 戸）

継続	水防対策		36,317 千円
投資	雨水流出抑制対策等工事助成	実 ◆	42,331 千円

施策3 防災力の向上 686,167 千円

首都直下地震の切迫性が指摘されている中、来る大地震に備え、区の防災態勢はもとより、地域の防災力をさらに高め、自助・共助・公助の三位一体による防災対策を進めます。

併せて、大雨に対する備え、特に都市型水害対策を進めます。

＜施策の成果指標＞

○区や地域等で実施する防災訓練に参加した区民の割合（22 年度）……………30% (24%)

拡充	災害応急対策	実 ◆	105,580 千円
拡充	防災施設整備	実 ◆	250,999 千円
継続	災害時要援護者支援対策	実 ◆	133,650 千円

継続(1)地区整備計画

151,873 千円（都市整備部地区整備担当）

都市基盤整備を進めてきた宮前二丁目地区と蚕糸試験場跡地周辺地区（和田三丁目周辺）及び気象研究所跡地周辺地区（高円寺北四丁目周辺）の2跡地地区の住環境の向上と市街地形成を図るため、地区計画の手法により地区計画道路を整備します。

また、杉並区南部土地区画整理事業施行区域では、モデル2地区（成田西三丁目、永福一丁目）を設け地区計画によるまちづくりを進めるとともに、放射第5号線の整備にあわせて沿道地区（久我山一～三丁目地内）のまちづくりを進めます。

【成果指標】①成果指標名：地区計画が決定された地域における道路用地の取得率

現状（18年度）数値：86.94 単位：%

目標（20年度）数値：87.25 単位：%

指標の定義等：地区計画道路用地の取得面積累計÷取得計画面積×100

投資(2)高円寺駅周辺整備

166,607 千円（都市整備部建設課）

平成21年5月に開館予定の杉並芸術会館（愛称 座・高円寺）の完成に合わせ、JR高円寺駅北口広場の整備工事を平成20～21年度にかけて実施します。

【成果指標】①成果指標名：北口南口広場の各整備完成率

目標（22年度）数値：100 単位：%

指標の定義等：北口南口広場の各整備÷各計画面積×100

②成果指標名：高円寺駅周辺整備完成率

目標（22年度）数値：100 単位：%

指標の定義等：高円寺駅周辺整備完成面積÷計画面積×100

投資(3)魅力ある歩行者優先の道づくり

146,475 千円（都市整備部建設課）

商店街の活性化やまちの景観向上等の視点から、安全で快適な歩行者空間を確保するため、西荻平和通り会商店街のカラー舗装化工事を実施するとともに、和泉三丁目（大円寺通り）の電線類地中化を進めます。

【成果指標】①成果指標名：商店街カラー舗装化整備率

現状（18年度）数値：52.3 単位：%

目標（20年度）数値：89.8 単位：%

指標の定義等：H13からの累計整備延長÷H13からH22までの累計整備延長目標値×100

②成果指標名：電線類地中化整備率（都市計画道路除く）

現状（18年度）数値：30.3 単位：%

目標（20年度）数値：30.3 単位：%

指標の定義等：H13からの累計整備延長÷H13からH22までの累計整備延長目標値×100

拡充(4)南北バスの運行実**176,073 千円（都市整備部交通対策課）**

区内南北方向の交通利便性の向上を図るため、けやき・さくら路線に加え、西荻窪～久我山間に新規バス路線を運行します（平成 20 年 11 月開通予定）。

【成果指標】 ①成果指標名：南北バス「すぎ丸」年度総利用者数

現状（18 年度）数値：819,198 単位：人

目標（20 年度）数値：875,000 単位：人

指標の定義等：年度総利用者数

投資(5)交通安全施設の整備実**109,425 千円（都市整備部杉並土木事務所）**

生活道路を中心に、交通安全施設の整備を進め交通事故の防止と減少を図り、特に子供や高齢者、障害者などの交通弱者のため、平成 20 年度から道路反射鏡や自発光式交差点鈺の整備件数を増加して取り組みます。

【成果指標】 ①成果指標名：道路反射鏡の整備数

現状（18 年度）数値：580 単位：本

目標（20 年度）数値：830 単位：本

②成果指標名：自発光式交差点鈺の整備数

現状（18 年度）数値：128 単位：基

目標（20 年度）数値：169 単位：基

投資(6)自転車駐車場等整備実**614,243 千円（都市整備部交通対策課）**

区内の駅周辺に集中する放置自転車をなくし、交通及び防災上の安全性や街の美観の向上など、良好な生活環境の確保を図るため、自転車駐車場の整備を推進します。

平成 20 年度は、永福自転車集積所の用地の取得のほか(仮称)西荻窪北自転車駐車場の整備、東高円寺自転車駐車場の改築に取り組みます。

また、民営の駐車場（自転車・バイク）の整備を進めるため、設置者に対する補助を行います。

【成果指標】 ①成果指標名 区の自転車駐車場整備台数

現状：（18 年度）数値：26,715 単位：台

目標：（20 年度）数値：28,459 単位：台

指標の定義等：各年度末現在の整備台数

②成果指標名 区の補助による民営駐車場整備台数

現状：（18 年度）数値：159 単位：台

目標：（20 年度）数値：180 単位：台

指標の定義等：各年度の整備台数

継続(7)既存住宅の耐震改修助成実**109,108 千円（都市整備部住宅課）**

地震に備えた安全なまちづくりを推進するため、新耐震基準適用以前に建設された住宅について、耐震診断結果を踏まえた耐震性を高める補強工事を行った場合、その耐震改修経費の一部を助成します。

【成果指標】 ①成果指標名：耐震改修率

現状（18 年度）数値：27.3 単位：%

目標（20 年度）数値：87.4 単位：%

指標の定義等：耐震改修件数÷精密診断件数×100

継続(8)既存建築物等の適正管理指導実**119,540 千円（都市整備部建築課）**

市街地の防災性の向上と安全なまちづくりを進めていくために、建築物の定期報告制度などを活用して既存建築物やブロック塀の状況把握に努め、改善の必要な建築物等の所有者に対して指導を行います。

また、近い将来に発生が予想される『首都圏直下型地震』への備えとして、耐震化に向けた助言・指導を積極的に行うとともに、区民の要望に的確に応えた耐震診断・耐震改修などの支援を実施します。

【成果指標】 ①成果指標名：区内の建築物の耐震化率

現状（18年度）数値：71.3 単位：%

目標（20年度）数値：75.5 単位：%

指標の定義等：耐震性を有する建物棟数÷建物総棟数×100

投資(9)雨水流出抑制対策等工事助成実**42,331 千円（都市整備部建設課）**

雨水の流出を抑制し、集中豪雨等による河川の氾濫を防止するために、雨水浸透施設を自宅敷地内等に設置する個人の方に助成します。また、家屋の浸水被害を最小限に止めるために、浸水が予想される区域や過去に浸水のあった箇所等を対象に、住宅の高床化や防水板を設置する場合に助成します。

【成果指標】 ①成果指標名：雨水浸透施設助成件数

現状（18年度）数値：47 単位：件

目標（20年度）数値：100 単位：件

指標の定義等：雨水浸透施設を設置した場合の助成金交付件数

②成果指標名：高床化工事助成件数（20年度からの新規助成）

目標（20年度）数値：6 単位：件

指標の定義等：高床化工事を行った場合の助成金交付件数

拡充(10)災害応急対策実**105,580 千円（政策経営部防災課）**

区役所西棟6階にある区の防災センターでは、平成19年度にIT社会に対応した防災対策システムを構築し、運用を開始しましたが、平成20年度は区内の高層ビル屋上に災害発生に備えた防災高所カメラ4台を設置し、災害対策の強化を図ります。

【成果指標】 ①成果指標名：防災センターで画面に表示できる情報の種類

現状（18年度）数値：18 単位：種類

目標（20年度）数値：22 単位：種類

指標の定義等：TV放送9種類（地上波7、衛星放送2）、気象情報（気象協会）、河川監視（河川・水位監視カメラの2種類）他

拡充(11)防災施設整備実**250,999 千円（政策経営部防災課）**

災害時に避難・救援の拠点となる震災救援所（区立小中学校66校）に、災害時要援護者救助資器材（万能担架、レスキューキャリーマット、折りたたみリヤカー、おんぶひも）の整備を平成19年度に8校実施し、引き続き拡充します。

また、高円寺南保育園・ゆうゆう高円寺南館に併設して設置する防災宿舎等を整備し、災害発生時の職員確保に取り組みます。（平成21年1月完成予定）

【成果指標】 ①成果指標名：災害時要援護者救助資器材を配備した学校数

現状（19年度）数値：8 単位：校

目標（20年度）数値：37 単位：校

②成果指標名：防災宿舍等の整備数

現状（18年度）数値：0 単位：箇所

目標（20年度）数値：1 単位：箇所

【継続】(12)災害時要援護者支援対策【実】

133,650 千円（保健福祉部管理課・障害者施策課・高齢者施策課）

震災救援所を単位とし、災害時要援護者原簿を基にした登録者台帳の整備、避難支援計画及び個別避難支援プランの作成を引き続き進めます。平成20年度は、新たに20か所の震災救援所において実施します。また、高齢者入所施設への2カ所の福祉救援所設置に取り組みます。さらに、ひとり暮らし高齢者や障害者等を対象に、火災報知機及び家具転倒防止器具の設置に対して、それぞれ12,000円を上限に助成し、火災や地震災害時における安全安心対策を引き続き取り組みます。

【成果指標】①成果指標名：個別避難支援プラン作成枚数

現状（19年度）数値：1,078 単位：枚

目標（20年度）数値：3,100 単位：枚

②成果指標名：火災報知機設置の世帯数

現状（19年度）数値：782 単位：世帯数（平成19年12月末現在）

目標（20年度）数値：3,578 単位：世帯数

③成果指標名：家具転倒防止器具設置の世帯数

現状（19年度）数値：628 単位：世帯数（平成19年12月末現在）

目標（20年度）数値：3,578 単位：世帯数



～水辺をよみがえらせ みどりのまちをつくろう～

政策(1) うるおいのある美しいまちをつくるために

＜現状と課題＞ 4,821,080千円

みどりの豊かさを実感することができる、環境と調和のとれたまちづくりに向けて、和田堀公園・善福寺川緑地周辺、善福寺公園周辺、柏の宮公園・塚山公園周辺などのみどりの拠点と住宅や公共施設のみどり、学校の屋上や校庭のみどり、ビオトープや接道部・屋上部の緑化によるみどり、さらに善福寺川や神田川、玉川上水に沿った緑地や道路沿いのみどりを有機的に結びつけるとともに、モデル地区で「みどりのベルトづくり」に取り組みます。

また、善福寺川を水鳥が棲む自然豊かな川とするため、区民と協働して取り組むとともに、水辺を体感できる「水辺の広場」の整備を進めます。

＜施策別予算＞

施策 1	水辺とみどりの保全・創出	298,767千円
施策 2	公園づくり	4,444,217千円
施策 3	まちの景観づくり	16,233千円
施策 4	生活環境の整備	61,863千円

政策(2) 環境に負荷を与えない持続的な成長が可能なまちをつくるために

＜現状と課題＞ 7,109,025千円

地球温暖化に対する取組としては、平成18年6月に、「杉並区地域省エネ行動計画」を策定し、「地球を救え p(^-^)q すぎなみ省エネ作戦」として全区的な環境配慮行動の展開を図っています。今後も引き続き区民・事業者とともに、二酸化炭素(CO₂)削減に向け、幅広く事業展開を行っていく必要があります。また、区民・事業者の活動の支援として、様々な助成制度や協働事業の展開に考慮することも必要となっています。

清掃・リサイクル事業では、一般廃棄物処理基本計画を改定し、平成20年度からプラスチック製容器包装とペットボトルの一層のリサイクルを推進するほか、廃プラスチックのサーマルリサイクルを本格実施し、プラスチック製ごみの大幅な減量を図ります。また、環境に負荷を与える象徴の一つとしてのレジ袋を削減するため、「(仮称)レジ袋有料化等の取組を推進する条例」を制定し、レジ袋のより一層の削減に取り組みます。

今後は、さらに廃棄物の減量を進めるため、家庭ごみの有料化を視野に入れ、その実現を図っていきます。

＜施策別予算＞

施策 1	環境施策の枠組みづくり	17,971千円
施策 2	ごみの発生抑制及びリサイクルの推進	2,320,972千円
施策 3	環境配慮行動の推進	80,904千円
施策 4	公害の防止	52,173千円
施策 5	ごみ排出の適正化及び収集サービスの向上	4,637,005千円

2 みどり・環境分野の体系

政策1 うるおいのある美しいまちをつくるために

4,821,080 千円

施策1 水辺とみどりの保全・創出 298,767 千円

都市化の進展により失われつつある人と水との触れ合える水辺空間を創出するとともに、公園をはじめとした公共のみどりと屋敷林や宅地等の民有のみどりを有機的に結びつけ、みどりの豊かさが実感できるまちとするため、区民、事業者、区が協働しながら総合的な施策推進を通して水辺とみどりの保全創出を図ります。

<施策の成果指標>

- 緑被率（平成 22 年度）……………25.0%（20.9%）
- みどりや水（河川等）とのふれあいを実感している区民の割合（平成 20 年度）……………65.0%（60.8%）

投資	水辺環境の整備	実	◆	89,448 千円
継続	みどりを創る	実		111,761 千円
継続	みどりを守る	実		72,878 千円

施策2 公園づくり 4,444,217 千円

区内最大規模の防災公園となる「(仮称) 桃井中央公園」や地域に根ざした身近な公園の整備を進めるとともに、既存公園・緑地等が持つ機能の維持や特色ある公園として改修することにより、利用者の安全・安心で快適な利用を確保し、地域に密着した魅力ある公園として整備します。また、公園整備の際には、計画段階や公園運営への区民参加など、区民との協働による公園づくりを推進します。

<20 年度の施策の成果指標>

- 一人あたりの公園・緑地面積（都立公園含む）…………… 1.89 m²（1.83 m²）
- 公園等自主管理個所数の割合 …………… 46.0%（34.0%）

新規	公園の維持管理			613,413 千円
投資	地域公園の整備	実		1,614,665 千円
投資	身近な公園の整備	実	◆	1,995,225 千円

施策3 まちの景観づくり 16,233 千円

(仮称) 杉並区景観条例の制定に向けた取り組みや景観に関する普及啓発活動として景観週間を開催するなど、区民と協働して景観に配慮したまちづくりを進めていきます。また、計画された区道の電線類の地中化整備、さらには違反広告物の除却を進めていくこと等により、まちの景観向上を図っていきます。

<施策の成果指標>

- 杉並区のまちを美しいと思う人の割合（22 年度）……………70%（65.2%）

継続	景観まちづくり	実	◆	15,516 千円
継続	屋外広告物許可・取締			717 千円

施策4 生活環境の整備 61,863 千円

「杉並区生活安全及び環境美化に関する条例」（安全美化条例）に基づき指導を徹底することにより、路上禁煙地区を中心に歩行喫煙者をなくします。

クリーン大作戦を中心としたまちのクリーン運動を展開していくことで、区内の団体・事業者などの自発的な運動を促し、環境に配慮したまちづくりに対するきっかけづくりを行います。

<20年度の施策の成果指標>

- クリーン大作戦参加延べ人数……………12,000人(11,480人)
- ポイ捨てされた吸殻数(区内中杉通り(阿佐谷地区)と高南通り(高円寺地区)の調査日平均)……………233本(265本)

継続	安全美化条例に基づく生活環境の改善 ◆	53,181千円
継続	カラス・ねずみ・蜂類の駆除相談	8,682千円

政策2 環境に負荷を与えない持続的な成長が可能なまちをつくるために
7,109,025千円

施策1 環境施策の枠組みづくり 17,971千円

環境清掃審議会運営については、環境清掃分野全般に対し適切な対応ができるよう運営していきます。

また、環境保全の普及啓発については、環境白書の発行とともに、打ち水大作戦の参加者数増加のためNPO法人が主催する打ち水ホームページなどを活用した周知活動などを行っていきます。

<平成20年度の施策の成果指標>

- 環境清掃審議会での審議・報告件数……………50件(40件)
- 環境博覧会参加・協力団体数……………130団体(127団体)

継続	環境保全の普及啓発	8,528千円
----	-----------	---------

施策2 ごみの発生抑制及びリサイクルの推進 2,320,972千円

平成20年度からの廃プラスチックのサーマルリサイクルの本格実施に併せて、プラスチック製容器包装集積所回収とペットボトル集積所回収を区内全域で実施し、さらなるごみ減量、リサイクル率の向上をめざします。

地域における具体的な環境配慮行動の実践目標として、杉並区レジ袋削減推進協議会が設定するレジ袋削減目標60%(5年間)に向けての取組みを行います。

<平成20年度の施策の成果指標>

- 区民一人一日あたりのごみ排出量(家庭系ごみ)(22年度)……………430g(649g)
- リサイクル率({(区資源回収量+集団回収量)/(ごみ量+区資源回収量+集団回収量)} ×100)……………29.3%(20.7%)

継続	ごみ減量運動	実	31,402千円
拡充	資源の回収	実 ◆	2,179,222千円
拡充	リサイクル活動の支援	実	102,024千円
継続	レジ袋有料化推進	実 ◆	8,324千円

施策3 環境配慮行動の推進 80,904千円

地域における具体的な環境配慮行動の実践目標として、杉並区レジ袋削減推進協議会

が設定するレジ袋削減目標 60%（5 年間）に向けての取組みを行います。

区民、事業者、行政が協働して環境配慮行動に取組み、地球温暖化の原因である二酸化炭素排出量（CO2 を、平成 22 年度までに平成 2 年度比 2%の削減をめざします。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

- 杉並区における平成 2 年度比 CO2 排出量削減率……………+14.4%（-2.0%）
- ※CO2 排出量…平成 2 年度（1,495kt）、平成 16 年度（1,711kt）、平成 22 年度（1,465kt）
- ※現状の数値（最新データ）は 16 年度版
- 環境マネジメントシステム（EMS）取得区内事業者数……………63 件（47 件）

継続	環境博覧会の開催	実	10,000 千円
継続	省エネ行動の推進	実 ◆	30,521 千円
継続	環境配慮行動の推進	実	7,677 千円
継続	自然環境の保全	実	1,040 千円
継続	ISO14001 等の推進	実 ◆	4,175 千円

施策 4 公害の防止 52,173 千円

二酸化窒素など大気環境基準を達成している項目は、引き続き達成・維持に努め、大気環境基準を達成していない浮遊粒子状物質などについては、環境基準達成をめざします。

また、自動車交通騒音についても、約半数の地点で夜間の時間帯における要請限度を超過していますが、多くの地点で要請限度の達成をめざします。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

- 区内環境への化学物質排出量……………18,000kg（21,000 kg）
- 特定建設作業による苦情の総苦情件数に占める割合……………6.0%（7.6%）

継続	公害等防止	実	9,501 千円
----	-------	---	----------

施策 5 ごみ排出の適正化及び収集サービスの向上 4,637,005 千円

平成 20 年度から廃プラスチックサーマルリサイクル、プラスチック製容器包装、ペットボトル集積所回収を区全域で実施します。分別の周知徹底を行うとともに、さらなる収集サービスの向上を図ります。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

- ごみ処理事業経費……………3,387,842,981 円（3,576,728,000 円）
- 1t あたりのごみ処理年間費用……………53,483 円（51,499 円）
- 区民 1 人あたりのごみ処理年間費用……………11,246 円（12,196 円）

拡充	ごみ・し尿の収集・運搬	実 ◆	1,133,833 千円
継続	ごみ・資源の排出の適正管理	実 ◆	79,759 千円
継続	ごみ・し尿運搬の中継業務		669,105 千円

2 みどり・環境分野

主要事業の概要

投資(1)水辺環境の整備 **実** 89,448 千円（都市整備部建設課）

都市化の進展により失われつつある水辺空間を取り戻すため、人と水とのふれあいの場づくりや老朽化した護岸・河床等の整備を進め、河川環境の充実を図ります。

また、善福寺川においては多様な水鳥の棲む河川に再生するため、区民と協働して計画づくりに取り組みます。

【成果指標】①成果指標名：みどりや水(河川等)とのふれあいを実感している区民の割合

現状（18年度）数値：60.8 単位：%

目標（22年度）数値：65.0 単位：%

指標の定義等：「杉並区区民意向調査」による、みどりや水(河川等)とのふれあいを実感している区民の割合

②成果指標名：護岸緑化整備率

現状：（18年度）数値：72.7 単位：%

目標：（20年度）数値：89.1 単位：%

指標の定義等：H13からの累計整備延長÷H13からH22までの累計整備延長目標値×100

投資(2)身近な公園の整備 **実** 1,995,225 千円（都市整備部みどり公園課）

地域に密着した公園の整備をすすめるため、警察大学校等移転跡地の一部を公園用地として取得するほか、高井戸東二丁目のつくだ公園の拡張整備を行います。

【成果指標】①成果指標名：区民一人当たりの公園・緑地面積（都立公園含む）

現状（18年度）数値：1.83 単位：㎡/人

目標（20年度）数値：1.89 単位：㎡/人

継続(3)景観まちづくり **実** 15,516 千円（都市整備部まちづくり推進課）

（仮称）杉並区景観条例の制定に向け、まちの色彩調査を実施するとともに、景観録の発行及び景観週間の開催など、景観への関心を高めるための普及啓発活動を推進します。

また、杉並らしい魅力あるまちなみを後世に残すため、寄贈された旧角川邸を（仮称）角川庭園として整備します。

【成果指標】①成果指標名：生活環境評価点（街なみの美しさや落ち着き）

現状（18年度）数値：2.21 単位：評価点

目標（20年度）数値：2.00 単位：評価点

指標の定義等：生活環境評価点は、毎年区が実施する区民意向調査による指標で、中間点は2.50で、1.00に近いほど評価が良い。

継続(4)安全美化条例に基づく生活環境の改善 53,181 千円（環境清掃部環境課）

区内6地区の路上禁煙地区を中心に、たばこのポイ捨て防止や受動喫煙による健康被害を防止するため、巡回パトロールやキャンペーン活動など迷惑喫煙に対する取組みを推進します。

また、区民参加によるクリーン大作戦、空き地等の管理指導等の区内美化に取り組みます。

【成果指標】①成果指標名：杉並わがまちクリーン大作戦の参加人数

現状（18年度）数値：11,480 単位：人

目標（20年度）数値：12,000 単位：人

②成果指標名：定点観測によるポイ捨て吸殻本数

現状（18年度）数値：265 単位：本

目標（20年度）数値：233 単位：本

指標の定義等：安全美化条例施行前に比べて90%減の本数

拡充(5)資源の回収実

2,179,222千円（環境清掃部ごみ減量担当課）

平成20年度からのサーマルリサイクルの実施に合わせ、従来から実施している古紙、びん・缶等のリサイクルに加えてプラスチック製容器包装とペットボトルの分別回収を区内全域で実施することにより資源のリサイクルに取り組みます。

また、資源回収の実効性を上げるため、古紙の持去り対策としてパトロールを強化し、区の所有権を明記した新聞回収袋の配布を実施します。

【成果指標】①成果指標名：区役所回収分のリサイクル率

現状（18年度）数値：20.7 単位：%

目標（20年度）数値：29.3 単位：%

指標の定義等： $\{(区資源回収量+集団回収量) \div (ごみ量+区資源回収量+集団回収量)\} \times 100$

継続(6)レジ袋有料化推進実

8,324千円（環境清掃部ごみ減量担当課）

ごみの発生を抑制し、資源が循環して利用される資源循環型社会の実現に向け、環境に負荷を与える象徴の一つとしてのレジ袋を削減するために、レジ袋の有料化に取り組んでまいります。また、コンビニエンスストア向けマイバックの配布等をはじめとする普及啓発活動を実施します。

【成果指標】①成果指標名：スーパーマーケットのレジ袋有料化実施目標店舗数（平成20年度から事業実施）

目標（20年度）数値：20 単位：店舗

②成果指標名：コンビニエンスストアのレジ袋有料化実施目標店舗数（平成20年度から事業実施）

目標（20年度）数値：20 単位：店舗

継続(7)省エネ行動の推進実

30,521千円（環境清掃部環境課）

地球温暖化対策のため、二酸化炭素（CO₂）削減に向け「杉並区地域省エネ行動計画」に基づきWebサイトの構築による区民・事業者への働きかけなど、各種削減施策を推進していきます。

また、区民の身近な取り組みとして省エネルギー機器を設置する場合に助成を行うほか、雨水貯留槽の設置の助成を行います。

【成果指標】①成果指標名：杉並区における平成2年度比CO₂排出量削減率

現状（16年度）数値：+14.4 単位：%

目標（22年度）数値：-2.0 単位：%

指標の定義等：平成2年度CO₂排出量と比較した増減率

※現状の最新数値は16年度

継続(8)ISO14001 等の推進**4,175 千円（環境清掃部環境課）**

杉並地域における環境配慮行動を拡充するため、区役所が率先して環境マネジメントシステム（EMS）ISO14001 を運用管理していきます。

また、区内事業者が環境マネジメントシステム（EMS）を構築する場合、ISO14001 等の認証取得経費に対する一部助成を実施します。

【成果指標】①成果指標名：区の活動による二酸化炭素（CO2）排出量

現状（18 年度）数値：29,430,407 単位：kg-CO2

目標（22 年度）数値：29,730,603 単位：kg-CO2

指標の定義等：杉並区地球温暖化対策実行計画（第 2 次）～杉並区役所の目標～に基づく二酸化炭素排出量〔杉並区本庁舎及び出先施設（教育機関出先施設を含む）〕

平成 22 年度目標数値は平成 11 年度比で 10%削減としたが、平成 18 年度は EMS の取組・職員の努力などで目標を上回り、10.1%削減となった。

今後、電力増等の要因により二酸化炭素（CO2）排出量は増加することが予測され、さらに削減を上乗せすることは極めて困難な状況となることから現目標数値を維持することに努める。

②成果指標名：環境マネジメントシステム（EMS）取得区内事業者数

現状（18 年度）数値：47 単位：件

目標（20 年度）数値：63 単位：件

指標の定義等：（財）日本適合性認定協会の公表に基づく各年度末までにおける延べ企業数（自治体を含む）及び区の事業支援により環境マネジメントシステム（EMS）を構築した事業者件数

拡充(9)ごみ・し尿の収集・運搬**1,133,833 千円（環境清掃部清掃管理課）**

プラスチック製容器包装は資源として回収し、それ以外のプラスチックを可燃ごみとして収集し、焼却時の熱を回収するサーマルリサイクルを、平成 20 年度から区内全域で実施します。

また、粗大ごみの収集・運搬体制を強化し、効率的で利便性の高い粗大ごみの回収体制を整備します。

【成果指標】①成果指標名：区民 1 人あたりのごみ処理年間費用

現状（18 年度）数値：12,196 単位：円

目標（20 年度）数値：11,246 単位：円

指標の定義等：ごみ（可燃、不燃、粗大）収集コスト/杉並区人口

継続(10)ごみ・資源の排出の適正管理**79,759 千円（環境清掃部清掃管理課）**

カラスによる集積所の被害を減少させるため、黄色いごみ袋の普及事業を実施するほか、折り畳み式ごみ収集ボックスの設置、カラスネットの配布などに引き続き取り組みます。

【成果指標】①成果指標名：カラス被害のある集積所割合

現状（18 年度）数値：4.25 単位：%

目標（20 年度）数値：3.5 単位：%

指標の定義等：カラス被害のある集積所数÷集積所数×100

3 健康・福祉分野**133, 434, 439千円**

～やさしさを忘れず共にいきるまちをつくろう～

政策(1) 健康を支えるまちづくりのために

＜現状と課題＞ 1,572,600千円

生活習慣病の予防など、健康に関する様々な施策の充実に区民の期待が高まるなか、医療制度改革の趣旨に沿ってメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）対策を重点的に進めるほか、区民への健康づくりの動機付けを図るなど、自主的な健康づくり活動を支援します。また、少子化に拍車がかかるなかで、子供を安心して産み・育てることができる施策を拡充します。

＜施策別予算＞

施策 1	健康なまちづくりの推進	219,569千円
施策 2	生涯を通じた健康づくりの支援	1,353,031千円

政策(2) 子育てを社会で支え、子どもが健やかに育つために

＜現状と課題＞ 12,590,123千円

増大しかつ多様化する保育需要に応え、保育施設の定員増や病児保育、学童クラブ等を拡充するとともに、区民・事業者・区が連携してすべての子育て家庭を支え応援します。

＜施策別予算＞

施策 1	保育の充実	5,352,152千円
施策 2	地域子育て支援の充実	6,116,267千円
施策 3	障害児の援護の充実	348,140千円
施策 4	子どもの育成環境の整備	773,564千円

政策(3) 共に生きるまちをつくるために

＜現状と課題＞ 22,102,599千円

介護予防や認知症予防対策、地域密着型サービスなどの充実を図るとともに、ひとり暮らしや高齢者のみの世帯を対象とした事業を拡充するなど、高齢者が24時間365日安全・安心して暮らしていける地域づくりを進めるほか、特別養護老人ホームや在宅での介護を支援するための施設を計画的に整備していきます。

また、障害のある方がその能力や個性を最大限に発揮して、生涯にわたって身近な地域で、安心して暮らすことができるよう、地域での自立生活を積極的に支援します。

さらに、生活保護や判断能力の衰えた方の権利擁護など、セーフティネット機能の充実を図ります。

< 施策別予算 >

施策 1	高齢者の社会参加と交流の拡大	785,369 千円
施策 2	高齢者の地域社会での介護予防と自立支援	578,472 千円
施策 3	介護保険サービスの基盤整備	716,168 千円
施策 4	障害者の社会参加や就労機会の拡大	1,479,361 千円
施策 5	障害者の地域社会での自立支援	5,641,554 千円
施策 6	地域福祉の基盤整備	622,866 千円
施策 7	生活の安定と自立への支援	12,278,809 千円

政策(4) 安心してらせるために

< 現状と課題 > 97,169,117 千円

区民の安全・安心を 24 時間 365 日確保するために、急病発生時の医療情報や救急医療体制を充実させるとともに、地域で初期の救急対応ができる区民を増やして、暮らしに不安のないまちづくりを進めます。また、新型インフルエンザなど感染症対策を進め、食中毒発生防止対策を強化するなど区民の食に対する不安を解消して、暮らしの安全・安心の確保に努めます。

< 施策別予算 >

施策 1	地域医療体制の整備	346,169 千円
施策 2	暮らしの安全・安心の確保	862,895 千円
施策 3	安全で明るい地域社会づくり	34,899 千円
施策 4	国民健康保険事業の運営	51,659,165 千円
施策 5	老人保健医療事業の運営	4,482,669 千円
施策 6	介護保険事業の運営	29,761,899 千円
施策 7	後期高齢者医療事業の運営	10,021,421 千円



3 健康・福祉分野の体系

政策1 健康を支えるまちづくりのために

1,572,600 千円

施策1 健康なまちづくりの推進 219,569 千円

健康なまちづくりを区民とともに考え、地域における区民の主体的な活動を支援し、「健康都市杉並フェアロ」など様々な健康づくり事業を地域の中で展開することにより、区民の健康を支えます。また、未成年者の飲酒・喫煙防止や薬物乱用防止対策などに取り組むことで、区民の健康に対する意識を高め、「健康都市杉並」の実現をめざします。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

○自分は健康だと思う区民の割合（22 年度）……………85.0%（82.9%）

継続	杉並健康都市づくり	実	2,321 千円
拡充	各種保健事業推進活動 ◆		7,521 千円

施策2 生涯を通じた健康づくりの支援 1,353,031 千円

すべての区民が生涯を通じて身体的・精神的に良好な状態を維持し、たとえ病気や障害があっても自らの可能性を発揮して充実した日々を過ごすことができるよう、妊婦から高齢者までの年代別等に応じた保健サービスを効果的に提供することで、一人ひとりの健康づくりを総合的に支援します。

平成 20 年度は、医療制度改革の趣旨に沿ってメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）対策を重点的に進めます。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

○メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）予備群の割合（22 年度）
……………男性 15%（16.7%）、女性 8%（9.3%）

○区民健康診査の受診率……………89.0%（73.6%）

拡充	生活習慣病予防対策（杉並ウエストサイズ物語）	実 ◆	19,887 千円
拡充	妊産婦等健康診査	実 ◆	286,728 千円
継続	がん検診	実	466,908 千円

政策2 子育てを社会で支え、子どもが健やかに育つために

12,590,123 千円

施策1 保育の充実 5,352,152 千円

保育需要の増大と区民の多様化するライフスタイル・保育ニーズに対応し、保育園待機児童数を解消させるため、次の3つの取り組みを行っていきます。

(1) 延長保育や産休明け保育、病児・病後児保育など、保育ニーズに合わせたサービスの拡充を図ります。

(2) 保育園の公設民営化、調理・用務業務の委託化など、民間活力の導入を図ります。

(3) 認証保育所やグループ保育室など、認可保育所以外の保育システムの整備を図ります。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

○待機児童数……………0 人（46 人）

○延長保育実施園の割合……………77%（59%）

継続	保育園運営 実 ◆	1,939,019 千円
継続	認証保育所運営 実	510,095 千円
継続	病児・病後児保育 実	22,370 千円

施策2 地域子育て支援の充実 6,116,267 千円

子育てに伴う不安感、負担感を軽減させるため、子育て支援サービスの充実を図るとともに、保護者が子育てが楽しいと感じ、子供たちが伸びやかに育つよう、子育てに関する地域団体・NPO・民間企業等が連携して子育てを地域で支えるしくみを充実させます。

平成 20 年度は、杉並子育て応援券をさらに利用しやすいものとするため、提供サービスの質・量の充実に努めます。また、子育てメッセの充実を図り、地域の子育て支援団体の周知、連携を高めます。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

- 子育てを楽しんでいると感じる人の割合……………80% (68.9%)
- 子育て応援券を利用できる事業者数……………350 事業者 (293 事業者)

※事業者数の () は、19 年 12 月末現在

継続	ひととき保育の運営 実	86,734 千円
継続	児童虐待対策 実	7,343 千円
継続	子育て応援券 実 ◆	797,688 千円
拡充	母子に関する相談・講座等 実 ◆	20,109 千円

施策3 障害児の援護の充実 348,140 千円

心身の障害や発達に心配のあるこどもに対し、地域で共に育ち合い保護者が安心して子育てができるようにするため、子育てに関わる関係機関が連携を図り、乳幼児から学齢期までの一貫した援護の充実を図ります。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

- こども発達センター利用登録児数……………800 人 (765 人)

新規	発達障害児専門相談・グループ指導 ◆	5,453 千円
継続	地域デイサービス等事業運営助成 実	95,662 千円

施策4 子どもの育成環境の整備 773,564 千円

児童館を拠点とした子どもの育成環境の整備や、子どもの社会参画を促す事業を推進することで、子ども自身の自主性、社会性等を育みます。

平成 20 年度は、増大する学童保育需要に対応するため、小学校の空き教室などを利用して整備を進めていきます。また、現在 10 館ある障害児利用促進重点児童館を 15 館に拡大します。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

- 自分が認められていると感じる子どもの割合……………91.0% (86.2%)
- 学童クラブ待機児童数 (4 月 1 日の入会待機児童数) ……0 人 (4 人)

継続	児童青少年センター・児童館事業の運営 実	314,065 千円
継続	学童クラブ事業 実 ◆	89,085 千円

政策3 共に生きるまちをつくるために

22,102,599 千円

施策1 高齢者の社会参加と交流の拡大 785,369 千円

誰もが「生涯現役」で活躍できる社会の実現にむけて、高齢になっても社会の重要な担い手として、その知識や経験を活かし、元気に生きがいをもって活動できるようにするため、高齢者自主グループへの支援や地域の団体やNPO法人等との協働による事業運営などを進め、高齢者が社会活動へ参加する機会を確保し支援します。

<施策の成果指標>

- 高齢者で生きがいを感じている人の割合（22年度）……………83.0%（78.6%）
- 週2回以上外出している高齢者の割合（22年度）……………87.0%（81.4%）

継続	ゆうゆう館の運営 実	143,777 千円
拡充	まちの湯ふれあい入浴	58,336 千円

施策2 高齢者の地域社会での介護予防と自立支援 578,472 千円

高齢者が地域の中で自立し安心して暮らせるようにするため、介護予防事業を拡充させるとともに、認知症予防と認知症ケアを推進することにより、高齢者の自立と在宅で介護する家族等を支援していきます。また、地域の中で閉じこもり気味の生活を送るひとり暮らしや高齢者のみの世帯に対し、地域包括支援センター（ケア24）を中心に相談や見守りなどを行い高齢者世帯を支援していきます。

<施策の成果指標>

- 介護保険新規認定者の平均年齢（22年度）……………82.0歳（80.7歳）

継続	高齢者緊急安全システム 実 ◆	44,491 千円
-----------	------------------------	-----------

施策3 介護保険サービスの基盤整備 716,168 千円

特別養護老人ホームへの入所希望に応えるため、特別養護老人ホームを含む多様な入所型施設整備を行います。特別養護老人ホームについては、前年度に引き続き、高円寺北一丁目警察大学校跡地に平成21年度開設に向けた施設建設を進めます。認知症高齢者グループホーム及び各種在宅サービスなどを一体的・複合的に提供する都市型多機能拠点については、民間事業者による建設助成を行うとともに区有地を活用した施設整備を進めます。

<平成20年度の施策の成果指標>

- 特別養護老人ホーム入所者平均待機期間……………9ヶ月（9ヶ月）
 - 介護保険サービスの満足度（率）……………85.0%（73.5%）
- ※介護保険サービスの満足度の（ ）は、平成16年度

拡充	特別養護老人ホーム等の建設助成 実 ◆	391,686 千円
継続	認知症高齢者グループホームの建設助成 実	45,327 千円
継続	都市型多機能拠点施設の建設助成 実	30,000 千円

施策4 障害者の社会参加や就労機会の拡大 1,479,361 千円

障害があっても社会の中で孤立せず、地域の中で積極的な社会参加が可能となるよう外出などの支援を行うとともに、障害者が持てる能力や個性を十分に発揮して就労することのできる環境を整備します。

<平成20年度の施策の成果指標>

- 障害者施設等からの企業等就労者数……………60人（58人）

<u>継続</u>	障害者通所訓練・授産事業等	232,923 千円
<u>継続</u>	財団法人 杉並区障害者雇用支援事業団 <u>実</u>	107,119 千円

施策5 障害者の地域社会での自立支援 5,641,554 千円

障害があっても、本人の「自己決定・自己責任」が最大限尊重され、ライフステージに応じた生きがいのある生活を送れるようにするため、障害者の入所・通所施設の整備やグループホームの確保を図るとともに、地域生活支援事業を充実させることにより、地域の中で24時間安心して暮らせるよう自立生活を支援します。

<平成20年度の施策の成果指標>

○障害者施設からの地域生活移行者数……………18人（4人）

<u>継続</u>	障害者入所・通所施設の整備 <u>実</u>	321,137 千円
<u>継続</u>	障害者自立支援サービス	2,997,157 千円
<u>継続</u>	障害者地域生活支援事業 <u>実</u> ◆	535,467 千円

施策6 地域福祉の基盤整備 622,866 千円

地域の中で保健福祉に関する活動を行う区民やNPO等を応援して支えあいの輪を広げるとともに、苦情調整や権利擁護等の充実を図り、利用者の保護施策を強化します。また、新たな福祉交通システムの構築・運用を進め、誰もがその人らしく安心した生活を送ることのできる地域社会をつくります。

<施策の成果指標>

○福祉サービス第三者評価受診率（22年度）……………80.0%（29.0%）

○車いすで利用できる一般区民の利用可能な区の施設の割合

（だれでもトイレの設置・自動ドアの設置・地面から入口までの段差解消の

3つを満たす施設の割合）（22年度）……………70.0%（47.1%）

<u>継続</u>	成年後見制度の利用促進及び福祉サービス利用者保護 <u>実</u> ◆	22,897 千円
<u>継続</u>	移送サービスの支援 <u>実</u>	23,762 千円

施策7 生活の安定と自立への支援 12,278,809 千円

生活に困窮する区民が、地域の中で能力を活かして自立した生活ができるように、就労、居宅生活安定、精神保健福祉等の支援を行う。

<施策の成果指標>

○自立支援プログラム作成件数（22年度）……………1,000件（554件）

<u>継続</u>	生活保護費	11,815,163 千円
<u>継続</u>	被生活保護者等自立支援 ◆	48,687 千円
<u>継続</u>	路上生活者自立支援 <u>実</u>	21,710 千円

政策4 安心してくらするために

97,169,117 千円

施策1 地域医療体制の整備 346,169 千円

医療に関する区民の不安感の解消をめざして、休日夜間等の急病診療体制と急病医療情報センターの充実を図るとともに、地域における初期救急対応力の向上を図るため、心肺停止等の緊急時に初期の救急対応ができる区民を増やします。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

○救急医療体制に不安を感じない区民の割合……………60.0% (48.6%)

継続 救命救急体制の充実 **実** ◆ 58,057 千円

施策 2 暮らしの安全・安心の確保 862,895 千円

暮らしの安全の確保、感染症予防の観点から健康を支える仕組みづくりを推進し、全ての営業施設、給食提供施設などを区民が安心して利用できる施設とするため、衛生基準の適合割合 100% 実現をめざしてきめ細かな指導に取り組みます。

また、感染症予防対策を進め、発生の場合には関係機関と連携したうえで、防疫措置などによりまん延を防ぎます。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

○福祉・教育関係給食提供施設における衛生管理検査票平均適合率（杉並区内の保育園、高齢者施設、小中学校などの給食提供施設全施設の衛生管理検査項目についての適合率）……………90.0% (86.4%)

○環境衛生関係施設における基準の適合率（理・美容所、クリーニング所、普通公衆浴場、興行場などにおける理化学検査の結果、基準に適合している割合）……………90.0% (86.7%)

継続 感染症予防・発生時対策 **実** ◆ 205,970 千円

拡充 動物の適正飼養 8,621 千円

継続 新型インフルエンザ対策 **実** 8,927 千円

施策 3 安全で明るい地域社会づくり 34,899 千円

更生保護活動への支援や犯罪被害者支援などの事業を通じて、犯罪や非行がなく、また、犯罪被害にあった区民が平穏な生活を取り戻し、住み慣れた地域で暮らしていけるよう、安全で明るい地域社会づくりを進めていきます。そのほか、公衆衛生の向上や地域の交流の場として大切な施設である公衆浴場に対し、支援を行います。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

○区内犯罪認知件数……………6,000 件 (8,886 件)

○公衆浴場数……………36 軒 (38 軒)

継続 犯罪被害者支援 8,004 千円

拡充 公衆浴場確保対策 ◆ 25,966 千円

施策 4 国民健康保険事業の運営 51,659,165 千円

国民健康保険の被保険者が安心して生活できるよう、被保険者の疾病、負傷、出産及び死亡に関して必要な給付・支給を行い、地域保険として社会保障及び健康の保持の向上を図るとともに、国民健康保険制度の健全な運営に努めます。

<施策の成果指標>

○国民健康保険料収納率（現年分）（22 年度）……………88.00% (86.75%)

継続 国民健康保険一般療養の給付 **特会** 22,322,885 千円

継続 国民健康保険退職療養の給付 **特会** 6,002,063 千円

新規 特定健康診査・特定保険指導事業 **特会** **実** 644,611 千円

施策5 老人保健医療事業の運営 4,482,669 千円

後期高齢者医療制度に移行するため、老人保健医療制度は平成 19 年度で廃止となります。なお、特別会計は事務処理のため平成 22 年度まで存続します。

継続 療養の給付 **特会** 3,588,774 千円

施策6 介護保険事業の運営 29,761,899 千円

高齢者の介護を社会全体で支え、安心して暮らせる社会をつくるため、要介護（要支援）者を対象に、必要な保健・医療サービス及び福祉サービスの給付を行うとともに、介護保険制度の健全な運営に努めます。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

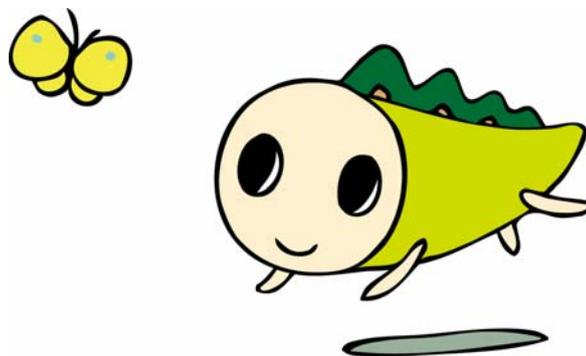
- 要介護（要支援）認定を受けた被保険者に要する保険給付費の額（1 人あたり）
.....1,448 千円（1,287 千円）
- 特別徴収を含んだ第 1 号被保険者保険料の収納率.....97.6%（89.5%）

継続 介護サービス費等の支給 **特会** 23,589,030 千円
継続 介護予防一般高齢者施策 **特会** **実** ◆ 84,107 千円
継続 包括的ケアマネジメント支援 **特会** 154,600 千円

施策7 後期高齢者医療事業の運営 10,021,421 千円

※事業については、主要事業の概要に記載

新規 広域連合分賦金 **特会** 9,444,554 千円
新規 後期高齢者健康診査 **特会** **実** 277,125 千円



拡充(1)各種保健事業推進活動 7,521 千円（保健福祉部地域保健課）

自殺者数が、全国では年間 3 万人以上、杉並区では 100 人以上と多いため、自殺防止を図る目的で、平成 20 年度は自殺対策シンポジウム等を開催するほか、医師会や歯科医師会等による健康保持のための事業や、献血及び骨髄ドナー登録、子供や若年層に広がる薬物乱用防止などの取り組みを推進します。

【成果指標】①成果指標名：自殺対策シンポジウムへの参加者数
目標（20 年度）数値：600 単位：人

拡充(2)生活習慣病予防対策（杉並ウエストサイズ物語）実 19,887 千円（保健福祉部健康推進課）

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に焦点をあてた生活習慣病予防の総合的な対策として「杉並ウエストサイズ物語」を展開します。区民運動としてのイベントやサイトを通じての普及啓発、ヘルシーメニュー推奨店の拡充など支援環境の整備、区民の腹囲減少挑戦者（チャレンジャー）支援などを実施し、健康的な生活習慣の定着を図っていきます。

【成果指標】①成果指標名：区民健診において 40 歳～65 歳のメタボリックシンドローム該当者及び予備群の男性の割合
現状（18 年度）数値：16.7 単位：％
目標（22 年度）数値：15.0 単位：％
②成果指標名：区民健診において 40 歳～65 歳のメタボリックシンドローム該当者及び予備群の女性の割合
現状（18 年度）数値：9.3 単位：％
目標（22 年度）数値：8.0 単位：％

拡充(3)妊産婦等健康診査実 286,728 千円（保健福祉部健康推進課）

母体・胎児の健康保持や妊娠高血圧症候群等の早期発見・予防を図るとともに、経済的な負担を軽減して受診を促進し、安心して出産ができるよう妊婦健診費用を 14 回まで拡大して助成します。

平成 18 年度 受診票交付枚数 2 枚
平成 19 年度 同上 +5000 円×受診回数(4 月以降最大 12 回まで)
平成 20 年度 受診票交付枚数 14 枚(4 月以降の妊娠届者)

【成果指標】①成果指標名：満 11 週以内の妊娠届出の割合
現状（18 年度）数値：80.0 単位：％
目標（22 年度）数値：90.0 単位：％
指標の定義：満 11 週以内の妊娠届出者数÷妊娠届出者数

継続(4)保育園運営実 1,939,019 千円（保健福祉部保育課）

保護者の就労形態の多様化を視野に入れ、ライフスタイルに合わせた保育サービスを選択できるよう、延長保育の実施園を新たに 4 園拡充し 34 園とするとともに、産休明け保育や緊急一時保育、年末保育（平成 20 年 12 月 29 日・30 日）なども引き続き実施します。

また、保育園の指定管理者による運営や調理・用務業務の委託など協働も進めていきます。

【成果指標】①成果指標名：延長保育実施園数

現状（18年度）数値：26 単位：園

目標（22年度）数値：44 単位：園

②成果指標名：産休明け保育実施園数

現状（18年度）数値：15 単位：園

目標（22年度）数値：18 単位：園

継続(5)子育て応援券**実** 797,688千円（保健福祉部子ども・子育て計画担当）

子育て家庭の不安感や負担感を軽減するため、一時預かりや親子参加のイベントなど、さまざまな有料の子育てサービスに利用できる区独自の「杉並子育て応援券」を発行します。0～2歳児は年額6万円分、3～5歳児は年額3万円分を保護者の方にお渡しします。平成20年度は、さらに利用しやすくなるようサービスの質と量の向上を図ります。

【成果指標】①成果指標名：子育て応援券のサービス提供事業者数

目標（20年度）数値：350 単位：事業者

②成果指標名：応援券利用率（応援券利用者数÷応援券発行者数）

目標（20年度）数値：60 単位：%

拡充(6)母子に関する相談・講座等**実** 20,109千円（保健福祉部健康推進課）

出産後の家庭に訪問指導員または保健師が訪問し、新生児の疾病等の早期発見と育児指導等を行うとともに、母親の心身の健康保持、育児不安の解消、産後うつ予防を図ります。

平成20年度から第1子出産家庭はすべて訪問し、さらに出生通知票を提出した全家庭を訪問します。

【成果指標】①成果指標名：訪問件数

現状（18年度）数値：2,998 単位：件

目標（22年度）数値：5,500 単位：件

新規(7)発達障害児専門相談・グループ指導

5,453千円（保健福祉部障害者施策課）

発達障害等の心配のある子供とその保護者を支援するため、専門医師及び心理職による発達専門相談を実施するとともに、小グループによる指導、相談を行います。

【成果指標】①成果指標名：専門相談児数

目標（20年度）数値：96 単位：人

②成果指標名：小グループ指導児数

目標（20年度）数値：48 単位：人

継続(8)学童クラブ事業**実** 89,085千円（保健福祉部児童青少年課）

学童クラブは、区内在住・在学の小学校1～4年生（心身に障害があるなどの理由が必要と認められる児童は6年生まで）で、就労や病気などにより、保護者が昼間留守になる家庭の児童を対象としています。

日常生活を通じ、集団生活の中で自主性、協調性を促すよう援助指導を行っており、障害児育成支援の充実や、運営業務の委託、民間学童クラブへの運営助成を実施して協働の推進にも取り組みます。

- 【成果指標】①成果指標名：学童クラブ入会待機児童数
 現状（18年度）数値：4 単位：人
 目標（22年度）数値：0 単位：人
 指標の定義等：4月1日の入会待機児童数

継続(9)高齢者緊急安全システム実 44,491 千円（保健福祉部高齢者施策課）

一人暮らし高齢者等が地域で安心して暮らせるよう、発作性のある高齢者に対して緊急通報システムを設置して緊急の場合に救助を行います。20年度は、緊急通報システムの対象者の見直しやPRを強化して利用者を増加します。

- 【成果指標】①成果指標名：「あんしん協力員」数
 現状（18年度）数値：291 単位：名
 目標（20年度）数値：400 単位：名
 指標の定義等：「あんしん協力員」（「地域のたすけあいネットワーク（地域の日）」のボランティア）数
 ②成果指標名：緊急通報システム設置台数
 現状（18年度）数値：682 単位：台
 目標（20年度）数値：997 単位：台

拡充(10)特別養護老人ホーム等の建設助成実 391,686 千円（保健福祉部高齢者施策課）

特別養護老人ホームへの早期入所を実現し、待機期間を1年以内にするため、区内9所の特別養護老人ホーム等への独立行政法人福祉医療機構借入金償還助成に加え、平成21年度に開設予定の警察大学校等移転跡地（高円寺北一丁目28番）に新たに建設する特別養護老人ホーム（定員130名）に対し建設助成を行います。

- 【成果指標】①成果指標名：特別養護老人ホーム確保ベッド数（累計）
 現状（18年度）数値：1,147 単位：床
 目標（22年度）数値：1,307 単位：床

継続(11)障害者地域生活支援事業実 535,467 千円（保健福祉部障害者施策課・障害者生活支援課）

障害を持つ人が、能力や適性に応じて自立した地域生活を営むことができるよう支援するため、相談支援では、新たに相談支援事業所を整備し、相談支援体制を充実するほか、日常生活用具の給付・貸与や移動支援、地域活動支援センター、日帰りショートステイ、訪問入浴サービス等さまざまな事業を実施します。

- 【成果指標】①成果指標名：移動支援利用時間数
 現状（18年度）数値：34,714時間（半年分） 単位：時間
 目標（20年度）数値：74,184時間 単位：時間
 指標の定義等：利用者の年間延利用時間数
 ②成果指標名：相談支援事業所数
 現状（18年度）数値：3所 単位：所
 目標（20年度）数値：5所 単位：所
 指標の定義等：設置事業所数

継続(12)成年後見制度の利用促進及び福祉サービス利用者保護実 22,897 千円（保健福祉部管理課）

判断能力の十分でない高齢者・知的障害者及び精神障害者等の権利を守るため、区の福

祉施策や成年後見制度を有効活用して区民の権利擁護、日常的な生活支援の仕組みを整備します。

平成 20 年度は、成年後見センターの機能の一層の充実を図るため、後見ボランティアの育成や活用に取り組みます。

【成果指標】①成果指標名：成年後見手続き支援件数

現状（18 年度）数値：230 単位：件

目標（20 年度）数値：770 単位：件

指標の定義等：後見人選任等の支援手続き件数

②成果指標名：福祉サービス利用援助事業の契約者数

現状（18 年度）数値：53 単位：件

目標（20 年度）数値：110 単位：件

指標の定義等：日常の金銭管理等の契約件数

継続(13)被生活保護者等自立支援 **48,687 千円（保健福祉部杉並福祉事務所）**

生活保護受給者の増加を背景として、生活保護受給者等の自立に向けた支援を強化するため、福祉事務所に就労支援専門員・メンタル支援員・自立支援事業の業務を請け負う民間事業者等を配置して自立支援プログラムを作成・実施するとともに、東京都の補助事業である被保護者自立促進事業を積極的に活用します。

【成果指標】①成果指標名：自立支援プログラム作成件数

現状（18 年度）数値：554 単位：件

目標（22 年度）数値：1,000 単位：件

継続(14)救命救急体制の充実 **58,057 千円（保健福祉部地域保健課）**

区民の急病に対する安心・安全を守るため、急病医療情報センターによる 24 時間 365 日の医療機関案内・急病相談等の情報提供機能を充実させるとともに、すぎなみ地域大学で救急協力員（すぎなみ区民レスキュー）の養成を継続して実施し、区民に身近な地域での初期救急対応力の向上を図ります。

【成果指標】①成果指標名：救急医療体制に不安を感じない区民の割合

現状（18 年度）数値：49 単位：%

目標（20 年度）数値：60 単位：%

②成果指標名：救命技能を身につけた区民の数

現状（18 年度）数値：1,433 単位：人

目標（20 年度）数値：1,500 単位：人

継続(15)感染症予防・発生時対策 **205,970 千円（保健福祉部保健予防課）**

感染症発生時の迅速・的確な対応や発生予防のための検査体制の充実を図るとともに、感染症に関する知識の普及や積極的な情報提供の実施に取り組みます。

【成果指標】①成果指標名：結核治療の失敗中断率

現状（17 年度）数値：7.7 単位：%

※判定は登録 1 年後の時点で行うため、平成 18 年度の評価は次年度になる。

目標（20 年度）数値：5 単位：%

指標の定義等：標準治療期間内での治療が失敗または中断した患者数（治療失敗＋脱落中断者）÷人うつす可能性のある患者数（喀痰塗抹陽性治療者）

※結核のまん延を防止するため、喀痰塗抹陽性治療者のうち標準治療期

間内に治療の失敗または中断する患者の割合を減少させる。

②成果指標名：保健所での HIV 抗体検査件数

現状（18年度）数値：984 単位：人

目標（20年度）数値：1,200 単位：人

拡充(16) 公衆浴場確保対策

25,966 千円（区民生活部管理課）

区民の保健衛生向上を目的として公衆浴場の存立を確保していくため、燃料費等経費の一部補助などの事業を実施しています。

平成 20 年度は、東京都が実施する公衆浴場のクリーンエネルギー化施設整備補助事業に対応し、杉並区でも新たに設備等改修費助成を開始します。

【成果指標】①成果指標名：区内公衆浴場数

現状（18年度）数値：38 単位：軒

目標（20年度）数値：36 単位：軒

②成果指標名：公衆浴場利用人数（1浴場あたり1日平均人数）

現状（18年度）数値：146 単位：人

目標（20年度）数値：150 単位：人

継続(17) 介護予防一般高齢者施策

特会

実

84,107 千円（保健福祉部介護予防課）

地域の高齢者が自ら活動に参加し、介護予防に向けた取組みが主体的に実施されるような地域社会の構築を目指すため、すべての第1号被保険者及びその支援のための活動に関わる者を対象に、認知症予防を含めた介護予防の普及啓発や地域における自発的な活動の育成・支援に取り組みます。

【成果指標】①成果指標名：事業実施回数

現状（18年度）数値：2,678 単位：回

目標（20年度）数値：3,061 単位：回

②成果指標名：事業参加者数

現状（18年度）数値：24,352 単位：人

目標（20年度）数値：42,025 単位：人

新規(18) 後期高齢者医療事業会計

特会

10,021,421 千円（保健福祉部国保年金課）

平成 20 年 4 月から新たに開始する、75 歳以上の高齢者を対象とした医療保険制度である後期高齢者医療制度について、区は制度の実施主体である東京都後期高齢者医療広域連合と役割分担をして運営を行います（65 歳以上の障害認定による対象者を含む）。

法令等の規定により、区の主な役割は保険料の徴収と各種届出及び申請の受付、保険証の引渡しなどの窓口業務となっています。

新たな制度の創設期のため、PR 等に努め、老人保健制度からの円滑な移行を図ります。

【成果指標】①成果指標名：保険料の収納額

目標（20年度）数値：98 単位：%

指標の定義等：保険料調定額に占める保険料収納額の割合

4 産業経済・区民生活分野

1,855,445千円

～みどりの産業で元気のでる都市をつくろう～

政策(1) 環境と共生する産業の育成のために

〈現状と課題〉 268,062千円

住宅都市杉並の環境と共生し、良好な住環境を保全しながら発展していく「みどりの産業」の立地促進と育成を図るため、産業融資資金のあっせんや起業家養成講座などを行い支援していますが、事業の周知とともに、より利用しやすい制度運用に努めていく必要があります。また、アニメーション産業を地場産業として定着させるため、アニメ制作会社との連携を更に進め、東京国際アニメフェアへの出展やアニメキャラクターを活用した事業などを実施していきます。

平成20年度は、社会経済環境の変化を踏まえ、新たな視点から産業・商業の活性化と産業振興の基盤整備を目指し産業振興計画の見直しを行います。

〈施策別予算〉

施策 1 産業振興の基盤整備 140,939千円

施策 2 新しい産業の育成・支援 127,123千円

政策(2) 商店街の活性化のために

〈現状と課題〉 244,901千円

区内商店街は、個人消費の回復の遅れに加え、資金調達、後継者問題などの諸問題を抱えています。こうした中、区民に最も身近な商品やサービスの供給体として、消費者ニーズに的確に対応した魅力ある商店街づくりを推進するため、新・千客万来・アクティブ商店街事業や街の駅事業など、ハード・ソフト両面にわたる支援策を実施します。

平成20年度は、行政サービス民間事業化提案制度を活用して「商店街再生支援モデル事業」を実施し、商店街の経営意欲を引き出し、活性化を推進します。

〈施策別予算〉

施策 1 魅力ある商店街づくり 244,901千円

政策(3) 都市農業の育成のために

〈現状と課題〉 34,179千円

農業者の高齢化や相続などによる農家や農地の減少傾向が続く中、農業委員会による農地・耕作指導や即売会・農業祭などの実施を通じて、都市農業の振興に努めています。

一方、都市農業は、区民が農業を通じて身近な自然に触れることのできる貴重な機会でもあることから、区民農園・体験型農園、ふれあい農業体験などの事業を実施しています。

平成20年度は、新たな区民農園の開設とともに、地産地消の推進に取り組みます。

〈施策別予算〉

施策 1 新しい都市農業の推進 34,179千円

政策(4) 多様な働き手、組織が活躍する社会の形成のために

<現状と課題>

267,571 千円

団塊の世代の退職や区内NPO法人の増加など、地域社会に貢献意欲を持つ区民等が増加することにより、今後、これらの区民・団体等と区が協働でサービスを提供する分野は、ますます拡大します。

このため、平成20年度は協働等に関する各種計画と整合性を図りながら、NPO組織の活動支援を充実させるとともに、区役所各課での協働の取り組みとすぎなみ地域大学、NPO支援センターなどとの連携強化のための検討を行います。

また、指定管理者による産業商工会館の運営や(財)杉並区勤労者福祉協会への運営支援などの事業を通じて、区内の産業活動や勤労者の福利厚生を支援します。

<施策別予算>

施策 1	働くひとびとの条件整備	181,388 千円
施策 2	NPO・ボランティアなどが活動しやすい環境整備	86,183 千円

政策(5) 区民生活を支える基盤整備

<現状と課題>

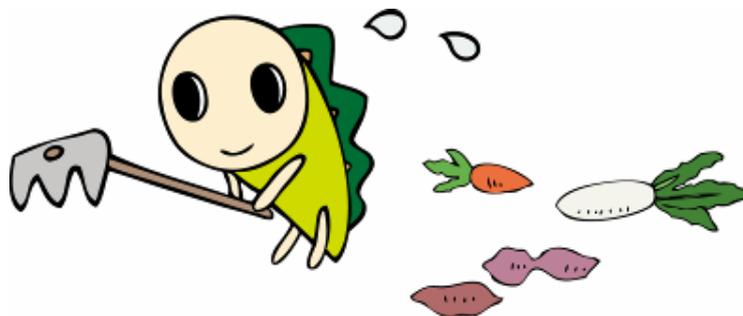
1,040,732 千円

住民基本台帳や戸籍などの区民生活の基盤となる情報を、届出等に基づき適正に取り扱い、証明書を迅速かつ効率的に発行するなどの窓口サービスを提供しています。また、24時間365日の区役所サービスを提供する観点から、駅前事務所を4ヶ所、証明書自動交付機を23ヶ所に設置し、区民の利便性向上のために運営しています。

平成20年度は、さらに区民の利便性を向上させるため、本庁土日開庁を実施し、駅前事務所とあわせ、休日夜間の窓口サービスの拡充を図るほか、証明書自動交付機の新設や移設を実施します。また、一層の正確性の確保のための戸籍システムの構築などに取り組みます。

<施策別予算>

施策 1	区民生活の情報基盤整備	1,040,732 千円
------	-------------	--------------



4 産業振興・区民生活分野の体系

政策1 環境と共生する産業の育成のために

268,062 千円

施策1 産業振興の基盤整備 140,939 千円

地域経済を支える中小企業・団体等の経営改善を図り、産業全体の基盤整備と地域活力を高めるために、各種支援策を実施します。事業として、産業融資資金のあっせんや商工相談、産業支援に関する情報収集・提供などを行います。平成20年度は、社会経済環境の変化を踏まえ、現計画の枠にとらわれない新たな視点から区内の産業・商業の活性化と産業振興の基盤整備をめざして、産業振興計画の見直しを行います。

<施策の成果指標>

○区内事業所数（22年度）……………22,175所（20,992所）

継続	中小企業・団体等に対する支援	実 ◆	102,339 千円
継続	産業商工会館維持管理		38,600 千円

施策2 新しい産業の育成・支援 127,123 千円

地場産業であるアニメ産業への支援に積極的に取り組むとともに、アニメーションを観光政策の一つの柱として、アニメーションミュージアムの運営やアニメーションフェスティバルを実施し、「杉並区のアニメ」を国内外に発信します。

また、杉並の輝き度向上推進の取り組みの一つとして、アニメキャラクター「なみすけ」を活用した事業を実施します。

<平成20年度の施策の成果指標>

○アニメーションミュージアム年間来場者数……………50,000人（48,171人）

○アニメ制作会社に就職した匠塾研修修了者数……………8人（6人）

継続	アニメの杜すぎなみ	実 ◆	39,368 千円
継続	アニメーションミュージアム運営		76,431 千円

政策2 商店街の活性化のために

244,901 千円

施策1 魅力ある商店街づくり 244,901 千円

消費者ニーズに的確に対応し、にぎわいと活力のある魅力ある商店街づくりを進めるため、イベントや商店街マップ作成などの商店街が行う活性化事業への助成や、新・千客万来・アクティブ商店街事業、アドバイザー派遣事業の各種支援事業を実施します。

平成20年度は、行政サービス民間事業化提案制度を活用し、「商店街再生支援モデル事業」を実施し、商店街の経営意欲を引き出し活性化につなげるための新たな取り組みを行います。

<施策の成果指標>

○商店街の消費者の満足度（22年度）……………65.0%（53.2%）

継続	商店街振興対策	実 ◆	134,405 千円
継続	商店街環境整備	実	106,996 千円

政策3 都市農業の育成のために

34,179 千円

施策1 新しい都市農業の推進 34,179 千円

区内の都市農業の育成や、みどり豊かな景観を提供する農地を将来的に確保し、区民の農業への関心と親しみが増すよう、体験型農園の運営やふれあい農業の充実に取り組みます。

また、食の安全・安心や環境に配慮した生産方式、地産地消の推進に取り組む農業後継者や企業的経営を進める農業者集団を支援し、営農意欲の増大を図ります。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

- 農地面積……………54ha (55ha)
- 農家数……………183 戸 (192 戸)

継続	農業の支援・育成	実	◆	14,554 千円
継続	区民農園の維持運営			9,911 千円

政策4 多様な働き手、組織が活躍する社会の形成のために

267,571 千円

施策1 働くひとびとの条件整備 181,388 千円

(財) 杉並区勤労者福祉協会(以下、協会という)の運営を支援することにより、協会の福利厚生事業を通じて、勤労者の余暇の充実や健康増進を支援し、勤労者の福祉の向上及び中小企業の振興を図ります。また、産業商工会館及び勤労福祉会館を運営することにより、区内企業の産業活動の充実や勤労者の文化、教養及び福祉の向上を図ります。平成 20 年度は、協会が平成 19 年度に導入した民間福利厚生代行業者によるサービス提供方法の改善等の着実な実施を支援します。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

- (財) 杉並区勤労者福祉協会の会員福利厚生サービス利用件数
……………45,000 件 (53,417 件)

継続	杉並区勤労者福祉協会助成			102,677 千円
継続	勤労福祉会館維持管理			78,711 千円

施策2 NPO・ボランティアなどが活動しやすい環境整備 86,183 千円

NPO・ボランティアなどが活動しやすい環境の整備に向け、NPO 支援基金の周知及び寄付金の確保、すぎなみNPO 支援センターの機能充実に向けた取り組みを推進します。また、「協働ガイドライン」に基づき、所管課における協働の取り組みを一層支援していくとともに、すぎなみ地域大学では、「地域社会に貢献する人材」を育成するため、より一層講座内容を充実して運営します。

<施策の成果指標>

- 区内のNPO法人数(22年度)……………300 団体 (241 団体)
- すぎなみ地域大学修了者の地域活動参加者数(22年度)
……………720 人 (371 人)

継続	NPO等の活動の推進	実	◆	47,641 千円
拡充	すぎなみ地域大学の運営	実	◆	38,542 千円

政策5 区民生活を支える基盤整備

1,040,732 千円

施策1 区民生活の情報基盤整備 1,040,732 千円

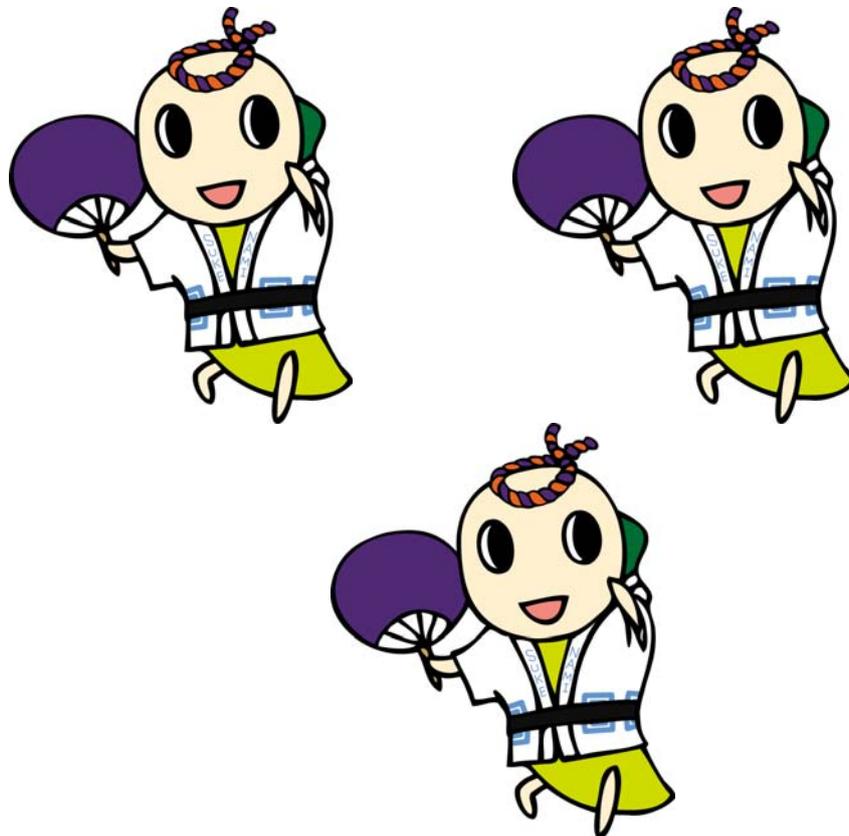
24 時間 365 日の区役所サービスの提供や地域でのサービス提供の観点から、区民が必要な時に、必要な行政サービスを受けられるように、システム導入による事務の効率化・迅速化など、区民の利便性向上を図るための情報基盤整備を進めます。

また、個人情報の安全性を確保するため、ISO27001 の認証に基づく手順の運用などを徹底します。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

- 地域サービス利用割合（区民事務所等事務処理件数/区民課事務処理件数）
.....60.0% (59.3%)
- 休日夜間サービス利用度（休日夜間事務処理件数/区民課事務処理件数）
.....7.00% (6.9%)

継続	戸籍事務	575,656 千円
継続	住民基本台帳事務	201,221 千円
継続	印鑑登録事務	4,995 千円
継続	区民事務所事務	110,064 千円



継続(1) 中小企業・団体等に対する支援実 102,339 千円（区民生活部産業経済課）

区内の中小企業・団体等の活性化を図るため、産業融資資金のあっせんや商工相談、優れた技能者を表彰する技能功労者表彰、商店街振興組合や産業団体への助成等の支援を行います。

平成 20 年度は、社会経済環境の変化を踏まえ、新たな視点で産業振興計画の見直しを行います。

【成果指標】①成果指標名：区内事業所数

現状（18 年度）数値：20,992 単位：所

目標（22 年度）数値：22,175 単位：所

継続(2) アニメの杜すぎなみ実 39,368 千円（区民生活部産業経済課）

地場産業であるアニメ産業への支援に積極的に取り組むと共に、アニメーションを観光政策の一つの柱として、杉並区のアニメ施策を国内外に発信していきます。

平成 20 年度は、アニメーションミュージアムの運営やアニメーションフェスティバルなどの充実を図るほか、杉並の輝き度向上推進の取り組みの一つとしてアニメキャラクター「なみすけ」を活用した事業を実施します。

【成果指標】①成果指標名：杉並アニメーションミュージアム年間来場者数

現状（18 年度）数値：48,171 単位：人

目標（20 年度）数値：50,000 単位：人

②成果指標名：アニメ制作会社に就職した匠塾研修修了者数

現状（18 年度）数値：6 単位：人

目標（20 年度）数値：8 単位：人

継続(3) 商店街振興対策実 134,405 千円（区民生活部産業経済課）

魅力ある商店街づくりを進めるため、イベントや商店街マップ作成など商店街が行う活性化事業への助成や、新・千客万来・アクティブ商店街事業、アドバイザー派遣事業の各種支援事業を実施します。

平成 20 年度は、アドバイザー派遣事業の対象に、個店を加え、現地での個店経営者の相談及び助言を実施します。

【成果指標】①成果指標名：商店街の消費者の満足度

現状（18 年度）数値：53 単位：%

目標（22 年度）数値：65 単位：%

継続(4) 農業の支援・育成実 14,554 千円（区民生活部産業経済課）

ふれあい農業体験の実施や体験型農園の運営を通して、区民に実際に農業を体験する機会を提供し、農業への理解と区内農地の保全の必要性について理解を求めていきます。

区内農業者の営農意欲の増進を図るとともに、農業者と区民の交流を深め、地域に根ざした農業の確立をめざして農業祭の充実に取り組みます。また、給食などで地元の野菜を子供たちに供給する「地元野菜デー」を実施します。

- 【成果指標】①成果指標名：ふれあい農業体験参加者数
 現状（18年度）数値：43 単位：人
 目標（20年度）数値：70 単位：人
 ②成果指標名：体験型農園での農業生産体験世帯数
 現状（18年度）数値：100 単位：世帯
 目標（20年度）数値：100 単位：世帯

継続(5)NPO等の活動の推進実

47,641 千円（区民生活部地域課）

区民が地域活動に自主的に参加するしくみとして、NPOやボランティア活動はなくてはならない存在です。区民との協働をより一層推進するため、NPO支援センターの運営や、ボランティア活動への参加促進、さらにNPO支援基金の普及啓発・充実に取り組みます。また、インターネットを通して地域活動に必要な情報を提供する場として、地域活動ネットを引き続き運営します。

- 【成果指標】①成果指標名：区内のNPO法人数
 現状（18年度）数値：241 単位：団体
 目標（22年度）数値：300 単位：団体
 指標の定義等：
 ②成果指標名：NPO支援基金助成件数
 現状（18年度）数値：17 単位：件
 目標（22年度）数値：30 単位：件

拡充(6)すぎなみ地域大学の運営実

38,542 千円（区民生活部すぎなみ地域大学担当）

平成18年に開校したすぎなみ地域大学は、3年目を迎え、平成20年度は年間講座数を30講座まで拡充します。区民の自主的な活動や協働による地域社会づくりが進展するよう「地域社会に貢献する人材」を育成するため、講座内容もより一層充実させて運営します。

- 【成果指標】①成果指標名：地域活動参加者数
 現状（18年度）数値：371 単位：人
 目標（22年度）数値：720 単位：人
 指標の定義等：特に修了基準を定めていない「地域活動入門講座」等を除く講座の修了者のうち、「新規団体の設立」「既存事業等への登録」「既存の団体に参加」の合計人数。

継続(7)区民事務所事務実

110,064 千円（区民生活部区民課）

各種証明書の交付、転出入に係る手続き等、区役所サービスに関する区民の利便性を維持・向上させるため、区内10ヶ所に区民事務所・分室・駅前事務所を設置し運営します。また、区民のライフスタイルの多様化に伴う要望に対応するため、駅前事務所を含めた区民事務所等のあり方を見直し、休日や夜間の窓口拡充を図っていきます。

- 【成果指標】①成果指標名：地域サービス利用割合
 現状（18年度）数値：58.96 単位：％
 目標（20年度）数値：60.00 単位：％
 指標の定義等： $\text{区民事務所等取扱事務件数} \div \text{区民課取扱事務件数} \times 100$
 ②成果指標名：休日夜間サービス利用度
 現状（18年度）数値：6.87 単位：％
 目標（20年度）数値：7.00 単位：％
 指標の定義等： $\text{休日・夜間取扱事務件数} \div \text{区民課取扱事務件数} \times 100$

あす ひら
～未来を拓く人をつくろう～

政策(1) 魅力ある学校教育のために

＜現状と課題＞ 13,862,880千円

教育立区の理念のもと、力のある教師を育成して質の高い教育を行い、自立した学校運営が行われるよう、重点的に展開する施策を明確にし、魅力ある学校教育を実現するための更なる教育改革の取組みを進めていきます。

平成 20 年度は、各学校の教育課題などに柔軟かつ的確に対応していくため、30 人程度学級を実施するとともに、特別支援教育の充実を図ります。また、いじめや不登校など学校現場の課題に対応するための学校支援をさらに強化していきます。

＜施策別予算＞

施策 1	教育施策の執行体制の確保	37,493 千円
施策 2	豊かな学校教育づくり	1,571,062 千円
施策 3	児童・生徒の健康維持及び安全の確保	1,026,950 千円
施策 4	教育施設の整備・充実	5,069,502 千円
施策 5	学校教育の環境整備	4,380,353 千円
施策 6	多様な教育機会の提供	331,278 千円
施策 7	就学のための経済的支援	1,446,242 千円

政策(2) 地域に開かれ、支えられた教育のために

＜現状と課題＞ 250,321千円

学校は、家庭や地域の力に支えられることで、児童・生徒を健全に育てることが出来ます。さまざまな人々に学校運営に関わってもらうことによって、子供たちの学力・体力の向上や豊かな人間性を育てていくために、地域が支える開かれた学校づくりを進めます。

平成 20 年度は、学校支援本部の増設や取組みの支援を進めるとともに、学校運営協議会による学校運営を拡充することにより、さらに地域に根ざした学校づくりを推進します。

＜施策別予算＞

施策 1	学校運営への参画	103,461 千円
施策 2	地域への学校開放	112,203 千円
施策 3	学校を核とした地域コミュニティの充実	34,657 千円

政策(3) 生涯学習の推進のために

＜現状と課題＞ 2,148,580千円

健康でいきいきと生涯現役で暮らしたいという区民の要望に応えるため、誰もが身近なところで読書・スポーツ・学習活動に親しめるよう、図書館サービスの充実やスポーツ施設の改築、改修を計画的に進めます。

平成 20 年度は、スポーツの多様化に対応するとともに、地域スポーツ活動を振興するため、荻窪小学校の移転跡地に建設する大宮前体育館の基本設計を行います。

また、図書館サービスの向上を図るため、図書館の情報化の一層の推進を図ります。

＜施策別予算＞

施策 1	生涯学習環境の整備・充実	1,168,339 千円
施策 2	図書館サービスの充実	943,726 千円
施策 3	消費者行政の充実	36,515 千円

政策(4) 地域文化の創造のために

＜現状と課題＞ 3,070,228 千円

杉並公会堂や郷土博物館の分館の開館、杉並芸術会館の建設着手・指定管理者による開館準備業務など、区民が文化・芸術に親しめる環境の整備を推進してきました。また、日本フィル友好提携事業の実施、「すぎなみ文化芸術活動助成基金」創設による区内文化団体等への活動支援など、区民が自主的・主体的に文化を創造し享受できるよう、文化芸術活動の育成・振興に取り組んできました。

今後は、区民の夢を育む「文化区杉並」の実現に向け、区内在住の文化人・芸術家、区民、団体の多様な活動の支援を行うとともに、ハード、ソフトの両面から、全庁的な視点で総合的に施策展開を行っていく必要があります。

＜施策別予算＞

施策 1	文化・芸術活動の推進	1,051,134 千円
施策 2	文化・芸術活動の基盤整備	2,019,094 千円

政策(5) ふれあいと参加の地域社会をつくるために

＜現状と課題＞ 1,440,385 千円

心豊かに暮らしていくためには、そこに住む人々がふれあい、地域自らが諸問題に取り組む解決していくことが必要です。地域の核として活動している町会・自治会の加入率が伸び悩む中、NPO 等様々な団体と連携・協力し、その役割を一層発揮できるように支援していくため、平成 20 年度に「地域活性化事業助成」を新規事業として実施します。

また、交流と平和の推進では、防災協定など個別提携自治体との交流が拡大する中で友好・交流都市との交流事業を一層充実させていくほか、戦争体験者の高齢化が進む中で、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えていくため、平和を希求する意識の啓発に取り組みます。男女共同参画の推進では、合計特殊出生率が低迷する中、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について国の調査・検討が始まり、今後、この動向等を踏まえ、男女が社会の対等な構成員として、様々な活動に参画する機会があり、平等に政治的、社会的、文化的利益を享受できる社会の実現に向け取り組みます。

＜施策別予算＞

施策 1	地域活動の推進	1,352,414 千円
施策 2	交流と平和の推進	56,215 千円
施策 3	男女共同参画社会に向けた環境整備	31,756 千円

5 自律・教育分野の体系

政策1 魅力ある学校教育のために

13,862,880 千円

施策1 教育施策の執行体制の確保 37,493 千円

「地域ぐるみで教育立区」の実現をめざし策定された「杉並区教育ビジョン」の基本的考え方、教育改革の方針に基づき、杉並らしい教育施策を実施し、区の教育水準を向上させるために、教育施策の執行体制の強化を図ります。

<施策の成果指標>

- 教育委員会1回あたりの傍聴者数(22年度)……………14.0人(7.2人)
- 教育委員会ホームページ訪問者(アクセス)件数(22年度)
……………60,000件(20,727人)

継続 杉並区教育委員会の運営

22,243 千円

施策2 豊かな学校教育づくり 1,571,062 千円

区立小・中学校に通う児童・生徒が毎日の学校生活を楽しく過ごせるよう「学ぶ喜び」「遊ぶ喜び」「生きる喜び」に満ちた魅力ある豊かな学校づくりを推進し、創意工夫ある教育指導により児童・生徒の基礎学力や学習意欲の向上等を図ります。また、環境負荷を抑制しながら快適な教育環境を創出するため、エコスクール化を積極的に推進します。

<平成20年度の施策の成果指標>

- 区学力調査達成率小・中学校平均値(区の学力等調査の平均達成率(予め設定した目標を達成した児童・生徒の割合))(22年度)……………75.0%(70.4%)
- 楽しい学校生活であると肯定した児童・生徒の割合
(22年度)……………80.0%(70.9%)

継続	教育ビジョンの推進	実 ◆	<u>14,576 千円</u>
投資	エコスクールの推進	実 ◆	<u>515,150 千円</u>
継続	中学校部活動支援事業	実	<u>36,669 千円</u>
継続	就学前教育	実	<u>757 千円</u>
拡充	学校教育への支援	実 ◆	<u>78,874 千円</u>

施策3 児童・生徒の健康維持及び安全の確保 1,026,950 千円

区立幼稚園、小・中学校等の幼児及び児童・生徒の健康の維持・増進を図るために、健康診断の充実や学校環境衛生の維持・改善に取り組むとともに、食を通じて子どもの心身の健全育成を図るために食育を推進し、安全でおいしい給食を提供します。

また、通学路の適切な設置・管理を含めて、児童・生徒の安全性について万全を期すことで、安全な学校生活を送れるようにします。

<平成20年度の施策の成果指標>

- 体力調査で東京都平均を100としたときの杉並区の数値(小学6年と中学3年を対象にした文部科学省「新体力テスト」6種目の結果平均)(22年度)
……………105ポイント(小102.83ポイント、中102.12ポイント)
- 健診時の児童・生徒の平均疾病率(疾病には歯科に関する疾病・弱視等を除く)
……………46%(48%)

<u>継続</u>	児童・生徒の健康推進	<u>実</u>	12,051 千円
<u>継続</u>	学校給食の推進	<u>実</u>	729,297 千円

施策4 教育施設の整備・充実 5,069,502 千円

子どもたちが安全で、よりよい教育環境のもとで学習効果を十分に発揮することができるよう、教育施設の整備充実を図ります。

<施策の成果指標>

○区立小中学校耐震化率（22年度）……………92.9%（84.7%）

<u>投資</u>	天沼小学校の建設	<u>実</u>	◆	777,184 千円
<u>投資</u>	荻窪小学校の移転改築	<u>実</u>		1,902,004 千円
<u>継続</u>	小学校の施設整備	<u>実</u>		822,746 千円
<u>継続</u>	中学校の施設整備	<u>実</u>		387,782 千円

施策5 学校教育の環境整備 4,380,353 千円

区立幼稚園、小・中学校の学校施設及び教育設備の充実や適切な維持管理により良好な教育環境を整えます。

教育指導等の研究や研修に要する済美教育センター・研修所の維持管理や福利厚生の実施等を通して、健康で意欲ある教職員の育成を図ります。

<平成20年度の施策の成果指標>

○児童、生徒1人あたりの運営費（小・中維持管理経費及び小・中学習内容充実経費を小・中児童・生徒数で除した金額）
……………126千円（110千円）

<u>拡充</u>	学校人事・給与事務	◆	876,327 千円
<u>継続</u>	小学校の運営管理	<u>実</u>	2,113,435 千円
<u>継続</u>	中学校の運営管理	<u>実</u>	1,030,530 千円

施策6 多様な教育機会の提供 331,278 千円

障害がある等により何らかの支援を必要とする幼児・児童・生徒に対して、一人ひとりの個性を尊重し、障害の程度に応じた適切な教育機会を提供するため、特別支援教育の一層の充実を図ります。

<平成20年度の施策の成果指標>

○特別支援学級（健康学園を除く）、区立特別支援学校に就学している
児童・生徒の数……………280人（257人）
○情緒障害学級等通級指導学級に通う児童・生徒数……………270人（202人）

<u>拡充</u>	特別支援教育（障害児教育）	<u>実</u>	◆	151,701 千円
<u>継続</u>	南伊豆健康学園維持管理			66,687 千円
<u>継続</u>	済美養護学校維持管理			101,535 千円

施策7 就学のための経済的支援 1,446,242 千円

補助金の交付、奨学金の貸付等により保護者の経済的負担を軽減し、園児・児童・生徒の就園・就学率を高めます。

<平成20年度の施策の成果指標>

○就学諸援助認定率（認定児童・生徒数/就学諸援助申請児童・生徒数）
……………78%（78%）
○私立幼稚園保護者補助金認定率……………61%（61%）

継続	高校生奨学資金貸与	109,991 千円
継続	小学校就学諸援助	285,289 千円
継続	中学校就学諸援助	229,604 千円

政策2 地域に開かれ、支えられた教育のために **250,321 千円**

施策1 学校運営への参画 **103,461 千円**

「地域ぐるみで教育立区」の実現に向け、地域の学校運営への参画を進め、地域に開かれた信頼される学校づくりを進めます。

＜平成20年度の施策の成果指標＞

- 学校サポーター活動延回数……………10,050回（13,651回）
- 学校評価における「保護者の評価」の「協働力」肯定率（学校評価における保護者の評価において、家庭・地域との連携・協働（協働力）に関して肯定の回答を得た割合）（22年度）……………95.0%（91.1%）

継続	学校の支援	103,461 千円
-----------	-------	------------

施策2 地域への学校開放 **112,203 千円**

学校施設について、区民の体力、健康増進等の生涯学習や、放課後対策等の地域施設の場として有効に活用し、区民の自主活動や地域の交流の活性化を図ります。

＜施策の成果指標＞

- 自主事業参加人数（22年度）……………14,000人（10,768人）
- 学校開放プール1日当りの利用者数（22年度）……………53人（35人）

継続	学校開放施設の団体・区民利用等	112,203 千円
-----------	-----------------	------------

施策3 学校を核とした地域コミュニティの充実 **34,657 千円**

保護者や地域住民等の学校運営への参画を推進するとともに、学校を核とした地域コミュニティの再生をめざします。また、学校の教育活動の更なる充実・発展を図るとともに学校を核とした地域コミュニティの構築を目指すため、地域住民、保護者等からなる学校支援本部活動を支援し、学校と地域との連携体制の構築を推進していきます。

＜平成20年度の施策の成果指標＞

- 学校支援本部設置校数……………30校（5校）
- 学校生活が充実していると感じる児童・生徒の割合（22年度）……………85.0%（81.7%）

拡充	地域教育改革の推進	実 ◆ 34,657 千円
-----------	-----------	---

政策3 生涯学習の推進のために **2,148,580 千円**

施策1 生涯学習環境の整備・充実 **1,168,339 千円**

生涯にわたる区民の学習、社会参加、スポーツ・レクリエーション活動の振興を図るため、施設の整備・充実を進めます。

<施策の成果指標>

- 体育施設の利用率(22年度)……………100%(99%)
- スポーツ活動参加率(22年度)……………25.0%(19.3%)

継続	成人学習支援	9,525千円
継続	体育施設の維持管理 実	762,353千円
投資	大宮前体育館の移転改築 実 ◆	22,368千円

施策2 図書館サービスの充実 943,726千円

読書環境の充実、情報化の推進による情報基盤の整備などを効率的かつ効果的に実施することにより、図書館利用者の利便性の一層の向上に努めます。こうした取組みにより、区民の読書活動を支援し、生涯学習の推進を図ります。

<施策の成果指標>

- 図書館年間利用者数(22年度)……………3,027千人(2,647千人)
- 区民一人あたりの蔵書数(22年度)……………4.3冊(4.02冊)

拡充	図書館運営 実 ◆	724,529千円
継続	図書館施設維持管理	219,197千円

施策3 消費者行政の充実 36,515千円

悪質化する不当請求や振り込み詐欺、契約トラブルなどから消費者を守り、区民の消費生活を安定させるため、消費生活相談や情報提供、消費者教育などを充実します。また、急増する多重債務者問題により適切に対応するため、関係部門で総合的な連携体制を構築します。

<平成20年度の施策の成果指標>

- 消費者講座参加者数……………4,000人(2,399人)

継続	消費生活相談及び消費者啓発 実	10,379千円
----	------------------------	----------

政策4 地域文化の創造のために 3,070,228千円

施策1 文化・芸術活動の推進 1,051,134千円

区内の文化・芸術に関する情報を提供し、区民が優れた文化・芸術に親しめる機会や環境を整えるとともに、区民の多様で創造的な文化・芸術活動の支援に取り組みます。また、貴重な地域の伝統芸能や文化財・史跡の保護、保全にも取り組んでいきます。

<平成20年度の施策の成果指標>

- 区文化事業(日フィル友好提携事業、郷土芸能大会、総合文化祭等)への参加者数……………45,600人(43,388人)
- 区の後援等事業の参加者数……………130,000人(123,051人)

継続	文化の振興 実 ◆	25,449千円
継続	杉並公会堂(PFI事業) 実	923,862千円

施策2 文化・芸術活動の基盤整備 2,019,094千円

PFI方式による杉並公会堂の建設・運営、郷土博物館分館の開館に続き、新たに舞台芸術の創造と発信及び区民の文化・芸術活動の拠点施設として、杉並芸術会館「座・高

円寺」を平成21年5月に開館し、区民がすぐれた文化・芸術にふれる機会の充実に取り組みます。

＜平成20年度の施策の成果指標＞

- 杉並芸術会館建設の進捗状況……………100% (4%)
- 郷土博物館入館者数……………19,900人 (14,756人)

拡充	杉並芸術会館の維持管理	実	◆	150,506千円
継続	杉並芸術会館の建設	実		1,804,622千円

政策5 ふれあいと参加の地域社会をつくるために

1,440,385千円

施策1 地域活動の推進 1,352,414千円

区民の地域における自主的な活動がしやすい環境を整え、支援をしていくとともに、町会などの地縁的な組織やさまざまな課題に取り組むNPO等との連携・協働を図り、元気と活力のある地域社会の形成をめざします。

＜施策の成果指標＞

- 町会・自治会加入率（22年度）……………60% (53%)
- 地域活動への参加率（22年度）……………53% (50%)

拡充	町会・自治会活動支援及び協力委託	実	◆	54,599千円
継続	地域住民活動推進			169,142千円
継続	公共施設予約システム維持管理			56,890千円
継続	区民事務所維持管理			68,708千円
継続	地域集会施設等維持管理			943,374千円

施策2 交流と平和の推進 56,215千円

国内外の都市、地域との交流を通じて、区民がさまざまな文化や自然にふれる機会をつくり、国際理解と友好の輪を広げ、人々の平和で豊かな心を育てていきます。

＜平成20年度の施策の成果指標＞

- 友好都市訪問者数・来訪者数……………900人 (864人)
- 平和のつどい参加者数……………700人 (679人)

継続	平和事業の推進	実		3,824千円
拡充	国際・国内交流の推進	実	◆	13,723千円

施策3 男女共同参画社会に向けた環境整備 31,756千円

男女が社会の対等な構成員として、社会のあらゆる分野の活動に参画する機会が保障されることは、男女共同参画社会の形成に必要不可欠です。男女共同参画社会の実現をめざし、普及啓発活動や区民懇談会の開催を行います。

平成20年度は「男女共同参画行動計画」の改定作業に取り組みます。

＜平成20年度の施策の成果指標＞

- 審議会等における女性委員の登用率……………40.0% (36.6%)
- 区内相談機関における夫・パートナー等からの暴力についての相談件数……………250件 (225件)

継続	男女共同参画の推進	実	◆	3,984千円
----	-----------	---	---	---------

継続(1)教育ビジョンの推進**14,576 千円（教育委員会事務局教育改革推進課）**

区の教育の基本理念を明確にし、教育を地域ぐるみで進めるための拠りどころとなる教育基本条例づくりに取り組みます。また、改定教育ビジョン推進計画の下、教育活動の支援及び教育施策の充実に取り組みます。

【成果指標】①成果指標名：楽しい学校生活であると肯定した児童・生徒の割合

現状（18年度）数値：70.9 単位：%

目標（22年度）数値：80.0 単位：%

指標の定義等：児童・生徒による学校評価アンケートにおいて、いじめや仲間はずれなどがなく楽しい学校生活であると肯定した割合（小学校5年生～中学校3年生対象、全校平均値）

投資(2)エコスクールの推進**515,150 千円（教育委員会事務局庶務課）**

校庭緑化や校舎の屋上、壁面の緑化、庇による日射の遮へいなどにより、環境負荷を抑制しながら、快適な環境を創出するエコスクール化を環境教育や環境配慮行動とあわせて推進します。

【成果指標】①成果指標名：累計校舎屋上緑化面積

現状（18年度）数値：5,836 単位：㎡

目標（20年度）数値：9,618 単位：㎡

②成果指標名：累計校舎壁面緑化面積

現状（18年度）数値：1,261 単位：㎡

目標（20年度）数値：3,000 単位：㎡

拡充(3)学校教育への支援**78,874 千円（済美教育センター）**

複雑な家庭事情等関係諸機関が連携して問題解決を図るために、社会福祉士の資格を持ったスクールソーシャルワーカーを新たに設置し、学校への支援を強化します。児童や生徒の指導や授業内容等の改善を図るため、区独自の学力調査・体力調査を実施するほか、日本の伝統・文化理解教育への取組みなども行います。

【成果指標】①成果指標名：区学力調査の設定目標達成率

現状（18年度）数値：70.4 単位：%

目標（22年度）数値：75.0 単位：%

指標の定義等：区学力調査において、予め設定した目標を達成した児童・生徒の割合（小・中学校全校平均値）

②成果指標名：楽しい学校生活であると肯定した児童・生徒の割合

現状（18年度）数値：70.9 単位：%

目標（22年度）数値：80.0 単位：%

指標の定義等：児童・生徒による学校評価アンケートにおいて、いじめや仲間はずれなどがなく楽しい学校生活であると肯定した割合（小学校5年生～中学校3年生対象、全校平均値）

投資(4)天沼小学校の建設 **777,184 千円 (教育委員会事務局学校適正配置担当)**

杉並第五小学校と若杉小学校の統合により生まれた天沼小学校の新校舎建設に取り組みます。

(建設場所：杉並第五小学校跡地 工期：平成 20 年 9 月～22 年 8 月予定)

【成果指標】①成果指標名：区立小中学校耐震化率

現状 (18 年度) 数値：84.7 単位：%

目標 (22 年度) 数値：92.9 単位：%

指標の定義等：区立小中学校全棟の内、昭和 56 年以前の旧耐震基準建物で耐震性がある棟、耐震補強済の棟、昭和 57 年以降建築の棟の割合

拡充(5)学校人事・給与事務 **876,327 千円 (教育委員会事務局庶務課)**

各学校の教育課題などに柔軟かつ的確に対応した学級展開を行えるよう、区費教員を加配することにより、平成 20 年度は、原則として小学校 1 年生及び 3 年生、平成 21 年度には、小学校 1 年生から 4 年生について 30 人程度学級を実施します。

また、技能系職員の給与水準の適正化を図るとともに、民間委託の推進、非常勤職員の活用などに取り組むことにより、人件費の抑制に努めます。

【成果指標】①成果指標名：30 人程度学級導入による小学校の学級数

現状 (18 年度) 数値：569 単位：クラス

目標 (20 年度) 数値：587(569) 単位：クラス

※ () は 40 人学級の場合の学級数

②成果指標名：退職不補充による技能系職員の年度末定年退職者数 (20 年度数値は、19 年度末退職者数)

現状 (18 年度) 数値：17 単位：人

目標 (20 年度) 数値：29 単位：人

拡充(6)特別支援教育(障害児教育) **151,701 千円 (教育委員会事務局学務課)**

学習障害等の児童・生徒への教育的支援の充実を図るため、情緒障害学級を小学校に 1 校増設します (20 年度整備、21 年度開設)。

また、通常学級において障害のある児童・生徒等の介助と安全面の確保を支援する介助員・介助員ボランティアを拡充するとともに、新たに学習面に困難を抱える児童・生徒を個別的に支援する学習支援教員を配置します。

【成果指標】①成果指標名：情緒障害学級設置校

現状 (18 年度) 数値：3 単位：校 (小学校)

数値：1 単位：校 (中学校)

目標 (20 年度) 数値：3 単位：校 (小学校)

数値：2 単位：校 (中学校) (19 年度に 1 校開設)

②成果指標名：介助員・介助員ボランティア及び学習支援教員の配置数

現状 (18 年度) 数値：15 (介)、0 (学) 単位：人

目標 (20 年度) 数値：34 (介)、10 (学) 単位：人

拡充(7)地域教育改革の推進**実** 34,657 千円（教育委員会事務局教育改革推進課）

地域の人々の学校運営への参画を進め、地域に開かれた信頼される学校づくりを進めるため学校運営協議会の設置を推進します。

また、学校の教育活動の更なる充実・発展を図るとともに学校を核とした地域コミュニティの構築を目指すため、地域住民、保護者等からなる学校支援本部活動を支援し、学校と地域との連携体制の構築を推進していきます。

【成果指標】①成果指標名：学校支援本部設置校数

現状（18年度）数値：5 単位：校

目標（20年度）数値：30 単位：校

②成果指標名：学校生活が充実していると感じる児童・生徒の割合

現状（18年度）数値：81.7 単位：%

目標（22年度）数値：85.0 単位：%

指標の定義等：学校生活が充実していると感じる児童・生徒の割合（区が実施した学習・生活についてのアンケート結果）

投資(8)大宮前体育館の移転改築 **実** 22,368 千円（教育委員会事務局社会教育スポーツ課）

スポーツの多様化に対応するとともに、地域スポーツ活動を振興するため、老朽化した大宮前体育館に代わる施設を荻窪小学校の移転跡地に建設します（平成20年度基本設計、平成23年度完成予定）。

【成果指標】①成果指標名：基本設計（平成20年度からの事業）

目標（20年度）数値：100 単位：%

②成果指標名：実施設計

目標（21年度）数値：100 単位：%

拡充(9)図書館運営**実** 724,529 千円（中央図書館）

図書館の情報化を推進し、利用者サービスの向上を図るため、図書館ホームページへのログイン機能の改修を実施するほか、利用者インターネットパソコンの運営を行うとともに、民間事業者等との協働によるサービスの向上を図ります。

【成果指標】①成果指標名：年間貸出冊数（全館累計）

現状（18年度）数値：3,731 単位：千冊

目標（20年度）数値：4,220 単位：千冊

②成果指標名：図書館年間利用者数（全館累計）

現状（18年度）数値：2,647 単位：千人

目標（20年度）数値：2,909 単位：千人

継続(10)文化の振興**実** 25,449 千円（区民生活部文化・交流課）

区民が優れた文化・芸術に親しめる機会や環境を整えるとともに、多様な文化的活動や創造的な芸術活動の支援を通じ、心豊かな人、暮らし、まちを創出するため、日本フィルハーモニー交響楽団友好提携事業や後援名義等申請により、文化芸術活動を支援します。

【成果指標】①成果指標名：日本フィル友好提携事業参加者数

現状（18年度）数値：12,733 単位：人

目標（20年度）数値：13,000 単位：人

- ②成果指標名：区の後援等事業の参加者数
 現状（18年度）数値：123,051 単位：人
 目標（20年度）数値：130,000 単位：人

拡充(11)杉並芸術会館の維持管理実 150,506 千円（区民生活部管理課）

芸術文化の普及振興を図る目的で設置する杉並芸術会館の平成 21 年 5 月開館に向けて、芸術監督やパートナー団体、地域の関係者等と十分な連携を図りながら、指定管理者による施設の運営・管理及び事業の企画・実施のための準備業務を着実に進めます。

- 【成果指標】①成果指標名：ホール利用率
 ②成果指標名：芸術文化普及振興事業への参加者数
 ※開館が平成 21 年度のため、目標設定なし

拡充(12)町会・自治会活動支援及び協力委託実

54,599 千円（区民生活部地域課）

地域の核となる自主的団体である町会・自治会に対し、その役割を一層発揮できるように、新たな支援策として「地域活性化事業助成」を実施します。

また、町会・自治会掲示板の設置・改修や創立 50 周年を迎える杉並区町会連合会に対する支援を行います。

- 【成果指標】①成果指標名：町会・自治会加入率
 現状（18年度）数値：53 単位：％
 目標（22年度）数値：60 単位：％
 指標の定義等：町会・自治会加入世帯÷住民基本台帳登録世帯×100
- ②成果指標名：町会・自治会掲示板助成割合
 現状（18年度）数値：32 単位：％
 目標（20年度）数値：38 単位：％
 指標の定義等：町会・自治会掲示板助成件数÷町会・自治会掲示板総数×100

拡充(13)国際・国内交流の推進実 13,723 千円（区民生活部文化・交流課）

国内外の友好都市、地域との多様な交流事業を実施し、区民がさまざまな文化や自然にふれる機会をつくり、国際理解と友好の輪を広げていきます。

平成 20 年度は、韓国端草区の中高生を招聘するなどの交流事業を展開します。

- 【成果指標】①成果指標名：友好都市訪問者数・来訪者数
 現状（18年度）数値：864 単位：人
 目標（20年度）数値：900 単位：人
- ②成果指標名：国際・国内友好都市との交流事業参加者数
 現状（18年度）数値：1,688 単位：人
 目標（20年度）数値：1,800 単位：人

継続(14)男女共同参画の推進実

3,984 千円（区民生活部文化・交流課男女共同参画推進担当）

男女共同参画施策について、「男女共同参画行動計画」に基づき総合的・計画的に進めていくとともに、普及啓発活動や区民懇談会を開催します。

また、平成 20 年度は「男女共同参画行動計画」の改定や男女共同参画宣言都市サミットに参加します。

【成果指標】①成果指標名：審議会等における女性委員の登用率

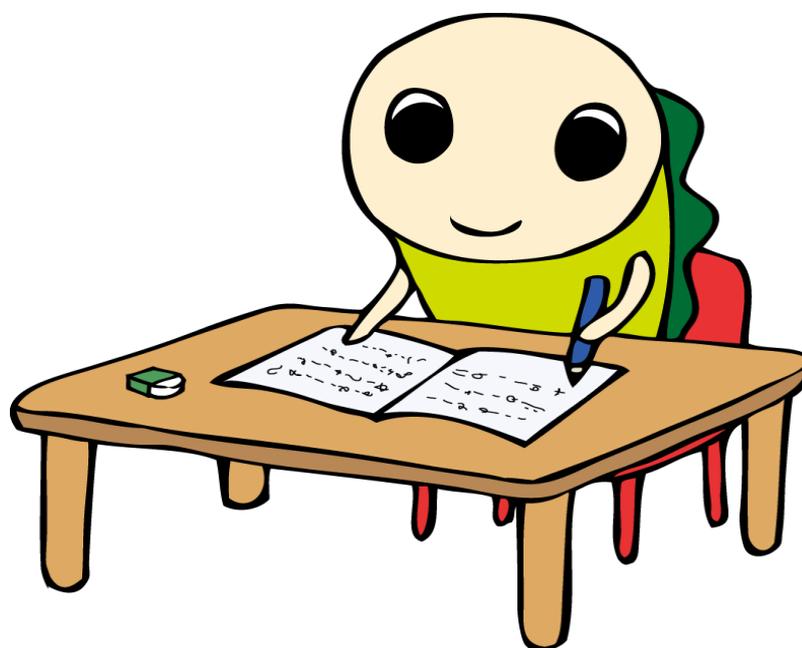
現状（18年度）数値：36.6 単位：%

目標（20年度）数値：40.0 単位：%

②成果指標名：区内相談機関における夫・パートナー等からの暴力についての相談
件数

現状（18年度）数値：225 単位：件

目標（20年度）数値：250 単位：件



～21世紀ビジョンの実現に向けて～

政策(1) 区政を支える基盤整備

＜現状と課題＞ 59,155,321千円

組織・体制の効率化や内部事務の改善などにより、簡素で質の高い区政運営を推進するとともに、行政財産の適正な維持管理を行うことにより区民利用の際の利便性を高めます。また、公正な選挙の執行や各種啓発活動を通じて、区民の政治に対する意識の高揚を図ります。さらに、区民生活の安全・安心の確保を図るため、総合的な防犯対策を実施するとともに、不測の事態に迅速・的確に対処し、区民の身体、生命及び財産を守ることができるよう、危機対応力を強化します。

＜施策別予算＞

施策 1	内部事務等の適正かつ効率的な執行	16,910,037千円
施策 2	行政財産の適切な取得・運営及び維持管理	1,750,782千円
施策 3	政治意識の高揚と政治参加の促進	21,387千円
施策 4	効率的で効果的な組織・体制づくり	40,388,765千円
施策 5	危機管理体制の強化	84,350千円

政策(2) 区民と行政の協働

＜現状と課題＞ 216,855千円

分権型社会が進展する中で、活力ある地域社会の創造に向けて、区民に行政情報を積極的に提供するとともに、区民と行政との双方向コミュニケーションの充実を図り、区民の区政への参画や区民等との協働を推進します。

＜施策別予算＞

施策 1	区民と行政の協働	216,855千円
------	----------	-----------

政策(3) 創造的で開かれた自治体経営

＜現状と課題＞ 12,665,415千円

区民ニーズの多様化・複雑化に的確に対応し、より質の高いサービスを提供するため、多様な主体による公共サービスの提供等による区政運営を推進するとともに、簡素・効率的で、区民満足度の高いサービスの提供をめざして、より一層の行財政改革に取り組みます。また、国際化・情報化の進展や都市活動の24時間化により、区民の生活スタイルの多様化が進む中、安全・安心 24時間 365日の観点に基づいたサービス提供に取り組みます。さらに、区税を中心とした自主財源の確保や、都区制度改革への取組みの強化などにより、財政基盤の確立を図ります。

＜施策別予算＞

施策 1	創造的な政策形成と行政改革の推進	24,178 千円
施策 2	財政の健全化と財政基盤の強化	12,401,187 千円
施策 3	区民に身近で開かれた行政運営	240,050 千円

政策(4) 地域と行政の情報化

<現状と課題> 2,478,140 千円

統合内部情報システムの開始やネットワーク化したパソコンの一人1台配置などにより、情報の共有化や迅速・的確な業務処理が進んでいます。また、全庁セキュリティマネジメントの構築を進め、高い水準の情報セキュリティ対策を確保しています。

今後は、業務に支障を及ぼす情報機器の障害を未然に防ぐための運用に重点的に取り組むとともに、情報化基本方針及び情報化アクションプランに基づき、電子区役所の構築を進め、区民の利便性を高めます。

<施策別予算>

施策 1	地域と行政の情報化	2,478,140 千円
------	-----------	--------------



6 区政経営分野の体系

政策1 区政を支える基盤整備

59,155,321 千円

施策1 内部事務等の適正かつ効率的な執行 16,910,037 千円

内部事務は、区民サービスに直結するものではなく、区民にとって分かりづらい事務であるため、情報の公開などにより透明性を高めるとともに、事務の縮小・廃止・改善を積極的に行うなど効率的な事務執行に努め、区政を支える基盤を整備します。

<平成20年度の施策の成果指標>

○落札率（予定価格に対する落札額の割合）……………87%（89.74%）

継続	区議会の運営	159,261 千円
継続	外部監査	8,010 千円
拡充	会計・物品管理事務 ◆	108,057 千円

施策2 行政財産の適切な取得・運営及び維持管理 1,750,782 千円

本庁舎を含む公共施設の利用目的に沿った機能性や安全性を高めると共に、年次修繕計画及び平成19年度策定した「杉並区本庁舎中長期修繕計画」に基づき施設保全を行い、既存施設の長寿命化とランニングコストの縮減を図ります。

また、公共事業用地を確保することにより事業部門への優良な用地の提供を図ります。さらに庁有車を効率よく使用できるよう予約システムを適正管理し、整備された車両を提供する一方、環境への配慮から22年度末までに低公害車導入100%をめざし、計画的に導入します。

<平成20年度の施策の成果指標>

○低公害車保有割合……………92.3%（81.0%）

○施設計画保全対象施設延床面積（教育施設を除く）
……………264,817 m²（265,208 m²）

継続	区施設の改修改良工事	500,000 千円
拡充	区役所本庁舎等維持管理 ◆	891,423 千円
継続	区施設の保全管理	30,196 千円

施策3 政治意識の高揚と政治参加の促進 21,387 千円

公職選挙法の改正に的確に対応するとともに、選挙人の便宜及び投票環境の整備・向上を図ります。

また、平成20年度より新たに委嘱される明るい選挙推進委員との協働のもと、若年向け啓発活動を重点とした各種啓発活動を行います。

<平成20年度の施策の成果指標>

○明るい選挙推進委員が開催する話合いの会の延べ開催数……………300回（106回）

継続	選挙に関する常時啓発活動	3,923 千円
----	--------------	----------

施策4 効率的で効果的な組織・体制づくり 40,388,765 千円

自治と分権の時代にふさわしい人材育成と区民サービスの一層の向上を図るため、人事制度改革を行うとともに、職員の能力開発を進めます。

職員数については、スマートすぎなみ計画に基づく目標に向けて引き続き削減に取り組みます。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

○職員数（平成 21 年 4 月 1 日現在）……………3,761 人（3,971 人）

継続	職員の健康管理	<u>69,290 千円</u>
継続	職員研修	<u>19,712 千円</u>

施策 5 危機管理体制の強化 84,350 千円

安全・安心が地域に広がり、犯罪のない地域社会を築いていく必要があります。そのために、当面の目標として、区内の犯罪認知件数を減少させるとともに、誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざします。

<施策の成果指標>

○区内犯罪認知件数（22 年度）……………6,000 件（8,886 件）

拡充	危機管理体制の強化	実	◆	<u>4,227 千円</u>
拡充	防犯対策の推進	実	◆	<u>80,123 千円</u>

政策 2 区民と行政の協働

216,855 千円

施策 1 区民と行政の協働 216,855 千円

広報すぎなみ、区公式ホームページ、統計書など各種の媒体を活用して区民に行政情報を積極的に提供し、区民と情報の共有化を図ります。また、日々寄せられる意見・要望に迅速かつ的確に対応するとともに、区民意見提出手続き、区民意向調査、区政モニター制度、インターネット区民アンケートなど、多様な区政への参加の機会の充実を図り、区民の区政や地域活動への協働を促進します。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

○ホームページへの訪問者（アクセス）件数……………5,500,000 件（3,484,522 件）
○区民の審査会・懇談会への参加意向割合……………60%（56%）

継続	区政の広報	実	◆	<u>195,001 千円</u>
継続	広聴活動	実		<u>10,804 千円</u>

政策 3 創造的で開かれた自治体経営

12,665,415 千円

施策 1 創造的な政策形成と行政改革の推進 24,178 千円

時代の変化に的確に対応しながら、柔軟かつ効果的な政策形成に取り組むとともに、区民満足度が高く、創造的で質の高いサービスを提供できるよう、区政改革を推進します。また、区民の地域に対する誇り、愛着、貢献意識の醸成を図るため、「すぎなみの輝き度向上」にも取り組みます。平成 20 年度は、区の新たな理念・目標として「減税自治体構想」の検討を進めます。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

○区民の区事業・サービスに対する満足度（22 年度）……………80.0%（67.0%）
○職員定数の削減累計数……………845 人（667 人）

継続	区政運営の総合調整	実		<u>8,055 千円</u>
継続	区政経営改革の推進	◆		<u>9,667 千円</u>
継続	自治・分権の推進	実		<u>2,050 千円</u>

施策2 財政の健全化と財政基盤の強化 12,401,187 千円

区税を中心とした自主財源を確保し、区民福祉の増進を図る行政施策を自律性をもって実現できる財政基盤を確立します。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

- 経常収支比率の改善（財政構造の弾力性）……………80.0%（72.3%）
- 自主財源比率の改善（自主財源の確保）……………50.0%（52.0%）

※平成 18 年度は、経常収支比率の目標値を達成しました

拡充	特別区民税・都民税徴収整理事務 ◆	164,159 千円
継続	財政調整基金積立金	153,954 千円
継続	減債基金積立金	52,376 千円

施策3 区民に身近で開かれた行政運営 240,050 千円

区政情報の提供・公開をはじめ、24 時間 365 日の区役所サービスの一環として実施しているコールセンターや、各種区民相談等の充実を図ることにより、区民の区政への理解と関心を高め、開かれた行政運営を推進します。平成 20 年度は、情報公開システムを構築し、これまで以上に迅速かつ的確な情報公開に努めます。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

- 情報公開請求開示率……………87%（84%）

継続	コールセンターの運営 実 ◆	133,439 千円
継続	区民相談	18,241 千円

政策4 地域と行政の情報化 2,478,140 千円

施策1 地域と行政の情報化 2,478,140 千円

行政データの高度利用により、効率的・創造的な区政運営と情報提供の拡充を図るため、情報化基本方針及びアクションプランに基づき、情報化を推進します。

さらに、情報セキュリティマネジメントシステムの運用を進め、電子区役所として信頼性の高いサービスを展開し、情報システムを適切に運用します。

<平成 20 年度の施策の成果指標>

- ホスト系情報システム運用率（20 年度からの新指標）……………100%
- ネットワーク系情報システム運用率（20 年度からの新指標）……………100%

継続	情報システムの運営 実	2,478,140 千円
-----------	--------------------	--------------

6 区政経営分野

主要事業の概要

拡充(1) 会計・物品管理事務 108,057 千円 (会計管理室会計課)

公金の収納及び支払いの執行、資金管理、物品管理、決算書の作成等を行います。
平成 20 年度決算から、発生主義・複式簿記を取り入れた新しい財務書類を作成・公表することを旨とし、その準備を行います。

【成果指標】①成果指標名：積立基金運用益

現状（18 年度）数値：203,718,701 単位：円

目標（20 年度）数値：426,391,000 単位：円

②成果指標名：積立基金運用益の対前年度比率

現状（18 年度）数値：167 単位：%

目標（20 年度）数値：114 単位：%

拡充(2) 区役所本庁舎等維持管理 891,423 千円 (政策経営部経理課)

24 時間 365 日の区役所サービスの一環として、土日開庁に伴う関連経費を計上し、総合窓口化を進め、窓口サービスの充実を図ります。また、環境に配慮した視線で、省エネルギー・省資源への取り組みを強化し二酸化炭素（CO2）削減を一層推進するため、区役所本庁舎南面壁面の緑化を実施します。

【成果指標】①成果指標名：管理施設に対する苦情・要望件数

現状（18 年度）数値：52 単位：件

目標（20 年度）数値：0 単位：件

拡充(3) 危機管理体制の強化 4,227 千円 (危機管理室危機管理対策課)

新型インフルエンザの発生など、不測の緊急事態に対応し、区民の生命や財産を守るための危機対応力の強化を図るため、研修や訓練を実施します。

【成果指標】①成果指標名：危機管理研修・セミナー実施回数

現状（18 年度）数値：10 単位：回

目標（20 年度）数値：10 単位：回

②成果指標名：危機管理研修・セミナー受講者数

現状（18 年度）数値：463 単位：人

目標（20 年度）数値：500 単位：人

拡充(4) 防犯対策の推進 80,123 千円 (危機管理室危機管理対策課)

区民が安心して暮らすことができるまちづくりを推進するため、JR阿佐ヶ谷・高円寺駅頭及び区施設への街頭防犯カメラの設置、また、空き巣対策として、防犯協会に対する防犯カメラ設置助成の拡充を図るなど、犯罪抑制に引き続き取り組みます。

【成果指標】①成果指標名：区内犯罪認知件数

現状（18 年度）数値：8,886 単位：件

目標（22 年度）数値：6,000 単位：件

継続(5) 区政の広報実**195,001 千円(区長室広報課)**

区民の区政への理解を深め、参画と協働によるまちづくりを進めるため区広報紙、ホームページ等の活用、その他刊行物発行、新聞・テレビ等報道機関に対する区政情報の提供(パブリシティ)などを通じて区の施策についての情報提供を行っています。平成20年度は、外国人のための生活便利帳を改訂するとともに、広報紙発行、ホームページ等の情報提供の拡充及び積極的なパブリシティ活動等により区政情報等を一層幅広く発信していきます。

【成果指標】 ①成果指標名：パブリシティ活動による一般紙への掲載件数

現状(18年度) 数値：185 単位：件

目標(22年度) 数値：260 単位：件

②成果指標名：ホームページへのアクセス件数

現状(18年度) 数値：3,484,522 単位：

目標(20年度) 数値：5,500,000 単位：

継続(6) 区政経営改革の推進**9,667 千円(政策経営部企画課)**

平成22年度の区のあるべき姿である「区民とつくる小さな区役所で、五つ星のサービスを」の実現をめざし、平成20年度からの第4次行財政改革実施プランの着実な達成に向けた進行管理を行うとともに、行政評価、杉並行政サービス民間事業化提案制度、委託事務等のモニタリングシステム(点検・評価の仕組み)、「五つ星の区役所」運動や職員提案に基づく業務改善の全庁的な取り組みを推進します。また、区の新たな理念・目標として「減税自治体構想」の検討を進めます。

【成果指標】 ①成果指標名：平成13年度以降の職員定数削減数の累計

現状(18年度) 数値：667 単位：人

目標(20年度) 数値：845 単位：人

②成果指標名：事務事業評価表の「事業のあり方点検」の項目において、施策への貢献度を「大」とした事業の割合

現状(18年度) 数値：75.6 単位：%

目標(20年度) 数値：78 単位：%

拡充(7) 特別区民税・都民税徴収整理事務 164,159 千円(区民生活部課税課・納税課)

特別区民税・都民税の滞納者に対し、督促状・催告書の送付及び電話催告等を行い、納付を促します。さらに、財産調査、差押え等により、滞納の解消及び税収の確保を行います。

平成20年度は、新たに民間活力を導入した納付センターを設置し、特別区民税・都民税のほか、国民健康保険料等を含めた滞納整理事務を、より効率的かつ効果的に実施します。

【成果指標】 ①成果指標名：普通徴収現年度分収納率

現状(18年度) 数値：96.36 単位：%

目標(20年度) 数値：96.56 単位：%

指標の定義等：現年度分の収納額が調定額に占める割合

②成果指標名：普通徴収滞納繰越分収納率

現状(18年度) 数値：26.80 単位：%

目標(20年度) 数値：27.00 単位：%

指標の定義等：滞納繰越分の収納額が調定額に占める割合

継続(8)コールセンターの運営実

133,439 千円（政策経営部区政相談課）

24 時間 365 日の区役所サービスの一環として、コールセンター「区役所いつでも電話サービス」を平成 18 年 2 月から設置・運営しています。区役所のサービスや施設利用、催し物案内に加え、平成 18 年 10 月から粗大ごみの収集申し込み受付を開始しました。また、一部の講座等参加申し込み受付も行っています。コールセンター「# 8 8 0 0」をより多くの区民にご利用いただくよう、平成 20 年度も迅速で的確なご案内とともに利便性の向上に取り組めます。

《コールセンター利用・受付時間》

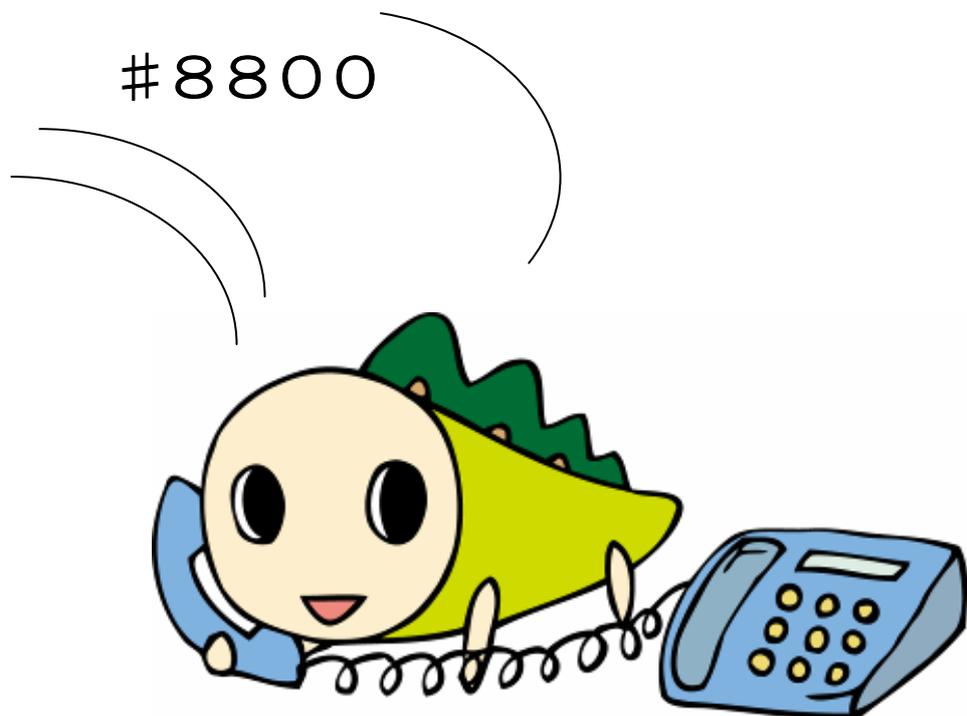
- ・ 区役所への問合せ：午前 7 時から午後 1 1 時まで（年中無休）
- ・ 粗大ごみの申込み：午前 8 時から午後 7 時まで（12/30～1/3 を除く）

【成果指標】①成果指標名：一日あたり平均利用件数(年間合計利用件数/365 日)

現状（18 年度）数値：101 単位：件

目標（20 年度）数値：200 単位：件

指標の定義等：年間合計利用件数を 365 日で除した数。なお、利用件数には粗大ごみ申し込み受付を含まない



第3 一般会計

- 3-1 一般会計予算総括表
- 3-2 債務負担行為
- 3-3 地方債
- 3-4 債務負担行為の状況
- 3-5 職員人件費
- 3-6 部別予算額
- 3-7 補助金に関する調
- 3-8 実施計画の当初予算計上額
- 3-9 新規・臨時事業
- 3-10 投資事業
- 3-11 主な既定事業

〔 一 般 会 計 〕

3-1 一般会計予算総括表

歳入

(単位:千円)

科目	20年度予算額	19年度予算額	差引増減額	前年比 (%)	構成比 (%)
特別区税	60,802,780	57,761,894	3,040,886	105.3	39.3
地方譲与税	936,000	971,000	△ 35,000	96.4	0.6
利子割交付金	1,740,000	1,040,000	700,000	167.3	1.1
配当割交付金	920,000	600,000	320,000	153.3	0.6
株式等譲渡 所得割交付金	550,000	670,000	△ 120,000	82.1	0.4
地方消費税交付金	5,216,000	5,430,000	△ 214,000	96.1	3.4
自動車取得税交付金	1,000,000	1,160,000	△ 160,000	86.2	0.7
地方特例交付金	1,256,000	1,170,000	86,000	107.4	0.8
特別区財政交付金	38,200,000	38,700,000	△ 500,000	98.7	24.7
交通安全対策 特別交付金	75,000	92,000	△ 17,000	81.5	0.1
分担金及び負担金	1,702,107	1,614,406	87,701	105.4	1.1
使用料及び手数料	3,594,610	3,468,878	125,732	103.6	2.3
国庫支出金	13,815,735	13,827,559	△ 11,824	99.9	8.9
都支出金	6,199,547	6,179,839	19,708	100.3	4.0
財産収入	412,312	224,426	187,886	183.7	0.3
寄附金	23,992	224,004	△ 200,012	10.7	0.0
繰入金	14,427,489	13,266,307	1,161,182	108.8	9.3
繰越金	2,500,000	2,500,000	0	100.0	1.6
諸収入	1,255,428	1,151,687	103,741	109.0	0.8
特別区債	0	1,325,000	△ 1,325,000	0.0	0.0
合計	154,627,000	151,377,000	3,250,000	102.1	100.0

歳 出

(単位:千円)

科 目	20年度予算額	19年度予算額	差引増減額	前年比 (%)	構成比 (%)
議 会 費	750,650	717,718	32,932	104.6	0.5
総 務 費	6,371,449	6,301,672	69,777	101.1	4.1
生 活 経 済 費	7,334,504	5,166,621	2,167,883	142.0	4.8
保 健 福 祉 費	53,386,920	50,370,599	3,016,321	106.0	34.5
都 市 整 備 費	12,117,090	10,505,563	1,611,527	115.3	7.8
環 境 清 掃 費	7,170,888	6,246,347	924,541	114.8	4.6
教 育 費	16,295,482	15,956,465	339,017	102.1	10.6
職 員 費	39,954,239	40,413,641	△ 459,402	98.9	25.8
公 債 費	10,945,776	15,398,372	△ 4,452,596	71.1	7.1
諸 支 出 金	2	2	0	100.0	0.0
予 備 費	300,000	300,000	0	100.0	0.2
合 計	154,627,000	151,377,000	3,250,000	102.1	100.0

3-2 債務負担行為

(単位:千円)

事 項	期 間	限 度 額
杉並区土地開発公社の借入金に対する利子並びに金融機関に対する債務保証	平成29年度まで	杉並区土地開発公社が事業資金として借入れる限度額50億円の範囲内の借入金及び利子相当額
杉並区土地開発公社からの用地取得費	平成29年度まで	杉並区が杉並区土地開発公社から取得する用地費
高円寺駅周辺整備	平成21年度まで	164,000
橋梁の補強・改良 (堀之内橋架替工事建設負担金)	平成21年度まで	24,000
高井戸小学校の改築 (埋蔵文化財発掘調査及び整理調査)	平成21年度まで	32,000
天沼小学校の建設	平成22年度まで	2,664,000
松溪中学校の改築	平成22年度まで	2,232,000

★ 債務負担行為とは、建設工事や物品購入などで複数年にわたって支出が発生する場合に、後年度の財政負担をあらかじめ明らかにすることを目的とし、議会の議決を必要とします。

3-3 地方債

財政健全化をより一層推進するため、地方債の発行は行いません。

3-4 債務負担行為の状況(建設工事に係るもの)

事 項	限 度 額 (単位:千円)	予 算	
		平成18年度	平成19年度
防 災 関 連 施 設 整 備	131,000	—	※
公 会 堂 P F I	29,036,000	548,434	923,862
杉 並 芸 術 会 館 建 設	2,131,000	※	670,754
ゆ う ゆ う 館 改 築 (ゆ う ゆ う 高 円 寺 南 館 改 築)	104,000	—	※
保 育 園 改 築 (高 円 寺 南 保 育 園 改 築)	311,000	—	※
橋 梁 新 設 改 良 (弁 天 橋 改 良 工 事 に 伴 う 負 担 金)	35,000	—	※
駅 周 辺 の 施 設 整 備 (永 福 町 駅 周 辺 整 備)	510,000	—	※
地 域 公 園 整 備 ((仮 称) 桃 井 中 央 公 園)	7,284,000	※	1,386,140
荻 窪 小 学 校 移 転 改 築	2,212,000	—	※

★ 19年度以前に、債務負担行為として議決を得た建設工事等に係るものの予算計上状況です。

計 上 状 況 (単位:千円)			備 考
平成20年度	平成21年度	平成22年度	
127,777	—	—	契約総額 189,643 千円 工事費 185,149 千円 工事監理 4,494 千円
923,862	923,862	923,862	契約総額 25,974,024 千円 委託費 25,974,024 千円
1,433,047	—	—	契約総額 2,779,570 千円 工事費 2,716,074 千円 工事監理 63,496 千円
101,204	—	—	契約総額 150,205 千円 工事費 146,572 千円 工事監理 3,633 千円
303,684	—	—	契約総額 450,717 千円 工事費 439,734 千円 工事監理 10,983 千円
34,618	—	—	協定総額 52,939 千円 事業費 52,939 千円
6,000	504,000	—	協定総額 660,000 千円 事業費 660,000 千円
1,614,635	1,794,988	1,790,205	協定総額 9,528,532 千円 事業費 8,910,787 千円
1,809,965	—	—	契約総額 2,323,965 千円 工事費 2,280,915 千円 工事監理 43,050 千円

※ 当該年度予算計上あり

3-5 職員人件費

(1) 職員人件費所要額等

職員分

職員数等 会計	平成20年度 予算計上 職員数	平成19年度 予算計上 職員数	対前年度 増減	給料	職員手当等	共済費
	人	人	人	千円	千円	千円
一般会計	3,757 (12)	3,852 (16)	△ 95 (△4)	15,831,934	16,817,173	5,033,011
国民健康保険 事業会計	73 (0)	78 (0)	△ 5 (0)	295,481	214,648	93,421
合計	3,830 (12)	3,930 (16)	△ 100 (△4)	16,127,415	17,031,821	5,126,432

※職員数欄の()内は、再任用短時間勤務職員で、外書である。

嘱託員分

人員等 会計	平成20年度人員	平成19年度人員	対前年度人員増減
	人	人	人
一般会計	765	663	102
国民健康保険事業会計	8	3	5
合計	773	666	107

参 考

合 計	一人平均給料月額		一人平均給与年額 (退職手当・共済費は除く)		平成19年12月1日(休職者等を除く)
千円 37,682,118	本年度 350,437 円	前年度 356,454 円 前年比 98.31 %	本年度 7,332,231 円	前年度 7,323,703 円 前年比 100.12 %	人 3,765 (11)
603,550	本年度 337,307 円	前年度 344,025 円 前年比 98.05 %	本年度 6,988,068 円	前年度 6,945,449 円 前年比 100.61 %	75 (0)
38,285,668	本年度 350,186 円	前年度 356,207 円 前年比 98.31 %	本年度 7,325,671 円	前年度 7,316,195 円 前年比 100.13 %	3,840 (11)

※一人平均給料月額及び一人平均給与年額には、再任用短時間勤務職員を含まない。

報 酬	附 加 報 酬	共 済 費	合 計
千円 1,868,156	千円 100,238	千円 303,727	千円 2,272,121
19,364	960	2,950	23,274
1,887,520	101,198	306,677	2,295,395

(2)職種別等級別職員数

年度	給料表	行政職(一)	行政職(二)	医療職(一)
	職 種	事 務 福 祉 技 術	技 能	医 師
	等 級			
平成20年度	特別職等	4 人	— 人	— 人
	9 級	6	—	—
	8 級	22	—	—
	7 級	18	—	—
	6 級	50 (1)	—	—
	5 級	248 (2)	—	—
	4 級	1,089 (20)	4	—
	3 級	852 (29)	158	3
	2 級	482 (16)	176	6
	1 級	103 (5)	368	4
	合 計	2,874 (73)	706	13
平成19年度	特別職等	5 人	— 人	— 人
	9 級	6	—	—
	8 級	27	—	—
	7 級	20	—	—
	6 級	45 (1)	—	—
	5 級	245 (3)	—	—
	4 級	1,064 (24)	4	1
	3 級	882 (30)	156	1
	2 級	539 (17)	207	5
	1 級	93 (3)	410	6
	合 計	2,926 (78)	777	13
差 引 増 減		△ 52 (△5)	△ 71	0

※()内は、国民健康保険事業会計の人員で内数である。

※再任用短時間勤務職員は含まない。

医療職(二)	医療職(三)	教育職	計
栄養士 技士	看護師 保健師	幼稚園教諭等	
— 人	— 人	— 人	4 人
—	—	—	6
—	—	—	22
—	—	—	18
—	2	—	52 (1)
3	2	—	253 (2)
21	31	—	1,145 (20)
15	35	2	1,065 (29)
12	29	81	786 (16)
—	4	—	479 (5)
51	103	83	3,830 (73)
— 人	— 人	— 人	5 人
—	—	—	6
—	—	—	27
—	—	—	20
—	1	—	46 (1)
3	5	—	253 (3)
20	27	—	1,116 (24)
16	35	2	1,092 (30)
12	35	50	848 (17)
2	6	—	517 (3)
53	109	52	3,930 (78)
△ 2	△ 6	31	△ 100 (△5)

3-6 部別予算額

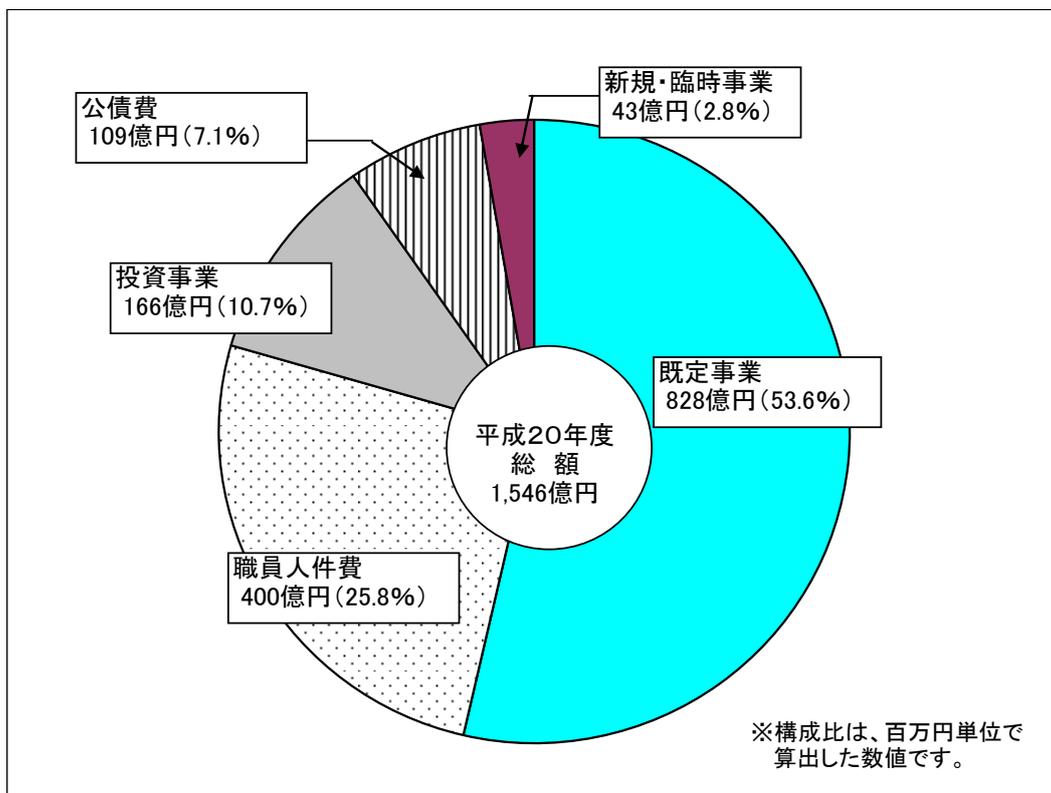
(単位:千円)

部 名	事 業 費	職 員 人 件 費	合 計	構 成 比 (%)
政 策 経 営 部 選挙管理委員会事務局 監 査 委 員 事 務 局	7,581,977	2,845,330	10,427,307	8.5
区 民 生 活 部	7,334,504	3,754,974	11,089,478	9.0
保 健 福 祉 部	37,627,922	16,120,044	53,747,966	43.9
都 市 整 備 部	12,117,090	2,923,720	15,040,810	12.3
環 境 清 掃 部	7,170,888	2,956,817	10,127,705	8.3
教 育 委 員 会 事 務 局	15,084,954	6,160,420	21,245,374	17.3
区 議 会 事 務 局	750,650	140,440	891,090	0.7
小 計	87,667,985	34,901,745	122,569,730	100.0
そ の 他	27,004,776	5,052,494	32,057,270	—
合 計	114,672,761	39,954,239	154,627,000	—

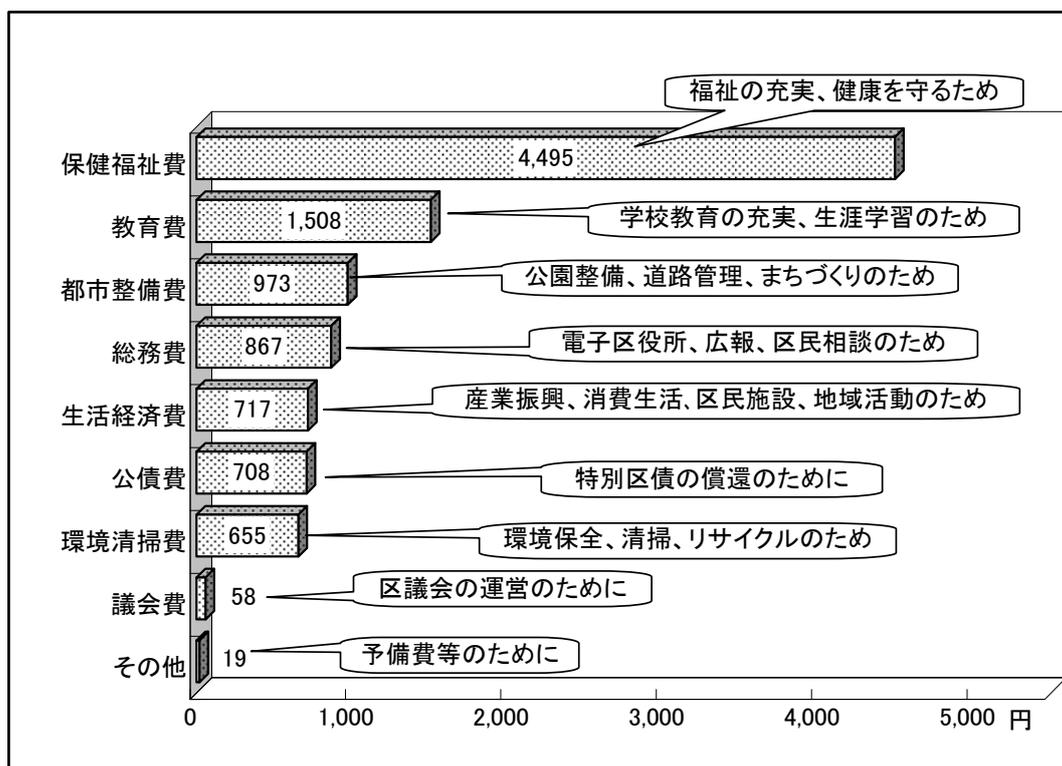
※その他欄の事業費は、特別会計への繰出金、公債費、諸支出金、予備費。

※その他欄の職員人件費は、退職手当。

一般会計歳出の状況



一般会計当初予算を1万円に換算すると



3-7 補助金に関する調

(単位:千円)

交付団体名等	対象数	補助の目的	予算額	
			平成20年度	平成19年度
杉並区職員互助会	1	会員の福利厚生	60,682	62,320
防犯協会	3	運営助成	948	948
	3	空き巣対策助成(防犯カメラ設置)	16,309	11,655
防犯自主団体	-	活動助成	—	2,000
	12	活動助成(継続助成)	1,050	4,150
東京都公衆浴場業生活衛生同業組合杉並支部	-	公衆浴場確保対策助成	—	6,000
	1	運営助成	4,720	10,720
公衆浴場	36	公衆浴場緊急対策助成	12,960	—
	1	健康増進型公衆浴場改築支援助成	10,000	10,000
	3	公衆浴場クリーンエネルギー化施設整備補助	3,000	—
外国人学校通学児童生徒保護者	100	保護者負担軽減	7,200	7,200
町会、自治会	50	掲示板設置費等の一部助成	1,500	1,500
	1	コミュニティ助成	2,500	2,200
	9	地域活性化事業助成	2,700	—
町会連合会	1	町会連合会創立50周年事業補助	3,500	—
NPO団体	25	活動助成	3,000	3,000
杉並区文化協会	1	運営助成	88,346	82,611
杉並区交流協会	1	運営助成	35,136	35,136
民営化宿泊施設利用者	39,500	区民の民営化施設宿泊助成	100,000	100,000
地域集会施設等運営協議会	7	活動助成	125,806	125,355
指定商店会	10	商店街いらっしやいマップ作成助成	2,000	2,000

交付団体名等	対象数	補助の目的	予算額	
			平成20年度	平成19年度
指定商店会	-	経営改善コーディネーター派遣助成	—	1,200
指定商店会	1	商店街施設整備事業助成	3,300	111,389
	2	商店街ホームページ作成助成	1,000	4,000
	100	商店街イベント事業助成	89,063	89,063
	8	新・千客万来・アクティブ商店街事業助成	32,000	56,000
	10	経済交流イベント助成	2,000	2,000
	-	防犯設備設置助成	—	12,000
	8	防犯設備助成	7,940	1,213
	1	商店街 街の駅事業助成	8,000	8,000
商店街振興組合等	18	商業振興助成	2,820	2,820
空き店舗入居者	1	空き店舗活用支援助成	1,000	3,000
杉並産業協会	1	杉並産業協会情報化推進等補助金	800	800
商店会	121	商店街装飾灯建設等助成	86,645	103,256
阿佐谷七夕まつり実行委員会	1	観光事業助成	1,500	1,500
東京高円寺阿波おどり振興協会	1	観光事業助成	2,000	2,000
レジ袋削減推進協議会	1	事業助成	3,000	3,000
レジ袋有料化実施店及び商店会	20	レジ袋有料化運営費補助	6,000	—
企業的農業経営集団	6	活動助成	1,400	1,400
体験型農園運営者	1	体験型農園運営助成	1,000	1,000
農業者グループ	1	都市農業育成対策事業費補助金	7,500	7,500
財団法人杉並区勤労者福祉協会	1	運営助成	102,677	106,648
杉並区防火防災協会	2	運営助成	440	440
杉並区消防団	2	運営助成	3,000	3,000

交付団体名等	対象数	補助の目的	予算額	
			平成20年度	平成19年度
杉並区消防団	2	活動助成	8,450	8,450
杉並区少年消防クラブ消防少年団	2	少年少女の防火思想普及のための助成	220	220
防災市民組織連絡協議会	1	協議会運営助成	400	400
防災市民組織	162	会の維持運営・活動助成	20,902	20,866
震災救援所運営連絡会	66	運営助成	1,584	1,584
登録井戸設置者	5	登録井戸の設置に伴う一部助成	250	250
	65	登録井戸の修理費の一部助成	3,250	2,500
水中ポンプ購入者	25	防災用水中ポンプの購入費の一部助成	500	1,000
杉並区肢体不自由児者父母の会	1	自立宿泊訓練事業助成	5,000	5,000
福祉サービス第三者評価実施事業者	50	事業助成	15,000	15,000
杉並区成年後見センター	1	成年後見制度利用助成	1,500	1,500
NPO法人アザーボイス	—	バリアフリー(障壁除去)情報ホームページ管理運営助成	—	200
	1	障害者まちなか支援(自立支援)事業運営助成	3,469	3,859
移送サービス実施事業者	9	運営助成	10,663	10,755
社会福祉法人浴風会	3	特別養護老人ホーム・ケアハウス等建設助成	193,100	193,100
社会福祉法人杉樹会	2	特別養護老人ホーム建設助成	25,090	25,090
社会福祉法人真松之会	1	特別養護老人ホーム建設助成	16,000	16,000
社会福祉法人えのき会	1	特別養護老人ホーム建設助成	13,000	13,000
社会福祉法人正吉福祉会	1	特別養護老人ホーム建設助成	10,400	10,400
社会福祉法人鶴足津福祉会	1	特別養護老人ホーム建設助成	130,500	—
	1	障害者入所・通所施設建設助成	287,094	—
認知症高齢者グループホーム建設事業者	1	認知症高齢者グループホーム建設助成	22,500	45,000
認知症高齢者グループホーム運営事業者	8	防火設備整備費助成	20,700	—

交付団体名等	対象数	補助の目的	予算額	
			平成20年度	平成19年度
医療法人財団河北総合病院	1	介護老人保健施設建設助成	10,370	10,370
都市型多機能拠点建設事業者	1	都市型多機能拠点建設助成	30,000	45,000
認知症対応型デイサービスセンター建設事業者	—	認知症対応型デイサービスセンター建設助成	—	30,000
社会福祉法人啓光福祉会	1	知的障害者入所施設建設助成	4,000	4,000
重度知的障害者通所施設建設事業者	2	重度知的障害者施設開設準備経費助成	9,336	—
杉並区民生児童委員協議会	1	研修、活動助成	6,006	5,992
社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会	1	福祉サービス利用者保護事業助成	2,236	2,086
	1	地域福祉増進の育成助成	209,226	198,332
	1	ボランティア活動支援事業助成	2,875	2,875
	5	高齢者入居支援制度助成	900	900
地域福祉活動実施団体	5	地域福祉活動立上げ等助成	10,000	25,000
社団法人友愛の灯協会	1	地域福祉活動推進事業助成	2,500	2,500
杉並区障害者団体連合会 ・各心身障害者団体	16	会の運営助成、団体活動助成	13,158	12,748
心身障害者(児)地域デイサービス(生活適応訓練)実施施設	11	運営助成	92,188	91,756
心身障害者(児)通所訓練 ・授産事業実施施設	11	運営助成	217,495	235,316
心身障害者(児)通所訓練 ・授産施設通所者	30,150	交通費助成	11,144	23,652
地域活動支援センター(小規模作業所)通所者	5,419	交通費助成 ※H19は給食費助成を含む	2,784	1,840
知的障害者援護施設通所者	—	給食費助成	—	1,440
障害者訓練等給付施設通所者	9,720	交通費助成	3,686	9,524
民間障害者通所施設等	—	運営助成等	15,460	28,585
すぎなみ仕事ねっと	1	作業工賃アップの取組等に対する助成	3,535	3,535
社会福祉法人東京都知的障害者育成会	2	知的障害者生活ホーム運営助成	3,168	3,168
	1	知的障害者入所施設建設助成	20,707	17,300

交付団体名等	対象数	補助の目的	予算額	
			平成20年度	平成19年度
財団法人杉並区障害者雇用支援事業団	1	運営助成	106,639	113,730
障害者ショートステイ(短期入所)事業実施事業者	2	運営助成	41,427	41,427
重度身体障害者グループホーム	1	運営助成	14,638	14,638
精神障害者共同作業所	12	運営助成	257,023	169,800
精神障害者グループホーム	19	運営助成	45,430	37,006
障害者福祉会館運営協議会	1	活動費助成、福祉展等事業費助成	4,087	4,087
杉並区いきいきクラブ連合会・各いきいきクラブ	88	会の運営助成、クラブ活動助成	30,408	31,222
社団法人杉並区シルバー人材センター	1	運営助成	168,482	168,518
社会福祉法人サンフレンズ	1	特別養護老人ホーム経営支援費助成	8,805	9,305
	1	特別養護老人ホーム建設助成	3,596	6,800
地域ささえ愛グループ	80	活動助成	600	576
介護支援専門員等	120	住宅改修支援事業等助成	240	240
介護保険地域密着型サービス提供事業者	2	地域共催イベント開催経費助成	180	—
杉並区保護司会	1	更生保護活動助成	600	600
杉並区母子寡婦福祉団体連合会	1	団体活動助成	200	200
ひととき保育・つどいの広場運営事業者	7	運営助成	75,000	51,000
ひととき保育施設整備事業者	2	改修助成	22,000	12,000
青少年育成委員会	17	活動助成	15,300	15,300
杉並区母親クラブ連絡会・各母親クラブ	16	運営助成・クラブ活動助成	750	750
民営保育園	1	園庭緑化事業助成	1,500	3,000
認証保育所	12	運営助成	430,539	383,549
認証保育所利用者	4,328	利用者負担軽減	72,470	66,300
グループ保育所利用者	504	利用者負担軽減	4,410	4,095

交付団体名等	対象数	補助の目的	予算額	
			平成20年度	平成19年度
家庭福祉員利用者	49	受託児健康診断料助成	157	167
学校法人アルウィン学園	1	認定こども園運営費助成	8,347	—
民間学童クラブ	2	民間学童クラブ運営助成	11,008	9,184
社団法人杉並区医師会	1	区民の健康保持事業助成	2,640	2,640
	1	地域医療連携推進委員会運営助成	594	594
社団法人杉並区歯科医師会	1	区民の健康保持事業助成	1,120	1,120
社団法人杉並区薬剤師会	1	区民の健康保持事業助成	400	400
	1	在宅医療廃棄物適正処理助成	200	100
東京都杉並歯科技工士会	1	医療技術研修事業助成	176	176
杉並区接骨師会	1	医療技術研修事業助成	176	176
健康づくり推進員	9	活動助成	765	765
前立腺がん検診受診者	2,400	受診料助成	8,118	7,724
妊婦健診受診者	4,000	妊婦健康診査料助成	220,215	—
後期高齢者医療制度加入者であった者の葬祭を行った者	2,400	葬祭費の助成	168,000	—
木造賃貸住宅建替者	13	二跡地周辺、天沼三丁目地区の建替促進助成	15,561	17,470
まちづくり活動団体	10	活動助成	1,000	1,000
まちづくり協議会	5	運営助成	500	300
優良建築物等整備施行者	1	優良建築物等整備補助	4,600	104,010
高齢者住宅建築主	11	高齢者住宅利子助成	23,483	25,163
木造住宅耐震改修実施者	180	木造住宅耐震改修工事助成	90,000	90,000
非木造耐震改修実施者	7	非木造耐震改修工事助成	9,000	9,000
非木造住宅等精密診断実施者	20	非木造住宅等精密診断助成	22,350	22,350
民営バイク駐車場設置者	1	民営バイク駐車場整備助成	6,000	6,000

交付団体名等	対象数	補助の目的	予算額	
			平成20年度	平成19年度
民営自転車駐車場設置者	3	民営自転車駐車場管理費補助	810	—
	1	民営駐車場の設置促進	5,500	6,130
南北バス運行事業者	2	バス交通運行助成	22,000	10,000
私道整備工事実施者	55	私道整備助成(舗装新設、改修、路面補修)	62,048	—
	5	私道整備助成(透水性舗装補助)	11,370	—
私道排水設備工事実施者	4	私道排水設備施工工事助成	25,659	25,659
交通安全協会	3	交通安全思想の普及	3,750	3,750
民有灯管理団体	188	私道街路灯による交通安全と犯罪防止	31,158	33,189
鉄道事業者等	—	西永福駅周辺整備事業助成	—	202,500
	1	永福町駅周辺整備事業助成	6,000	—
カラー舗装を実施する商店会	1	カラー舗装工事の一部助成	8,580	13,346
雨水流出抑制施設設置工事を行う住宅等の個人の所有者	100	水害防止及び地下水の涵養	30,000	30,000
雨水流出抑制施設設置工事を行う住宅等の個人の所有者	6	水害対策家屋工事助成	12,000	—
みどりのボランティア団体等	10	活動助成	500	500
樹木・樹林・生けがきの所有者等	768	保護指定した樹木・樹林・生けがきの維持費の一部助成	40,710	42,744
接道部緑化整備実施者	95	接道部緑化整備実施者のための一部助成	4,650	4,650
屋上・壁面緑化整備実施者	19	屋上・壁面緑化整備実施者のための一部助成	10,000	10,000
緑地協定締結者	—	緑地協定助成(3年に1度補助)	—	—
狭あい道路等拡幅整備実施者	503	道路拡幅整備に伴う移設費等の助成	66,619	66,619
すぎなみ環境カエルくらぶ	1	活動助成	1,500	1,500
住宅用太陽光発電システム機器設置者	100	住宅用太陽光発電システム機器設置費助成	20,000	15,000
エコドライブ支援機器設置事業者	20	エコドライブ支援機器設置助成	4,000	—
ISO14001・簡易版環境EMS取得団体	7	ISO14001認証取得等助成	1,500	3,250

交付団体名等	対象数	補助の目的	予算額	
			平成20年度	平成19年度
アスベスト調査対象建築物所有者等	10	アスベスト調査助成	2,250	5,250
路上禁煙地区等自主団体	8	路上禁煙地区等自主団体助成	800	800
雨水貯留槽設置者	32	雨水貯留槽設置助成	1,650	1,650
すぎなみ環境ネットワーク	1	運営助成	4,799	4,799
集団回収実施団体	330	集団回収事業助成	40,800	37,200
浄化槽管理者	1	下水道未告示地域内浄化槽の清掃経費助成	9	9
コンポスト容器購入者	125	コンポスト容器購入助成	416	616
家庭用生ごみ処理機購入者	110	家庭用生ごみ処理機購入助成	2,200	2,000
杉並清掃協力会	-	杉並清掃協力会50周年記念事業助成	—	1,260
杉並師範館	1	運営助成	41,714	41,714
私立幼稚園就園奨励費	2,257	保護者負担軽減	186,683	184,998
私立幼稚園等園児保護者	8,218	保護者負担軽減	606,230	597,980
私立幼稚園等設置者	47	心身障害児が就園する園、園外保育・健康管理を実施する園の運営費一部助成	14,026	13,682
杉並区幼稚園教育研修会	1	学校との教育研究、教諭の研修等	1,058	1,058
学校開放連合協議会	1	運営助成	931	931
杉並区指定登録文化財所有者	111	杉並区指定登録文化財の保護奨励助成	1,723	1,735
杉並区立学校PTA協議会	2	運営助成	990	990
杉並区文化団体連合会	1	運営助成	350	350
杉並区体育協会	1	運営助成	550	550
財団法人杉並区スポーツ振興財団	1	運営助成	140,435	145,867
合計			5,619,490	5,062,875

3-8 実施計画の当初予算計上額

目標別計画	事 項	計 画 額 (A)	予 算 額 (B)	予 算 額 と 計 画 額 の 差 (B)-(A)
1	水辺をよみがえらせみどりのまちをつくろう	9,101,000	8,734,474	△ 366,526
	(1) 良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくるために	3,432,000	3,050,404	△ 381,596
	(2) うるおいのある美しいまちをつくるために	3,941,000	3,910,397	△ 30,603
	(3) 環境に負荷を与えない持続的な成長が可能なまちをつくるために	1,162,000	1,200,448	38,448
	(4) 安全で災害に強いまちをつくるために	566,000	573,225	7,225
2	やさしさを忘れず共に生きるまちをつくろう	5,214,000	6,686,897	1,472,897
	(1) 健康を支えるまちづくりのために	300,000	1,850,904	1,550,904
	(2) 子育てを社会で支え、子どもが健やかに育つために	2,318,000	2,222,146	△ 95,854
	(3) 共に生きるまちをつくるために	2,270,000	2,291,878	21,878
	(4) 安心してらせるために	326,000	321,969	△ 4,031
3	みどりの産業で元気のでる都市をつくろう	119,000	119,596	596
	(1) 環境と共生する産業の育成のために	37,000	37,946	946
	(2) 商店街の活性化のために	81,000	80,480	△ 520
	(3) 都市農業の育成のために	1,000	1,170	170

(単位:千円)

主 な 事 業 の 予 算 額			
生活道路等の整備	1,582,751	街路灯の整備	272,843
放置自転車の防止	208,813	駅周辺の整備	178,600
身近な公園の整備	2,001,631	地域公園の整備	1,614,635
架空線の地中化	105,800	憩いの水辺創出	80,389
資源の分別促進	1,121,997	ごみ集積所カラス対策の推進	25,504
地球温暖化対策の推進	22,440	環境博覧会の開催	10,000
災害時要援護者支援対策の充実	155,526	防災態勢の拡充	107,812
既存建築物等の耐震改修促進指導	92,160	橋梁の補強・改良	73,996
区民健康診査及び特定保健指導	1,115,209	がん検診	435,628
妊婦健康診査	280,000	「杉並ウエストサイズ物語」の推進	10,773
子ども・子育て行動計画の推進	779,349	認証保育所の拡充	430,539
保育園の整備	334,789	児童館・学童クラブ障害児育成支援の充実	233,829
地域包括支援センターの運営(介護保険事業会計)	468,000	地域生活支援事業の充実	345,902
障害者の入所・通所施設の整備	321,137	特別養護老人ホームの整備	309,036
救急医療体制の充実	242,609	歯科保健医療センターの運営	69,890
感染症対策の充実	5,476	健康で快適な室内環境の確保	1,439
アニメの杜すぎなみ構想の推進	33,000	都市型ビジネスの育成支援	2,900
産業振興計画の見直し	2,046		
商店街環境の基盤づくり	45,800	魅力ある商店街づくり	34,680
都市型農業の支援	1,170		

目標別計画	事 項	計 画 額 (A)	予 算 額 (B)	予 算 額 と 計 画 額 の 差 (B)-(A)
4 未来を拓く人をつくろう		8,864,000	8,904,787	40,787
	(1) 魅力ある学校教育のために	5,845,000	5,889,352	44,352
	(2) 地域に開かれ、支えられた教育のために	87,000	84,167	△ 2,833
	(3) 生涯学習の推進のために	48,000	46,700	△ 1,300
	(4) 地域文化の創造のために	2,834,000	2,833,776	△ 224
	(5) ふれあいと参加の地域社会をつくるために	50,000	50,792	792
5 ビジョンの実現に向けて		1,141,000	1,098,166	△ 42,834
	(1) 区民と行政の協働	25,000	24,650	△ 350
	(2) 創造的で開かれた自治体経営	779,000	779,617	617
	(3) 地域と行政の情報化	293,000	252,764	△ 40,236
	(4) 危機管理体制の強化	44,000	41,135	△ 2,865
合 計		24,439,000	25,543,920	1,104,920

(単位:千円)

主 な 事 業 の 予 算 額			
校舎等の改築	3,858,974	学校教育諸施設の整備	845,020
エコスクールの推進	407,000	学校ITの推進	223,998
学校支援本部の取組支援	51,560	地域運営学校の実施	18,607
学校評価の充実	13,000	地区教育委員会の設置	1,000
地域体育館の改築	18,000	図書館情報化の推進	13,562
図書館の建設・整備	7,352	消費者行政の充実	5,849
杉並芸術会館の建設・運営	1,898,794	杉並公会堂の運営	923,862
文化の振興	11,120		
地域人材育成・協働システムの構築	30,581	国内・国際交流の促進	5,448
地域活動の支援	4,500	NPO等活動及び協働の推進	4,050
区ホームページの充実	13,029	すぎなみ学倶楽部の運営	9,000
ITを活用した区民の区政参加の促進	2,621		
戸籍システムの構築	546,478	24時間365日の区役所サービス	229,139
区立学校跡地等の活用	3,000	外国籍住民の印鑑登録証明システムの構築	1,000
電子区役所の構築	243,130	実効性あるセキュリティ体制の構築	9,634
犯罪に強いまちづくり	36,149	危機対応力の強化	3,200
地域防犯対策の推進	1,786		

新規・臨時事業

3-9 新規・臨時事業

款名 総務費

事業名	金額 (千円)	摘要	
農業委員会委員選挙	予算額	○ 投票所経費 ○ 開票所経費 ○ 立候補に対する経費 ○ 選挙人名簿調整関係費 ○ 期日前投票及び不在者投票経費 ○ 選挙執行事務費 任期満了日 平成20年7月19日 告示日 平成20年7月6日(予定) 投票日 平成20年7月13日(予定) 開票日 平成20年7月13日(予定) 委員定数 12名 投票所 1所(区役所) 期日前投票所 1所(区役所)	
	特定財源		537
	一般財源		0
		537	
総務費合計	予算額		
	特定財源	537	
	一般財源	0	
		537	

新規・臨時事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
生活支援金等の支給	予算額 80,533 特定財源 58,824 <i>国・中国残留邦人生活支援給付費負担金</i> 58,824 一般財源 21,709	○ 中国残留邦人等生活支援給付金 生活支援金 年312世帯 住宅支援金 年312世帯 介護支援金 年108名 医療支援金 年504名 ○ 在日外国人無年金者等特別給付金
後期高齢者医療事業会計繰出金	予算額 3,699,609 特定財源 0 一般財源 3,699,609	○ 後期高齢者医療事業会計繰出金
後期高齢者医療財政基盤安定繰出金	予算額 509,668 特定財源 382,251 <i>都・後期高齢者医療財政基盤安定負担金</i> 382,251 一般財源 127,417	○ 後期高齢者医療財政基盤安定繰出金
発達障害児専門相談・グループ指導	予算額 5,453 特定財源 0 一般財源 5,453	○ 発達障害児専門相談・グループ指導
認定こども園運営	予算額 8,347 特定財源 4,173 <i>都・認定こども園運営費等補助金</i> 4,173 一般財源 4,174	○ 認定こども園運営 幼稚園型 1所 施設数 36名 定員
中高年者眼科検診	予算額 40,091 特定財源 0 一般財源 40,091	○ 中高年者眼科検診

事業名	金額 (千円)	摘要
新型インフルエンザ対策	予算額 8,927 特定財源 0 一般財源 8,927	○ 薬品の保管等 ○ 健康危機管理対策通信経費 ○ 普及啓発 ○ 流行時対策費
保健福祉費合計	予算額 4,352,628 特定財源 445,248 一般財源 3,907,380	

投資事業

投資事業

款名 生活経済費

事業名	金額 (千円)	摘要
杉並公会堂 (PFI事業)	予算額 923,862 特定財源 0 一般財源 923,862	○ サービス購入料 施設サービス購入料 維持管理・運営サービス購入料
杉並芸術会館の建設	予算額 1,804,622 特定財源 976,000 繰入金 976,000 一般財源 828,622	○ 建築工事 所在地 高円寺北二丁目1番 敷地面積 1,649㎡ 延床面積 4,978㎡ 構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、 地上3階地下3階 工期予定 平成18年12月～ 平成20年11月 開館予定 平成21年5月 ○ 舞台備品等整備 ○ 案内表示等 周辺案内表示板設置業務委託
生活経済費合計	予算額 2,728,484 特定財源 976,000 一般財源 1,752,484	

投資事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
杉並福祉事務所 高井戸事務所移転改修	予算額 151,229 特定財源 97,000 繰入金 97,000 一般財源 54,229	○ 改修工事 所在地 高井戸東三丁目26番 敷地面積 530㎡ 延床面積 749㎡ 構造 鉄筋コンクリート造3階建 工期 平成20年5月～ 平成20年10月まで(予定) ○ 工事監理 ○ 施設設備 ○ 初度調弁 ○ 建設事務費
ゆうゆう高円寺南館の 改築	予算額 105,934 特定財源 69,000 繰入金 69,000 一般財源 36,934	○ 改築工事 (併設 高円寺南保育園及び 防災関連施設) 建設地 高円寺南四丁目44番 敷地面積 1,093㎡ 延床面積 2,455㎡のうち ゆうゆう館部分462㎡ 構造 鉄筋コンクリート造6階建 工期 平成19年10月～ 平成21年1月まで(予定) ○ 工事監理 ○ 初度調弁
ゆうゆう下高井戸館の 改築	予算額 4,160 特定財源 0 一般財源 4,160	○ 設計 (併設 下高井戸保育園) 建設地 下高井戸三丁目31番 敷地面積 1,482㎡
ゆうゆう館の改修	予算額 30,000 特定財源 30,000 国・地域介護福祉空間 整備等補助金 30,000 一般財源 0	○ 改修工事 (介護予防拠点整備) ゆうゆう大宮前館 所在地 宮前五丁目19番 ゆうゆう善福寺館 所在地 善福寺二丁目26番 ゆうゆう大宮堀ノ内館 所在地 堀ノ内一丁目27番 ゆうゆう高井戸東館 所在地 高井戸東三丁目14番

投資事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
都市型多機能施設整備	予算額 950 特定財源 0 一般財源 950	○ 用地管理 ○ 調査及び測量
障害者雇用支援事業団 移転施設改修	予算額 38,939 特定財源 0 一般財源 38,939	○ 設計 所在地 高井戸東四丁目10番 敷地面積 1,680㎡ 延床面積 2,317㎡ 構造 鉄筋コンクリート造 地下1階地上4階建 工期 平成20年12月～ 平成21年3月 (設計 平成20年5～9月) ○ 改修工事 ○ 工事監理 ○ 建設事務費
高円寺南保育園の改築	予算額 361,007 特定財源 207,000 繰入金 207,000 一般財源 154,007	○ 土地建物等借料 (併設 ゆうゆう高円寺南館及び 防災関連施設) 建設地 高円寺南四丁目44番 敷地面積 1,093㎡ 延床面積 2,455㎡のうち 高円寺南保育園部分 1,467㎡ 構造 鉄筋コンクリート造6階建 工期 平成19年10月～ 平成21年1月まで(予定) ○ 新築(改築、改修等)工事 ○ 工事監理 ○ 施設整備 ○ 初度調弁 ○ 建設事務費
下高井戸保育園の改築	予算額 14,311 特定財源 0 一般財源 14,311	○ 調査及び測量 (併設 ゆうゆう下高井戸館) 建設地 下高井戸三丁目31番 敷地面積 1,482㎡ ○ 設計

投資事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
成田学童クラブの整備	予算額 11,530 特定財源 0 一般財源 11,530	○ 改修工事 (東田小空き教室) 所在地 成田東一丁目21番 ○ 初度調弁 ○ 建設事務費
(仮称) 成田西第二学童クラブの整備	予算額 13,030 特定財源 0 一般財源 13,030	○ 改修工事 (杉二小空き教室) 所在地 成田西三丁目4番 ○ 初度調弁 ○ 建設事務費
保健福祉部合計	予算額 731,090 特定財源 403,000 一般財源 328,090	

投資事業

款名 都市整備費

事業名	金額 (千円)	摘要
区営住宅の建替・改善	予算額 64,724 特定財源 61,500 国・地域住宅 事業費補助金 22,500 繰入金 39,000 一般財源 3,224	○ 昇降機等の設置 エレベーター設置 2棟
自転車駐車場等整備	予算額 614,243 特定財源 0 一般財源 614,243	○ 自転車駐車場建設 永福自転車集積所 所在地 永福二丁目1-11 敷地面積 1,443㎡ (仮称)西荻北自転車駐車場整備工事 所在地 西荻北三丁目24-20 敷地面積 443㎡ 収容台数 約183台 開設予定 平成20年7月1日 東高円寺自転車駐車場改築 所在地 和田三丁目55-40 敷地面積 600㎡ 収容台数 約950台 開設予定 平成21年4月1日 ○ 民営駐車場整備補助事業
私道整備助成	予算額 174,420 特定財源 0 一般財源 174,420	○ 私道整備助成 舗装新設 800㎡ 舗装改修 8,000㎡ 路面補修 800㎡ 排水設備新設 70m 排水設備改築 280m 透水性舗装 2,000㎡
道路の改良工事	予算額 835,390 特定財源 18,353 その他特定財源 18,353 一般財源 817,037	○ 安全で快適な道路づくり 路面改良 50,000㎡ ○ 雨水対策のとりくみ 浸透柵設置 200箇所 浸透地下埋設管設置 200m ○ 暫定分流解消 測量設計 422m 暫定分流解消工事 940㎡

投資事業

款名 都市整備費

事業名	金額 (千円)	摘要
魅力ある歩行者優先の道づくり	予算額 146,475 特定財源 4,290 <i>都・商店街活性化推進事業補助金</i> 4,290 一般財源 142,185	○ 商店街のカラー舗装化整備 カラー舗装工事 ○ 電線類の地中化整備 電線類地中化工事 ○ 身近なアクセス道路の整備
都市計画道路の整備	予算額 146,258 特定財源 12,100 <i>国・特定交通安全施設等整備事業費補助金</i> 12,100 一般財源 134,158	○ 補助第226号線 街路築造工事 電線類地中化工事企業補償 ○ 補助第131号線Ⅱ期・概成区間 Ⅱ期・概成区間街路築造詳細設計 Ⅱ期・概成区間電線共同溝詳細設計 ○ 第三次事業化計画 ○ 整備事業用地取得 都市計画道路補助第131号線
狭あい道路拡幅整備	予算額 569,399 特定財源 3,000 <i>国・密集住宅市街地整備事業補助金</i> 2,000 <i>都・木造住宅密集地域整備事業補助金</i> 1,000 一般財源 566,399	○ 狭あい道路拡幅整備 舗装等整備工事 540件 ○ 拡幅整備助成 門・塀等の除去 353件 樹木の移設 10本 障害物撤去・移設 12件 配管撤去・移設 4件 擁壁工事 24件 隅切り奨励金 132件 事務手続費用 500件
永福町駅周辺整備	予算額 6,130 特定財源 3,000 <i>国・都市再生推進事業費補助金</i> 3,000 一般財源 3,130	○ 永福町駅周辺整備 整備工事
高円寺駅周辺整備	予算額 166,607 特定財源 4,400 <i>国・特定交通安全施設等整備事業費補助金</i> 4,400 一般財源 162,207	○ 高円寺駅前広場整備 整備工事

投資事業

款名 都市整備費

事業名	金額 (千円)	摘要
井萩駅周辺整備	予算額 1,010 特定財源 0 一般財源 1,010	○ 井萩駅前広場整備 調査検討
荻窪駅周辺整備	予算額 10,628 特定財源 0 一般財源 10,628	○ 荻窪駅周辺整備 南北自由通路等整備基本計画策定
橋梁の補強・改良	予算額 75,052 特定財源 0 一般財源 75,052	○ 橋梁の補強・改良 耐震補強工事 1橋 弁天橋改良工事 工期予定 平成20年1月～ 平成21年3月 堀之内橋改良工事 工期予定 平成20年6月～ 平成22年3月 平成21年度までの債務負担行為
水辺環境の整備	予算額 89,448 特定財源 0 一般財源 89,448	○ 護岸・河床施設等の改良 護岸補修工事 河床保護工事 ○ 水辺広場の整備 ○ 善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出
雨水流出抑制対策等 工事助成	予算額 42,331 特定財源 0 一般財源 42,331	○ 雨水浸透施設設置工事の助成 雨水流出抑制工事助成 ○ 水害対策家屋工事助成 高床化工事助成等
街路灯の新設・改修	予算額 277,060 特定財源 0 一般財源 277,060	○ 街路灯の新設 33灯 ○ 街路灯の改修 器具改修 1,000灯 光源改良 270灯 ポール・アーム改修 350灯
民有灯の助成 (建設補助)	予算額 47,242 特定財源 0 一般財源 47,242	○ 私道街路灯の新設 新設 26灯 ○ 私道街路灯の改修 器具改修 600灯 ポール・アーム改修 60灯

投資事業

款名 都市整備費

事業名	金額 (千円)	摘要
交通安全施設の整備	予算額 109,425 特定財源 0 一般財源 109,425	○ 交通安全施設の新設改良 道路反射鏡 150本 自発光式交差点板 25基 地点名標識板 10枚 白線整備 65,000m 視覚障害者用ブロック 600枚 すべり止め舗装 1,400㎡ 防護柵 700m
地域公園の整備	予算額 1,614,665 特定財源 420,560 <i>都・都市計画公園 事業費補助金 420,560</i> 一般財源 1,194,105	○ 地域公園の整備 防災公園街区整備事業による整備 用地取得 所在地 桃井三丁目8番 公園面積 40,000㎡ 開園予定 平成23年3月
身近な公園の整備	予算額 1,995,225 特定財源 660,000 <i>国・公園建設費補助金 660,000</i> 一般財源 1,335,225	○ (仮称)高円寺北一丁目公園の整備 用地取得 所在地 高円寺北一丁目28 公園面積 3,609㎡ 開園予定 平成23年3月 ○ つくだ公園の拡張整備 用地取得・工事 所在地 高井戸東二丁目13-6 拡張面積 235㎡ 公園面積 1,135㎡ 完了予定 平成21年3月 ○ (仮称)和田一丁目公園の整備 ○ 読書の森公園の拡張
公園の改修	予算額 43,446 特定財源 0 一般財源 43,446	○ 公園の部分改修 公園部分改修 1園 球戯場改修 2園 ○ 特色ある公園づくり 造成工事 1.5コース
都市整備費合計	予算額 7,029,178 特定財源 1,187,203 一般財源 5,841,975	

投資事業

款名 教育費

事業名	金額 (千円)	摘要
エコスクールの推進	予算額 515,150 特定財源 399,150 都・公立学校運動場 芝生化事業補助金 150,150 繰入金 249,000 一般財源 116,000	○ 学校緑化 ビオトープ 2校 校舎屋上緑化 5校 校庭緑地化 3校 ○ エコスクール改修 7校
小学校の施設整備	予算額 822,746 特定財源 620,296 国・学校施設建設費 補助金 21,896 都・学校施設整備費負担金 14,400 繰入金 584,000 一般財源 202,450	○ 計画整備 校舎屋上防水 3校 校舎内装 2校 外壁補修 1校 屋内運動場屋根張替 2校 給食室改修 1校 便所・排水管改修 1校 照明設備改修 1校 受変電設備取替 1校 雨水流出抑制対策 2校 ○ 計画外整備 プール改修他10事業 延29校 ○ 施設整備の事務経費
荻窪小学校の移転改築	予算額 1,902,004 特定財源 1,330,536 国・学校施設建設費 負担金 278,793 国・学校施設建設費 補助金 3,743 繰入金 1,048,000 一般財源 571,468	○ 移転改築 建設地 宮前二丁目13番 敷地面積 11,022㎡ 改築面積 8,290㎡ 構造 鉄筋コンクリート造 地上3階建 一部4階 地下1階 屋上プール 工期予定 平成19年7月～21年3月

投資事業

款名 教育費

事業名	金額 (千円)	摘要
高井戸小学校の改築	予算額 137,238 特定財源 0 一般財源 137,238	○ 耐震改築 平成21年度までの債務負担 埋蔵文化財発掘調査 既存校舎解体工事 建設地 高井戸西二丁目2番 敷地面積 10,864㎡ 改築面積 8,335㎡ 構造 鉄筋コンクリート造 地上3階建 屋上プール 工期予定 一期工事(校舎) 平成18年7月～20年3月 二期工事(体育館) 平成21年5月～22年3月
方南小学校の改築	予算額 231,557 特定財源 116,000 繰入金 116,000 一般財源 115,557	○ 耐震改築 既存校舎解体工事 環境整備工事 建設地 方南一丁目52番 敷地面積 10,337㎡ 改築面積 8,483㎡ 構造 鉄筋コンクリート造 地上4階建
天沼小学校の建設	予算額 777,184 特定財源 419,000 繰入金 419,000 一般財源 358,184	○ 杉五小と若杉小の統合による新校建設 平成22年度までの債務負担 建設地 天沼二丁目46番 敷地面積 6,256㎡ 改築面積 8,720㎡ 構造 鉄筋コンクリート造 地下1階地上4階建 工期予定 平成20年9月～22年8月
中学校の施設整備	予算額 387,782 特定財源 268,960 国・学校施設建設費補助金 12,960 繰入金 256,000 一般財源 118,822	○ 計画整備 外壁補修 3校 屋内運動場床改修 1校 便所・排水管改修 1校 照明設備改修 1校 雨水流出抑制対策 1校 ○ 計画外整備 防火シャッター取替 他6事業 延6校

投資事業

款名 教育費

事業名	金額 (千円)	摘要
松溪中学校の改築	予算額 777,124 特定財源 349,000 繰入金 349,000 一般財源 428,124	○ 耐震改築 平成22年度までの債務負担 建設地 荻窪二丁目3番 敷地面積 14,013㎡ 改築面積 8,572㎡ 構造 鉄筋コンクリート造 地上4階建 工期予定 平成20年12月～22年7月
井草中学校の改築	予算額 33,867 特定財源 0 一般財源 33,867	○ 調査及び測量 ○ 設計 基本設計 ○ 改築検討協議会
大宮前体育館の移転改築	予算額 22,368 特定財源 0 一般財源 22,368	○ 選定委員会 ○ 調査及び測量 地盤調査 ○ 基本設計
教育費合計	予算額 5,607,020 特定財源 3,502,942 一般財源 2,104,078	

既定事業

3-11 主な既定事業

款名 議会費

事業名	金額 (千円)	摘要
区議会の運営 155,760	予算額 159,261 特定財源 0 一般財源 159,261	○ 議員経費 ○ 議会及び委員会経費 ○ 議会広報費 区議会だより発行 年4回 区議会インターネット中継 ○ 議会図書室経費
区議会議員報酬 508,920	予算額 589,130 特定財源 0 一般財源 589,130	○ 区議会議員報酬 議員定数 48名 議員数 48名 議員任期 平成23年4月30日まで

※ 下線は新規項目

主な既定事業

款名 総務費

事業名	金額 (千円)	摘要
区政運営の総合調整	予算額 8,055 特定財源 1 <i>その他特定財源</i> 1 一般財源 1 8,054	○ 政策等の調整 区立学校跡地等の活用調査研究 すぎなみの輝き度向上
区政経営改革の推進	予算額 9,667 特定財源 0 一般財源 9,667	○ 行財政改革 五つ星の区役所づくり ○ 行政評価 行政評価の実施 外部評価委員会の運営 ○ 行政サービス民間事業化提案制度 ○ 減税自治体構想の検討
情報システムの運営	予算額 2,478,140 特定財源 0 一般財源 2,478,140	○ 情報システム維持管理 電子計算機及び関連機器借料 ○ 情報システム運用開発 情報システム管理運用及び開発委託 システム外部監査 ○ 情報セキュリティ セキュリティ体制の強化
情報公開・個人情報保護・法規	予算額 64,921 特定財源 0 一般財源 64,921	○ 情報公開・個人情報保護制度 ○ 資料室等管理運営 情報公開システムの構築 ○ 法規・訴訟等事務
区役所本庁舎等維持管理	予算額 891,423 特定財源 10,683 <i>その他特定財源</i> 10,683 一般財源 10,683 880,740	○ 区役所本庁舎等の維持管理 本庁舎南壁面緑化 本庁舎照明設備改修工事 ○ 賃借ビルの維持管理

主な既定事業

款名 総務費

事業名	金額 (千円)	摘要
庁有車の管理	予算額	<ul style="list-style-type: none"> ○ 庁有車の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> 庁有自動車の買替 7台 清掃車両の買替 8台 (うち低公害車 4台) ○ 庁有車の運行管理 ○ 庁有車の交通安全 <ul style="list-style-type: none"> 安全運転研修参加 緊急自動車運転研修会参加
	141,637	
	特定財源	
	2,005	
その他特定財源	2,005	
一般財源	139,632	
区政の広報	予算額	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報すぎなみの発行 ○ 広報すぎなみ等(外国語)の作成 ○ 視力障害者用広報の発行 <ul style="list-style-type: none"> 声の広報(デジタルデータ)作成 ○ 区政情報誌の発行 <ul style="list-style-type: none"> 外国人のための生活便利帳 ○ 広報番組等の制作 ○ スタジオ設備維持運営 ○ 広報活動維持運営 ○ ホームページ管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 区ホームページの充実
	195,001	
	特定財源	
	0	
一般財源	195,001	
コールセンターの運営	予算額	○ コールセンターの運営
	133,439	
	特定財源	
	0	
一般財源	133,439	
防犯対策の推進	予算額	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全パトロール <ul style="list-style-type: none"> 安全パトロールの実施 ○ 防犯対策 <ul style="list-style-type: none"> 防犯自主団体支援 犯罪発生情報メール配信 ○ 生活安全協議会
	80,123	
	特定財源	
	0	
一般財源	80,123	
防災会議運営等	予算額	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> 地域防災計画の策定 ○ 防災管理経費
	23,179	
	特定財源	
	0	
一般財源	23,179	

主な既定事業

款名 総務費

事業名	金額 (千円)	摘要
防災意識の高揚	予算額 70,800 特定財源 0 一般財源 70,800	○ 防災行事・防災物資のあっせん 水中ポンプ購入助成 ○ 防災市民組織の育成強化 ○ 初期消火設備の整備 ○ 防災訓練等の実施 ○ 震災救援所運営連絡会の充実
災害応急対策	予算額 105,580 特定財源 6,548 <i>その他特定財源</i> 6,548 一般財源 99,032	○ 災害の応急対策 <u>防災高所カメラの設置</u> ○ 休日夜間警戒本部の運営 ○ 急傾斜地崩壊対策
防災施設整備	予算額 250,999 特定財源 87,000 <i>繰入金</i> 87,000 一般財源 163,999	○ 備蓄倉庫・学校防災倉庫の充実 ○ 備蓄品の維持管理 備蓄品の確保 ○ 街頭消火器の維持管理 街頭消火器の増設 ○ 生活用水井戸の整備 生活用水井戸の設置・修理助成 ○ 避難所への誘導 ○ 防災関連施設の整備
会計・物品管理事務	予算額 108,057 特定財源 35,285 <i>その他特定財源</i> 35,285 一般財源 72,772	○ 会計管理室一般管理 ○ 公金取扱事務 ○ 資金管理 ○ 物品管理 ○ 新たな公会計制度 <u>新たな公会計制度の導入準備</u>

主な既定事業

款名 生活経済費

事業名	金額 (千円)	摘要
公衆浴場の確保対策	予算額 25,966 特定財源 0 一般財源 25,966	○ 確保対策 公衆浴場数 36 浴場 ○ 健康増進型公衆浴場改築支援 健康増進型公衆浴場改築支援助成 ○ 公衆浴場クリーンエネルギー化 施設整備補助
犯罪被害者支援	予算額 8,004 特定財源 123 その他特定財源 123 一般財源 7,881	○ 犯罪被害者支援 付添い支援 住宅支援 家事・育児サービス フォーラム開催 広報特集号発行
町会・自治会活動支援及び協力委託	予算額 54,599 特定財源 2,501 その他特定財源 2,501 一般財源 52,098	○ 町会・自治会活動支援 町会・自治会掲示板新設等助成 地域活性化事業助成 ○ 区政協力委託
NPO等の活動の推進	予算額 47,641 特定財源 6,139 繰入金 3,000 その他特定財源 3,139 一般財源 41,502	○ NPO支援センター等運営 すぎなみNPO支援センター等運営 ボランティア活動支援事業助成 ○ すぎなみ地域活動ネット運営支援 ○ NPO等の活動と協働の推進 NPO等活動推進協議会運営 ○ NPO支援基金運営 NPO支援基金積立金 NPO活動資金助成金
すぎなみ地域大学の運営	予算額 38,542 特定財源 1,875 その他特定財源 1,875 一般財源 36,667	○ すぎなみ地域大学運営 講座等運営 カリキュラム作成
すぎなみ学倶楽部の運営	予算額 9,000 特定財源 0 一般財源 9,000	○ すぎなみ学倶楽部の運営 ホームページ運営維持管理 コンテンツ作成委託

主な既定事業

款名 生活経済費

事業名	金額 (千円)	摘要
男女平等推進センターの運営	予算額 27,772 特定財源 89 <i>その他特定財源</i> 89 一般財源 27,683	○ 施設の維持管理 ○ 講座の開催 ○ 情報収集・発信 ○ 団体の育成 ○ 相談の実施 法律相談 一般相談事業委託
文化の振興	予算額 25,449 特定財源 10 <i>その他特定財源</i> 10 一般財源 25,439	○ 文化の振興
杉並区文化協会助成	予算額 88,346 特定財源 0 一般財源 88,346	○ 杉並区文化協会助成 すぎなみ文化芸術活動助成基金
国際・国内交流の推進	予算額 13,723 特定財源 0 一般財源 13,723	○ 国際交流の推進 中高生交流会事業 ○ 国内交流の推進
杉並区交流協会助成	予算額 35,136 特定財源 0 一般財源 35,136	○ 杉並区交流協会助成
杉並芸術会館の維持管理	予算額 150,506 特定財源 0 一般財源 150,506	○ 管理・運営 <u>指定管理料</u> ○ <u>落成式</u> ○ <u>案内表示等</u>

主な既定事業

款名 生活経済費

事業名	金額 (千円)	摘要
特別区民税、都民税徴収 整理事務	予算額 164,159 特定財源 1,331,904 都・都税徴収委託金 1,231,884 その他特定財源 100,020 一般財源 △ 1,167,745	○ 徴収整理事務 口座振替経費 コンビニ収納経費 ○ 納税奨励 ○ 納付センター維持管理 電話催告業務委託 ○ 納付センター開設準備 電話催告システム等構築経費
戸籍事務	予算額 575,656 特定財源 76,248 その他特定財源 76,248 一般財源 499,408	○ 戸籍関係受付・謄抄本の発行 戸籍システム等機器賃借料 ○ 戸籍システムの調査・研究・開発 戸籍システム開発
住民基本台帳事務	予算額 201,221 特定財源 96,080 都・住民基本台帳費 委託金 768 その他特定財源 95,312 一般財源 105,141	○ 住民票の写し等証明書の交付 ○ 住民基本台帳記録管理 住基システムダウン対策 住基ネット関係事務 運用監視第三者機関設置 自治体共同監視機関設置 ○ 自動交付機維持管理 17台 簡易型 6台 ○ 区民証発行
中小企業・団体等に対する 支援	予算額 102,339 特定財源 0 一般財源 102,339	○ 産業資金融資 ○ 技能功労者表彰 ○ 経営支援 商工相談 商店街振興組合等助成 新産業実態調査 ○ 特定商業施設環境調整

主な既定事業

款名 生活経済費

事業名	金額 (千円)	摘要
商店街振興対策	予算額 134,405 特定財源 50,539 <i>都・商店街活性化推進事業補助金</i> 50,539 一般財源 83,866	○ イベント事業助成 元気を出せ商店街事業 経済交流イベント ○ 活性化事業助成 いらっしやいマップ <u>地域・商店街活性化懇談会</u> ○ 新・千客万来・アクティブ商店街事業 商店街提案型・外部提案活用型 継続支援型 ○ 商店街アドバイザー派遣 <u>商店街再生支援モデル事業</u> ○ 人材育成 <u>若手リーダー養成セミナー</u>
商店街環境整備	予算額 106,996 特定財源 18,400 <i>都・商店街活性化推進事業補助金</i> 18,400 一般財源 88,596	○ 商店街装飾灯助成 商店街装飾灯建設助成 商店街装飾灯電気料助成 商店街装飾灯修繕費助成 商店街装飾灯美化費助成 ○ 商店街施設整備助成 ○ 防犯カメラ助成 ○ 商店街・街の駅事業
アニメの杜すぎなみ	予算額 39,368 特定財源 1,500 <i>国・まちづくり事業整備費補助金</i> 1,000 <i>その他特定財源</i> 500 一般財源 37,868	○ アニメ産業の支援 杉並アニメ匠塾 ○ アニメイVENT アニメフェスティバル ○ アニメを活用したまちづくり アニメキャラクターの活用 サイン・モニュメント設計施工・委託
アニメーションミュージアム運営	予算額 76,431 特定財源 1,000 <i>その他特定財源</i> 1,000 一般財源 75,431	○ アニメーションミュージアム運営 資料収集 著作権更新料 運営委託

主な既定事業

款名 生活経済費

事業名	金額 (千円)	摘要
農業の支援・育成	予算額 14,554 特定財源 5,012 都・都市農業育成対策 事業費補助 5,000 その他特定財源 12 一般財源 9,542	○ 都市型農業の支援 ふれあい農業の充実 体験型農園運営管理費補助金 地元野菜デー ○ 企業的農業経営者の育成 ○ 農業者・農業組織の育成 農業祭
杉並区勤労者福祉協会 助成	予算額 102,677 特定財源 5,400 国・中小企業福祉 事業費補助金 5,400 一般財源 97,277	○ 杉並区勤労者福祉協会助成
消費生活相談及び消費者 啓発	予算額 10,379 特定財源 25 その他特定財源 25 一般財源 10,354	○ 消費生活相談 ○ 消費者講座 ○ 啓発印刷物の発行 ○ 悪質商法被害防止啓発 ○ 消費者グループ育成・支援 ○ 消費生活情報の提供 ○ 多重債務者対策

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
路上生活者自立支援	予算額 21,710 特定財源 0 一般財源 21,710	○ ホームレス地域生活移行支援事業等 ○ 街頭相談
社会福祉協議会に対する助成	予算額 209,698 特定財源 0 一般財源 209,698	○ 事務費 ○ 人件費 ○ 運営管理費 ○ 事業費 ○ 応急援護事業
地域福祉活動立上げ支援	予算額 10,155 特定財源 5,000 <i>都・地域福祉推進事業費補助金</i> 5,000 一般財源 5,155	○ 地域福祉活動立上げ支援 新規団体 2団体 継続団体 3団体
生業資金貸付	予算額 2,177 特定財源 8,783 <i>その他特定財源</i> 8,783 一般財源 △ 6,606	○ 生業資金貸付 1件 ○ 生業資金償還 現年度分償還(見込) 77.4% 過年度分償還(見込) 5.7%
応急小口資金貸付	予算額 8,150 特定財源 8,683 <i>その他特定財源</i> 8,683 一般財源 △ 533	○ 応急小口資金貸付 一般貸付 65件 特別貸付 3件 医療費貸付 2件 災害貸付(単身世帯) 1件 災害貸付(一般世帯) 1件 ○ 応急小口資金償還 現年度分償還(見込) 64.7% 過年度分償還(見込) 6.5%

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
災害時要援護者支援対策	予算額 133,650 特定財源 15,246 <i>都・高齢社会対策区市町村包括補助事業補助金</i> 15,246 一般財源 118,404	○ 災害時要援護者支援対策 地域のたすけあいネットワーク 登録制度 ○ 福祉救援所 2所 ○ 火災警報器の取り付け助成 3,578件 ○ 家具転倒防止器具の取り付け助成 3,578件
健康都市杉並の推進	予算額 7,859 特定財源 7,359 <i>その他特定財源</i> 7,359 一般財源 500	○ 健康都市杉並庁内推進会議の運営 ○ 健康都市指標の調査 ○ 健康都市白書の発行 ○ 福祉人材修学資金 ○ 保健福祉計画の改定
成年後見制度の利用促進及び福祉サービス利用者保護	予算額 22,897 特定財源 11,955 <i>都・福祉保健基盤等区市町村包括補助事業補助金</i> 10,330 <i>都・福祉サービス総合支援事業補助金</i> 1,624 <i>その他特定財源</i> 1 一般財源 10,942	○ 成年後見制度の活用 ○ あんしんサポートの助成 ○ 成年後見センターの運営 1所
福祉サービス第三者評価	予算額 23,100 特定財源 16,350 <i>都・福祉保健基盤等区市町村包括補助事業補助金</i> 16,350 一般財源 6,750	○ 福祉サービス第三者評価の実施 区立施設 18所 民間事業者 50所

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
保健福祉サービス苦情調整委員制度	予算額 4,620 特定財源 2,310 <i>都・福祉保健基盤等区市町村包括補助事業補助金</i> 2,310 一般財源 2,310	○ 保健福祉サービス苦情調整委員制度の運営
ユニバーサルデザインのまちづくり推進	予算額 1,570 特定財源 600 <i>都・福祉のまちづくり事務費負担金</i> 100 <i>都・福祉保健基盤等区市町村包括補助事業補助金</i> 500 一般財源 970	○ 普及啓発・地域支援 リーフレット印刷 500部 バリアフリーデザイン協力店普及事業
移送サービスの支援	予算額 23,762 特定財源 11,896 <i>都・福祉保健基盤等区市町村包括補助事業補助金</i> 11,896 一般財源 11,866	○ 福祉有償運送団体の活動支援 福祉有償運送団体補助 9団体 ○ 移動サービス情報センターの運営 移動サービス情報センター運営業務委託
高齢者保健福祉施策の推進	予算額 4,046 特定財源 0 一般財源 4,046	○ 管理事務費 ○ 医療と福祉の連携 ○ 介護保険事業計画 ○ 孤立死防止推進事業
まちの湯ふれあい入浴	予算額 58,336 特定財源 8,759 <i>都・高齢社会対策区市町村包括補助事業補助金</i> 8,759 一般財源 49,577	○ ふれあい入浴実施回数 1,374回 ○ まちの湯健康事業実施回数 354回

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
風呂っと杉並	予算額 4,720 特定財源 2,360 <i>都・高齢社会対策区市町村包括補助事業補助金</i> 2,360 一般財源 2,360	○ 風呂っと杉並事業運営費助成
高齢者いきがい活動支援	予算額 8,278 特定財源 3,275 <i>都・高齢社会対策区市町村包括補助事業補助金</i> 3,275 一般財源 5,003	○ 高齢者いきいき事業 杉の樹ホール事業 ゆうゆう館いきがい支援事業 高齢者いきいき事業協働推進連絡会 ○ 高齢者の就業・社会参加支援 社会貢献スタッフ派遣 高齢者のための起業支援・就業支援 ○ 生涯学習・社会参加支援事業委託
高齢者住宅改修費助成	予算額 31,627 特定財源 15,306 <i>都・高齢社会対策区市町村包括補助事業補助金</i> 15,306 一般財源 16,321	○ 住宅改修予防給付 給付件数 30件 ○ 住宅改修設備給付 給付件数 100件 ○ 福祉用具給付 給付件数 6件 ○ 住宅改修業者研修
高齢者24時間安心ヘルプ	予算額 45,621 特定財源 168 <i>その他特定財源</i> 168 一般財源 45,453	○ 24時間安心ヘルプ 2所 年 100人
高齢者緊急安全システム	予算額 44,491 特定財源 15,988 <i>都・高齢社会対策区市町村包括補助事業補助金</i> 14,742 <i>その他特定財源</i> 1,246 一般財源 28,503	○ 緊急通報システム 緊急通報協力員数 750名 機器保有台数 532台 ○ 民間事業者緊急通報システム 設置世帯数 465世帯 ○ 火災安全システム 専用通報機貸与台数 年 3台 自動消火装置給付台数 年 7台 ガス安心システム給付台数 年 6台 電磁調理器給付台数 年 22台

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
高齢者緊急ショートステイ	予算額 11,626 特定財源 6,214 <i>都・高齢社会対策区市町村包括補助事業補助金</i> 5,364 <i>その他特定財源</i> 850 一般財源 5,412	○ 緊急ショートステイ 2床
高齢者援護	予算額 15,362 特定財源 700 <i>その他特定財源</i> 700 一般財源 14,662	○ 高齢者援護 一時保護 365日 2床 ○ 高齢者虐待の防止 高齢者虐待対応支援 養護者支援(介護者への支援) 高齢者虐待防止地域連絡会 高齢者虐待予防普及啓発事業委託
ゆうゆう館の運営	予算額 143,477 特定財源 0 一般財源 143,477	○ ゆうゆう館受付等業務委託 運営委託 21館 ○ ゆうゆう館評価選定委員会等

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
障害者自立支援サービス	予算額 2,997,157 特定財源 2,116,148 国・障害者自立支援給付費負担金 1,176,516 国・障害者医療費負担金 197,598 国・障害程度区分認定等事業費補助金 5,202 都・障害者自立支援給付費負担金 588,258 都・障害者医療費負担金 98,799 都・障害者(児)短期入所事業補助金 6,075 都・区市町村特別支援事業費補助金 25,709 都・自立支援対策臨時特例補助金 17,991 一般財源 881,009	○ 介護給付費等支払い事務 障害程度区分現況事項調査 40施設 ○ 介護給付費 居宅介護 年 82,512時間 重度訪問介護 年 126,420時間 行動援護 年 2,544時間 児童デイサービス 月 85名 療養介護 年 730日 短期入所 年 4,680日 生活介護 年 30,996日 施設入所支援 年 7,665日 共同生活介護 月 98名 ○ 旧法施設支援 月 588名 ○ 訓練等給付費 自立訓練 月 42名 就労移行支援 月 15名 就労継続支援 月 61名 共同生活援助 月 53名 ○ 高額障害福祉サービス費等 高額障害福祉サービス費 月 25名 療養介護医療費 月 2名 特定入所者特別給付費 月 267名 特別対策費 月 6事業所 ○ 支給審査会 ○ 補装具費 補装具(成人) 交付 年 316件 修理 年 189件 補装具(児童) 交付 年 136件 修理 年 40件 ○ 自立支援医療費(更生医療)

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
障害者地域生活支援事業	予算額 535,467 特定財源 357,278 国・地域生活支援事業費補助金 228,003 都・障害者施策推進区市町村包括補助事業補助金 5,721 都・地域生活支援事業費補助金 113,999 その他特定財源 9,555 一般財源 178,189	○ 相談支援事業 運営 1所 委託 2所 指定相談支援事業所 2所 ○ 日常生活用具の給付 日常生活用具 5,622件 住宅改造費 36件 ○ 移動支援事業 74,184時間 ○ 地域活動支援センター事業 運営 1所 委託 6所 ○ 更生訓練・施設入所者就職支度金 更生訓練費 6名 就職支度金 3名 ○ 生活サポート事業 600時間 ○ ショートステイ事業 450日 ○ 社会参加促進事業 自動車改造費助成 6件 自動車運転教習費助成 6件 各種講習会実施委託 1団体 ○ 訪問入浴サービス 延2,257回 ○ コミュニケーション支援事業 ○ 盲人ホーム
障害者利用者負担軽減	予算額 15,328 特定財源 1,305 都・ホームヘルプ利用者に対する利用者負担軽減事業補助金 1,305 一般財源 14,023	○ 区民税均等割等世帯負担助成 ○ 義務教育就学児補装具自己負担助成
地域デイサービス等事業運営助成	予算額 95,662 特定財源 0 一般財源 95,662	○ 地域デイサービス事業運営助成 11団体 ○ 障害者まちなか生活支援事業

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
通所訓練・授産事業等	予算額 232,923 特定財源 70,073 都・障害者施策推進区市町村包括補助事業補助金 40,073 都・障害者小規模通所授産施設事業補助金 30,000 一般財源 162,850	○ 訓練・授産事業運営助成 1 1 所 ○ 授産事業通所者交通費 ○ すぎなみ仕事ねっと運営助成
知的障害者グループホーム (訓練型)	予算額 40,154 特定財源 0 一般財源 40,154	○ 運営委託 5 所
重度身体障害者グループホーム運営助成	予算額 14,638 特定財源 0 一般財源 14,638	○ 運営助成 1 所
知的障害者生活ホーム	予算額 3,168 特定財源 0 一般財源 3,168	○ 運営助成 2 所
財団法人杉並区障害者雇用支援事業団	予算額 107,119 特定財源 0 一般財源 107,119	○ 運営助成 ○ 区役所実習
心身障害者ショートステイ	予算額 44,497 特定財源 0 一般財源 44,497	○ 医療機関運営委託 1 所 ○ 運営助成(入所施設を除く) 2 所

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
心身障害者福祉手当等支給	予算額 1,130,826 特定財源 114,601 <i>国・特別障害者手当等給付費負担金</i> 114,259 <i>国・児童扶養手当事務費委託金</i> 341 その他特定財源 1 一般財源 1,016,225	○ 心身障害者福祉手当受給者数 5,643名 ○ 介護手当受給者数 15名 ○ おむつ支給支給対象者数 355名 ○ 特別児童扶養手当支給事務支給対象者数 234名
難病患者福祉手当支給	予算額 315,809 特定財源 0 一般財源 315,809	○ 難病患者福祉手当受給者数 1,593名 75疾病
精神障害者グループホーム運営助成	予算額 45,450 特定財源 0 一般財源 45,450	○ 精神障害者グループホーム運営助成 区内 7所 区外 12所
精神障害者共同作業所運営助成	予算額 257,053 特定財源 175,223 <i>都・障害者施策推進区市町村包括補助事業補助金</i> 175,222 その他特定財源 1 一般財源 81,830	○ 精神障害者共同作業所運営助成 12所
あけぼの作業所事業運営	予算額 136,200 特定財源 99,988 <i>その他特定財源</i> 99,988 一般財源 36,212	○ あけぼの作業所運営委託定員 70名 指定管理者への委託

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
母子・女性・家庭相談	予算額 6,066 特定財源 2,656 国・婦人相談員補助費補助金 2,656 一般財源 3,410	○ 母子・女性相談等経費 母子・婦人相談員数 4名 ○ 家庭相談経費 家庭相談員数 3名
母子家庭等自立支援	予算額 4,901 特定財源 7,708 国・母子家庭等 対策費補助金 7,708 一般財源 △ 2,807	○ 自立支援教育訓練給付 10件 ○ 高等技能訓練促進費 3件 ○ 母子自立支援プログラム策定員活動費 1名
特別養護老人ホーム等の建設助成	予算額 391,686 特定財源 0 一般財源 391,686	○ 施設建設助成 (南陽園) ○ 施設建設助成 (浴風会ケアハウス・浴風園) ○ 施設建設助成 (さんじゅ阿佐谷) ○ 施設建設助成 (和田堀ホーム) ○ 施設建設助成 (沓掛ホーム) ○ 施設建設助成 (第三南陽園・グループホームひまわり) ○ 施設建設助成 (さんじゅ久我山) ○ 施設建設助成 (すぎなみ正吉苑) ○ 施設建設助成 (サンフレンズ善福寺) ○ 施設建設助成 (警察大学校等移転跡地)

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
認知症高齢者グループホームの建設助成	予算額 45,327 特定財源 26,600 <i>国・地域介護福祉 空間整備等補助金 15,000</i> <i>都・認知症高齢者 グループホーム整備費 補助金 11,600</i> 一般財源 18,727	○ 施設建設助成 1所
介護老人保健施設の建設助成	予算額 10,370 特定財源 0 一般財源 10,370	○ 施設建設助成 (シーダウオーク)
都市型多機能拠点施設の建設助成	予算額 30,000 特定財源 22,500 <i>国・地域介護福祉 空間整備等補助金 15,000</i> <i>都・地域密着型サービス 等重点整備事業費補助金 7,500</i> 一般財源 7,500	○ 施設建設助成 1所
障害者入所・通所施設の整備	予算額 321,137 特定財源 0 一般財源 321,137	○ 障害者施設建設助成 (啓光学園) 入所 4床 ○ 障害者施設建設助成 (すだちの里) 入所 50床 ○ 障害者施設建設助成 (警察大学校等移転 跡地) 入所 10床 ショートステイ 1床 通所 30名 ○ 障害者施設建設助成 (重度知的障害者 通所施設)

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
子ども子育てまちづくりの推進	予算額 19,469 特定財源 500 <i>国・次世代育成支援 対策費補助金</i> 500 一般財源 18,969	○ 青少年問題協議会 協議会開催 3回 ○ 子育てメッセの開催 ○ 子育て支援優良事業者表彰等事務 ○ 地域子育て応援者の育成 ○ 子育てサイトの運営 ○ 子ども子育て行動計画
ひととき保育の運営	予算額 86,734 特定財源 17,720 <i>都・子育てひろば 事業費補助金</i> 17,420 <i>その他特定財源</i> 300 一般財源 69,014	○ ひととき保育運営助成 ひととき保育 つどいの広場 7所 6所 ○ ひととき保育運営経費 ○ ひととき保育高井戸 委託 1所
子育て応援券	予算額 797,688 特定財源 0 一般財源 797,688	○ 子育て応援券推進懇談会 4回 ○ 応援券発行集計業務 ○ 応援券支給 ○ サービス事業者支援 ○ 応援券啓発
青少年育成	予算額 18,256 特定財源 0 一般財源 18,256	○ 「青少年表彰」の実施 個人表彰 80名 団体表彰 20団体 ○ 地域の青少年健全育成団体助成 青少年育成委員会 17地区 ○ 非行防止啓発

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
青少年の自立応援 ・社会参加事業	予算額 17,535 特定財源 0 一般財源 17,535	○ 「成人祝賀のつどい」の実施 対象者 5,161名 ○ 「ユースプロジェクトすぎなみ」の運営 ○ 青少年の自立支援・社会参加事業事務費 ○ 仕事や将来について考える講座の実施 ○ 地域の人材を活かした講座・体験活動の実施 ○ 健全育成に関する小冊子の作成 ○ 青少年情報誌「セドル」の作成 ○ 青少年による読書活動推進事業の実施 ○ キッズホームページの運営 ○ 青少年実態調査
子ども家庭支援センター 相談事業	予算額 11,054 特定財源 3,040 <i>都・福祉保健基盤等区市 町村包括補助事業補助金</i> 3,040 一般財源 8,014	○ 子育て推進事業 専門相談 来所 60回 巡回 24回 グループ 40回 ○ 子育て相談サロン
子どもショートステイ	予算額 10,950 特定財源 3,500 <i>国・次世代育成支援 対策費補助金</i> 3,500 一般財源 7,450	○ 子どもショートステイ 2～12歳 1所 延 570名 0～2歳 1所 延 200名
児童虐待対策	予算額 7,343 特定財源 3,249 <i>都・福祉保健基盤等区市 町村包括補助事業補助金</i> 3,249 一般財源 4,094	○ 相談調整機能の強化 サービス調整ケースカンファレンス 12回 講演会 1回 研修 4回 ○ グループカウンセリング 120回 ○ 保護者こころの相談 60回

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
子育て支援ヘルパー	予算額 3,679 特定財源 567 <i>国・次世代育成支援 対策費補助金</i> 500 <i>その他特定財源</i> 67 一般財源 3,112	○ 産後支援ヘルパー 補助対象世帯数 25世帯 ○ 産前支援ヘルパー 補助対象世帯数 8世帯 ○ 要支援家庭育児支援ヘルパー 補助対象世帯数 10世帯
ひとり親家庭等支援	予算額 22,292 特定財源 829 <i>その他特定財源</i> 829 一般財源 21,463	○ ひとり親家庭等ホームヘルパー派遣 派遣日数 2,994日 ○ ひとり親休養ホーム 宿泊施設 51施設 日帰り施設 1施設
児童手当支給	予算額 1,823,274 特定財源 1,343,569 <i>国・児童手当費負担金</i> 868,528 <i>都・児童手当費負担金</i> 475,036 <i>その他特定財源</i> 5 一般財源 479,705	○ 児童手当 対象児童数 22,500名
児童育成手当支給	予算額 604,594 特定財源 13 <i>その他特定財源</i> 13 一般財源 604,581	○ 児童育成手当 対象児童数 3,727名
児童育成手当 (障害手当)	予算額 38,824 特定財源 0 一般財源 38,824	○ 児童育成手当 (障害手当) 対象児童数 190名

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
乳幼児及び義務教育 就学児医療費助成	予算額 1,646,224 特定財源 60 <i>その他特定財源</i> 60 一般財源 1,646,164	○ 乳幼児及び義務教育就学児医療費助成 0歳～2歳 10,185名 3歳～就学前 11,232名 小学生 21,557名 中学生 8,139名
保育園運営	予算額 1,939,019 特定財源 944,698 <i>都・産休等代替職員費 補助金</i> 13,106 <i>都・一時・特定保育 事業費補助金</i> 3,420 <i>その他特定財源</i> 928,172 一般財源 994,321	○ 一般保育 公設公営園 41園 公設民営園 3園 定員 3,984名 (公設民営保育園含む) ○ 延長保育 園数 34園 定員 748名 (公設民営保育園含む) ○ 産休明け保育 園数 15園 定員 166名 (公設民営保育園含む) ○ 緊急一時保育 園数 41園 ○ 園外保育 ○ 年末保育 園数 4園 ○ 保育園委託・民営化 公設民営園 3園 ○ 給食運営 ○ 職員研修 ○ 巡回指導
障害児保育	予算額 57,540 特定財源 0 一般財源 57,540	○ 障害児保育 指定園 5園 指定園定員 31名 一般園 36園 一般園受入人数 2～3名

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
保育園等における 育児支援	予算額 9,976 特定財源 11,249 都・一時・特定保育 事業費補助金 2,700 その他特定財源 8,549 一般財源 △ 1,273	○ 保育園等の育児支援 子育てサポートセンター 5所 ○ 子育てサポートセンター一時保育
民営保育園等に対する 保育委託	予算額 1,738,623 特定財源 803,654 国・民営保育園費負担金 313,536 国・次世代育成支援 対策費補助金 31,129 都・民営保育園費負担金 156,768 都・産休等代替職員費 補助金 3,782 都・一時・特定保育 事業費補助金 4,860 その他特定財源 293,579 一般財源 934,969	○ 委託費・国基準運営費 施設数 14園 駅前保育所(分園) うち3園 認可定員 1,155名 保育児童数 1,167名 零歳児保育実施 12園 朝・夕保育実施 14園 延長保育実施 11園 ○ 委託費・区加算運営費
民営保育園に対する 運営費加算	予算額 342,699 特定財源 4,200 都・保育対策等促進 事業費補助金 2,400 その他特定財源 1,800 一般財源 338,499	○ 民営保育園に対する運営費 ○ 民営保育園児健診委託等 園庭緑化補助 1園 ○ 巡回指導
認証保育所運営	予算額 510,095 特定財源 20,600 その他特定財源 20,600 一般財源 489,495	○ 認証保育所運営委託事務 認証保育所 A型 8所 (新規1所) 認証保育所 B型 4所 利用者負担軽減

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
家庭福祉員	予算額 52,063 特定財源 435 都・一時・特定保育 事業費補助金 135 都・子育て支援基盤整 備包括補助事業補助金 300 一般財源 51,628	○ 運営委託 家庭福祉員 10名 受託児定員 36名 ○ 運営経費
グループ保育	予算額 42,423 特定財源 0 一般財源 42,423	○ 運営経費 グループ保育室 2所 定員 39名 ○ グループ育成経費 ○ 利用者負担軽減
ファミリー・サポート・センター	予算額 14,116 特定財源 5,863 国・次世代育成支援 対策費補助金 4,500 都・ファミリーサポート センター事業費補助金 1,363 一般財源 8,253	○ 運営委託 1所
病児・病後児保育	予算額 22,370 特定財源 7,000 国・次世代育成支援 対策費補助金 7,000 一般財源 15,370	○ 運営委託 病児保育室 A型 1所 病後児保育室 A型 1所 ○ 運営経費
児童青少年センター ・児童館事業の運営	予算額 314,065 特定財源 0 一般財源 314,065	○ 管理運営費 児童青少年センター 1所 児童館 41所 学童クラブ 45所 (公設民営学童クラブ2園を除く) ○ 賃金・報酬

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
学童クラブ事業	予算額 89,085 特定財源 103,570 都・学童クラブ運営費補助金 3,871 その他特定財源 99,699 一般財源 △ 14,485	○ 学童クラブ事業 学童クラブ 49所 (公設民営2所、民間2所含む) ○ 学童クラブ利用料 ○ 運営業務委託 2所 ○ 民間学童クラブ運営費助成 2所
保育園の維持管理	予算額 313,789 特定財源 445 その他特定財源 445 一般財源 313,344	○ 施設維持管理 園庭緑化 2園
ひととき保育の施設整備	予算額 22,000 特定財源 11,000 都・子育て支援基盤整備包括補助事業補助金 11,000 一般財源 11,000	○ 保育施設建設助成 新規 2所
被保護世帯に対する法外援護	予算額 46,381 特定財源 0 一般財源 46,381	○ 入浴券の支給 入浴券の支給 1,782名 ○ 夏季健全育成費等の支給 夏季健全育成費 151名 被服費 151名 自立援助金 3名 修学旅行支度金 47名

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
生活保護費	予算額 11,815,163 特定財源 9,351,192 <i>国・生活保護費負担金 8,708,796</i> <i>国・セーフティネット支援対策等補助金 58,508</i> <i>都・生活保護費負担金 423,828</i> <i>都・無料乗車券発行業務委託金 60</i> その他特定財源 160,000 一般財源 2,463,971	○ 保護費 生活扶助 月 5,051件 住宅扶助 月 4,250件 教育扶助 年 2,080世帯 介護扶助 (国保連払) 月 1,083件 介護扶助 (事務所払) 年 197件 医療扶助 (基金払) 月 12,957件 医療扶助 (事務所払) 月 741件 出産扶助 年 3件 生業扶助 月 66件 葬祭扶助 年 146件 保護施設生活費 月 67件 保護施設事務費 月 67件 ○ 医療費等支払事務委託 月 12,871件 ○ 嘱託医報酬 ○ 生活保護システム運用事務費 ○ 生活保護運営事務費
被生活保護者等自立支援	予算額 48,687 特定財源 63,511 <i>国・セーフティネット支援対策等補助金 33,637</i> <i>都・被保護者自立促進事業費補助金 29,874</i> 一般財源 △ 14,824	○ 就労支援専門員 ○ 自立支援事業業務委託 ○ 被保護者自立促進事業
各種保健事業推進活動	予算額 7,521 特定財源 678 <i>都・医療保健政策区市町村包括補助事業補助金 678</i> 一般財源 6,843	○ 薬物乱用防止推進活動 ○ 献血及び骨髄バンクドナー登録推進活動 ○ 地域保健推進協議会 ○ 区民健康保持事業及び医療技術研修補助金 ○ 保健福祉専門職員研修 ○ 自殺対策推進活動
救命救急体制の充実	予算額 58,057 特定財源 0 一般財源 58,057	○ 急病医療情報センターの運営等 救急医療連絡協議会 急病医療情報センター 1所 ○ 救急協力員の養成等

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
急病診療事業の運営	予算額 211,567 特定財源 5,018 <i>都・小児初期救急平日 夜間診療事業補助金</i> 4,410 <i>都・医療保健政策区市 町村包括補助事業補助金</i> 608 一般財源 206,549	○ 休日夜間等急病診療事業 平日準夜（小児救急医療） 午後7時30分～午後10時30分 土曜日 午後5時～午後10時 休日 午前9時～午後10時 ○ 小児二次救急医療体制の整備 ○ 歯科休日急病診療事業 ○ 休日夜間等急病診療調剤事業
歯科保健医療センターの運営	予算額 70,168 特定財源 21,039 <i>その他特定財源</i> 21,039 一般財源 49,129	○ 運営委託
住民参画の健康なまちづくり	予算額 6,177 特定財源 0 一般財源 6,177	○ 健康づくり推進員地区会活動支援 ○ 地域健康づくりグループ活動支援 ○ 食育の推進
公共的施設の分煙化の推進	予算額 1,410 特定財源 0 一般財源 1,410	○ 分煙化の普及啓発

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要		
がん検診	予算額	○ 胃がん検診 10,300名 ○ 子宮がん検診 11,500名 ○ 肺がん検診 1,665名 ○ 乳がん検診 6,900名 ○ 大腸がん検診 82,936名 ○ 喉頭がん検診 800名 ○ 前立腺がん検査 2,400名 ○ がん検診精度管理委員会 4回 ○ パートタイマー報酬		
	466,908			
	特定財源			
	0			
	一般財源			
	466,908			
	区民健康診査		予算額 309,516 特定財源 0 一般財源 309,516	○ 成人健康診査 8,075名 ○ 区民健診事業評価委員会 4回 ○ パートタイマー報酬 ○ 旧健診継続分
	成人歯科健康診査		予算額 54,036 特定財源 0 一般財源 54,036	○ パートタイマー報酬 ○ 研修費 ○ 健診事務費 30・35・40・45・50歳 4,500名 60・70歳 1,900名

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
生活習慣病予防対策 (ウエストサイズ物語)	予算額 19,887 特定財源 12,426 <i>都・医療保健政策区市 町村包括補助事業補助金</i> 11,500 <i>その他特定財源</i> 926 一般財源 7,461	○ メタボリックシンドローム予防の推進 ○ ヘルシーメニュー推奨店 ○ 健康増進事業
未成年者の飲酒・喫煙・ 薬物乱用の防止	予算額 849 特定財源 0 一般財源 849	○ 喫煙防止対策 ○ 飲酒・薬物乱用防止対策
動物の適正飼養	予算額 8,621 特定財源 12,894 <i>都・医療保健政策区市 町村包括補助事業補助金</i> 450 <i>その他特定財源</i> 12,444 一般財源 △ 4,273	○ 動物の適正飼養指導 ○ 畜犬登録 畜犬登録数 17,932頭
妊産婦等健康診査	予算額 286,728 特定財源 0 一般財源 286,728	○ 妊婦健康診査 対象者 4,000名 健診助成回数 14回 ○ 妊産婦歯科健康診査 1,000名 ○ 母子保健指導
母子に関する相談・ 講座等	予算額 20,109 特定財源 0 一般財源 20,109	○ 出産育児準備教室 ○ 育児相談・講習会 ○ 産婦・新生児訪問指導 新生児第1子全数訪問を実施 4,000件 ○ 休日パパママ学級 実施回数 40回 参加者 1,000組

主な既定事業

款名 保健福祉費

事業名	金額 (千円)	摘要
予防接種	予算額 519,759 特定財源 54,197 <i>都・医療保健政策区市町村包括補助事業補助金</i> 1,242 <i>都・予防接種費負担金</i> 27,159 <i>その他特定財源</i> 25,796 一般財源 465,562	○ 予防接種 BCG 3,675件 DPT 16,446件 DT 1,833件 MR 13,493件 (うち麻しん排除計画対象者 6,477件) 風しん 145件 麻しん 31件 日本脳炎 1,120件 ポリオ 7,062件 高齢者インフルエンザ 63,193件 ○ 健康被害救済
感染症予防・発生時対策	予算額 205,970 特定財源 39,858 <i>国・感染症予防費負担金</i> 311 <i>国・結核対策費負担金</i> 23,531 <i>国・保健所運営費補助金</i> 198 <i>国・結核対策費補助金</i> 2,045 <i>国・結核対策特別促進事業費補助金</i> 2,324 <i>国・特定感染症予防事業費補助金</i> 11,449 一般財源 166,112	○ 感染症対策 緊急肝炎ウイルス検査 1,400件 ○ 結核対策 ○ エイズ対策 HIV抗体検査 1,300件 妊婦HIV抗体検査 2,250件 ○ 性感染症対策 ○ 感染症の診査に関する協議会運営

主な既定事業

款名 都市整備費

事業名	金額 (千円)	摘要
まちづくりの 基本方針の推進	予算額 12,652 特定財源 0 一般財源 12,652	○ まちづくり施策の総合調整 ○ 交通バリアフリーの推進 ○ 踏み切り対策環境調査
地区整備計画	予算額 151,873 特定財源 6,806 <i>都・木造住宅密集地域 整備事業補助金</i> 3,806 <i>その他特定財源</i> 3,000 一般財源 145,067	○ 宮前二丁目地区整備 宮前二丁目地区計画道路整備工事 ○ 二跡地周辺地区整備 木造賃貸住宅建替促進助成 ○ 沿道地区計画 ○ 区画整理 ○ 地区整備計画策定 南部モデル地区 放射5号線沿道
防災まちづくり	予算額 46,838 特定財源 26,213 <i>国・密集住宅市街地 整備事業補助金</i> 12,482 <i>国・都市再生推進 事業費補助金</i> 2,000 <i>都・木造住宅密集地域 整備事業補助金</i> 11,731 一般財源 20,625	○ 天沼三丁目地区防災まちづくり 木造賃貸住宅建替促進助成 ○ 阿佐谷・高円寺地域防災まちづくり 密集事業整備計画・事業計画作成委託 密集事業ガイドライン作成委託 ○ 地域のまちづくり計画支援事務 ○ 不燃化推進事務費
景観まちづくり	予算額 15,516 特定財源 136 <i>その他特定財源</i> 136 一般財源 15,380	○ 景観まちづくりの普及・啓発 ○ 景観形成の推進 色彩調査 ○ 杉並の面影を伝える建物保存 建物調査 旧角川邸改修実施設計 阿佐谷北五丁目住宅改修設計 阿佐谷北五丁目公園設計 ○ 大田黒公園周辺地区景観まちづくり ○ 中杉通り沿道周辺地区景観まちづくり シンポジウム開催

主な既定事業

款名 都市整備費

事業名	金額 (千円)	摘要
まちづくり施策の推進	予算額 8,585 特定財源 0 一般財源 8,585	○ まちづくり活動団体助成 20団体 街づくり活動団体助成 ○ 街づくりコンサルタント派遣 6箇所 コンサルタント派遣 ○ まちづくり協議会運営費助成 ○ 都市再開発の方針計画図作成 ○ まちづくり基礎調査委託
区営住宅の提供	予算額 152,610 特定財源 304,286 国・地域住宅事業費補助金 2,201 都・公営住宅供給助成事業費補助金 7,029 その他特定財源 295,056 一般財源 △ 151,676	○ 維持・修繕 805戸 29団地 管理委託料事務費 区営住宅集会所改修工事 ○ 連絡員配置等事務 ○ 入居者募集等事務 ○ 使用料等収納事務
高齢者アパートの提供	予算額 105,330 特定財源 25,555 都・高齢社会対策区市町村包括補助事業補助金 437 その他特定財源 25,118 一般財源 79,775	○ 高齢者専用居室提供 ○ 高齢者アパートあっせん 入居支援制度補助金 見守りサービス業務委託 債務保証費用助成
既存住宅の耐震改修助成	予算額 109,108 特定財源 46,872 国・地域住宅事業費補助金 46,872 一般財源 62,236	○ 既存住宅の耐震改修助成 木造住宅 180件 非木造住宅 (分譲共同) 3件 非木造住宅 (賃貸共同) 2件 非木造住宅 (戸建) 2件

主な既定事業

款名 都市整備費

事業名	金額 (千円)	摘要
既存建築物等の 適正管理指導	予算額 119,540 特定財源 65,519 国・住宅 建築物耐震 改修等事業費補助金 43,174 都・マンション耐震 診断助成事業費補助金 1,375 都・木造住宅耐震化 促進事業費補助金 501 その他特定財源 20,469 一般財源 54,021	○ 定期報告等委託 ○ 既存建築物等耐震改修促進 ブロック塀等実態調査 木造診断士派遣等 非木造簡易診断派遣等 精密診断補助金
有料制自転車駐車場の 運営	予算額 676,743 特定財源 698,366 その他特定財源 698,366 一般財源 △ 21,623	○ 自転車駐車場の運営委託 有料制駐車場 17 駅 4 1 箇所 原付駐車場 5 駅 6 箇所 ○ 自転車駐車場の維持管理 ○ 自転車駐車場の用地及び施設賃借
放置自転車対策の推進	予算額 215,980 特定財源 168,129 その他特定財源 168,129 一般財源 47,851	○ 放置自転車の撤去業務管理 集積所 9 箇所 放置禁止区域 2 2 駅 2 3 箇所 撤去台数 8 0, 0 0 0 台 ○ 撤去自転車の返還業務管理 ○ 撤去自転車の処分業務委託 ○ 放置防止指導・撤去・返還 に関する業務委託 ○ 自転車の放置防止啓発業務 ○ 自転車放置防止協力員の活動

主な既定事業

款名 都市整備費

事業名	金額 (千円)	摘要
道路維持補修	予算額 668,962 特定財源 1,225,223 <i>その他特定財源</i> 1,225,223 一般財源 △ 556,261	○ 安全で快適な道路の維持補修 路面補修 30,000㎡ 側溝補修 5,500m ○ 雨水対策のとりくみ 透水性舗装洗浄 ○ 道路の日常管理 道路等日常保全業務委託 ○ 駅周辺道路と付属施設の維持管理 駅前広場及び地下通路管理等 ○ 快適な歩行者空間の維持 路面補修 1,800㎡ 側溝補修 500m ○ 道路のみどりをまもる 樹木管理等 ○ 道路保全への区民参加
水防対策	予算額 36,317 特定財源 0 一般財源 36,317	○ 水防応急対策 緊急水防作業委託 4回 ○ 水防訓練 水防演習 年1回 ○ 水防情報システム維持管理 水位観測局 18局 河川状況監視カメラ 5局 ○ 水防基地 水防基地工事 土のう作成
交通安全運動の推進	予算額 16,231 特定財源 0 一般財源 16,231	○ 各種団体への支援 交通安全協会支援 3協会 ○ 交通安全啓発活動の推進 交通安全教室開催 ○ 自転車安全利用の推進
南北バスの運行	予算額 176,073 特定財源 21,500 都・福祉保健基盤等区市 町村包括補助事業補助金 20,500 <i>その他特定財源</i> 1,000 一般財源 154,573	○ 既存路線の運行 走行路線 2路線 ○ <u>新路線の整備</u> J R 西荻窪～京王井の頭線 久我山 マイクロバス購入 道路環境整備工事 ○ 交通事業者連絡会議の運営 ○ <u>交通体系の整備</u>

主な既定事業

款名 都市整備費

事業名	金額 (千円)	摘要
公園の維持管理	予算額 613,413 特定財源 10,846 <i>その他特定財源</i> 10,846 一般財源 602,567	○ 公園清掃 公園数 308園 ○ 公園管理運営 ○ 公園補修 ○ 公園樹木等管理 樹木剪定 ○ 公園設備保守 ○ 公園等便所維持管理 民間事業化提案 ○ 都立公園対策
公園事業	予算額 62,713 特定財源 2,946 <i>その他特定財源</i> 2,946 一般財源 59,767	○ 公園事業 公園警備 動物ふれあい広場 ○ 区民参加事業運営 公園育て組 花咲かせ隊
遊び場の維持管理	予算額 55,023 特定財源 0 一般財源 55,023	○ 遊び場清掃 17所 ○ 遊び場管理運営 ○ 遊び場補修 ○ 遊び場樹木等管理 ○ 遊び場設備保守 ○ 桃井原っぱ広場の維持管理 ○ 遊び場102番の維持管理

主な既定事業

款名 都市整備費

事業名	金額 (千円)	摘要
みどりを育てる	予算額	<ul style="list-style-type: none"> ○ みどりの情報の発信 みどりの新聞の発行 4回 ○ みどりの基金の活用 専門講座開催 みどりのボランティア助成 ○ みどりの講座の開催 ○ みどりのボランティア活動への支援 ○ みどりの相談所の運営 ○ みどりの協定の締結 ○ みどりの調査・研究 ○ みどりのベルトづくり モデル地区の指定・検討 ○ みどりのリサイクルの普及・啓発 イベントの開催
	特定財源	
	繰入金	
	その他特定財源	
	一般財源	
みどりを創る	予算額	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の環境向上 学校接道部緑化工事 2校 ○ みどりのリサイクル 落ち葉集積所設置 3箇所 ○ 苗木の育成・活用 苗木の育成 8,500本 ○ 公共施設の樹木維持管理 ○ 接道部緑化助成 <ul style="list-style-type: none"> 生け垣造成助成 400m フェンス緑化助成 150m 植樹帯造成助成 150m² 既存塀撤去助成 ○ 屋上・壁面緑化助成 <ul style="list-style-type: none"> 屋上緑化助成 475m² 壁面緑化 100m²
	特定財源	
	繰入金	
	一般財源	

主な既定事業

款名 都市整備費

事業名	金額 (千円)	摘要
みどりを守る	予算額 72,878	○ 区営苗圃の維持管理 区営苗圃の維持管理 4箇所
	特定財源 115	○ 保護樹木等と貴重木の保全
	<i>その他特定財源</i> 115	保護樹木 1,900本 保護樹林 60ha
	一般財源 72,763	保護生け垣 7,500m 保護貴重木 46本
		○ 緑化計画・完了届 緑化指導
		○ 寄付樹木の活用 寄付樹木の仲介・移植
		○ 生き物生息場所の保全・創出
		○ 市民緑地の維持管理 市民緑地 2箇所 清水いこいの森 600㎡ 成田西いこいの森 1,512㎡
		(仮称) 下井草いこいの森 所在地 下井草五丁目1-1 公園面積 1,200㎡ 開設予定 平成20年11月

主な既定事業

款名 環境清掃費

事業名	金額 (千円)	摘要
環境博覧会の開催	予算額 10,000 特定財源 0 一般財源 10,000	○ 環境博覧会の開催
省エネ行動の推進	予算額 30,521 特定財源 0 一般財源 30,521	○ 地域省エネルギービジョンの推進 ○ 再生可能エネルギーの普及推進 CO2削減対策機器設置助成 ○ 雨水利用の促進 雨水貯留槽設置助成
環境配慮行動の推進	予算額 7,677 特定財源 0 一般財源 7,677	○ 環境カエルくらぶ活動支援 ○ 環境学習の推進 環境学習リーダー養成講座 子ども環境教室 ○ 環境配慮行動表彰
安全美化条例に基づく生活環境の改善	予算額 53,181 特定財源 78 <i>その他特定財源</i> 78 一般財源 53,103	○ 環境美化・改善活動の推進 クリーン大作戦の推進 ○ 迷惑喫煙に対する取組み 路上禁煙地区等の整備 6地区 巡回パトロール 路面標識設置、補修
ISO14001等の推進	予算額 4,175 特定財源 0 一般財源 4,175	○ ISO1400等の運用管理と推進 ISO14001認証取得助成 2件 簡易版環境EMS取得助成 5件
公害等防止	予算額 9,501 特定財源 82 <i>その他特定財源</i> 82 一般財源 9,419	○ 低公害車の普及啓発 ○ 公害発生源の監視、指導及び苦情対応 ダイオキシン類調査委託 ○ 光化学スモッグ注意報等の周知に関する業務 ダイオキシン類調査 臭気測定調査 ○ アスベスト対策 アスベスト調査助成 戸建住宅 5件 マンション・事業所 5件

主な既定事業

款名 環境清掃費

事業名	金額 (千円)	摘要
ごみ減量運動	予算額 31,402 特定財源 0 一般財源 31,402	○ ごみ減量運動の普及啓発 広報特集号 ○ ごみ減量運動の推進 マイバック普及啓発費 ○ 清掃車（カットカー）の出前学習 ○ 食品関連事業者対策 ○ すぎなみ環境賞
ごみ・し尿の収集・運搬	予算額 1,133,833 特定財源 313,341 その他特定財源 313,341 一般財源 820,492	○ 可燃ごみ・不燃ごみの収集・運搬 車両借上等経費 ○ 粗大ごみの収集・運搬 粗大ごみ収集運搬委託 ○ 粗大ごみの申込受付 自己持込粗大ごみ受付 粗大ごみ受付機器等賃借 粗大ごみ運び出し作業 ○ し尿の収集・運搬
ごみ・し尿運搬の中継業務	予算額 669,105 特定財源 86,898 その他特定財源 86,898 一般財源 582,207	○ 中継作業経費（不燃） ○ 中継作業経費（し尿・粗大） ○ 中継車両借上等経費
資源の回収	予算額 2,179,222 特定財源 178,961 その他特定財源 178,961 一般財源 2,000,261	○ 古紙、びん、缶回収 資源持ち去りパトロール 古紙・びん・缶回収業務 古紙・びん・缶資源化 ○ ペットボトル回収 ペットボトル回収業務 ペットボトル資源化 ○ プラスチック製容器包装回収 車両雇上 プラスチック製容器包装資源化

主な既定事業

款名 環境清掃費

事業名	金額 (千円)	摘要
ごみ・資源の排出の 適正管理	予算額 79,759 特定財源 26,571 都・動物死体処理委託金 885 その他特定財源 25,686 一般財源 53,188	○ ごみ処理手数料徴収 ○ 事業用大規模建築物への指導管理 ○ ごみの適正排出指導 ○ 動物死体処理 ○ カラス対策経費 黄色いごみ袋の普及事業
リサイクル活動の支援	予算額 102,024 特定財源 0 一般財源 102,024	○ リサイクルの普及・啓発 集団回収推進事業 集団回収団体への報奨金 ○ 生ごみ堆肥化及び減量の推進 コンポスト容器購入助成金 125名 生ごみ処理機購入助成金 110名 ○ すぎなみ環境ネットワーク運営補助 ○ リサイクルひろば高井戸維持管理
レジ袋有料化推進	予算額 8,324 特定財源 0 一般財源 8,324	○ レジ袋有料化 コンビニ用マイバック配布

主な既定事業

款名 教育費

事業名	金額 (千円)	摘要
杉並区教育委員会の運営	予算額 22,243 特定財源 1 <i>その他特定財源</i> 1 一般財源 22,242	○ 教育委員会の運営 ○ 教育行政の調査・研究 ○ 教育広報の推進
学校適正配置の推進	予算額 3,996 特定財源 0 一般財源 3,996	○ 学校適正配置の推進
教育ビジョンの推進	予算額 14,576 特定財源 10,629 <i>国・教育方法等改善</i> <i>研究委託金</i> 10,629 一般財源 3,947	○ 教育ビジョンの推進 教育立区の実現 教育ビジョンの推進 小中一貫教育の実施 ○ 教育基本条例等に関する経費
地域教育改革の推進	予算額 34,657 特定財源 0 一般財源 34,657	○ 地域運営学校 9校 学校運営協議会 ○ 学校評議員 ○ 地区教育委員会 ○ 学校支援本部 30校 学校支援本部 (新規 15校)
学校の支援	予算額 103,461 特定財源 3,051 <i>都・放課後子ども教室</i> <i>推進事業費補助金</i> 3,051 一般財源 100,410	○ 学校サポーター ○ 土曜日学校・放課後子ども教室 <u>学校への地域支援総合推進事業委託</u> (民間事業化提案) ○ P T A活動の推進
中学校部活動支援事業	予算額 36,669 特定財源 0 一般財源 36,669	○ 部活動支援 ○ 中学生レスキュー隊 <u>レスキュー隊将来ビジョン検討会</u>

主な既定事業

款名 教育費

事業名	金額 (千円)	摘要
学校人事・給与事務	予算額 876,327 特定財源 6,172 都・新しい学校づくり 重点支援事業補助金 1,943 その他特定財源 4,229 一般財源 870,155	○ 学校補助職員人件費 ○ 学校職員旅費 ○ 修学旅行付添医師・看護師謝礼等 ○ 通学安全指導業務 ○ 校門周辺警戒業務 ○ 学校施設管理業務 ○ 学校管理包括委託 ○ 学校職員人事給与管理事務 ○ 教員代替等職員人件費 30人程度学級の実施
特別支援教育（障害児教育）	予算額 151,701 特定財源 0 一般財源 151,701	○ 特別支援教育の就学相談 ○ 特別支援学級の運営 特別支援学級介助員 25名 ○ 特別支援教育の推進 通常学級介助員 14名 介助員ボランティア 20名 学習支援教員 10名 臨床心理士による巡回指導 言語聴覚士による巡回指導 ○ 特別支援学級の新設 情緒障害学級 小学校 1校
高校生奨学資金貸付	予算額 109,991 特定財源 77,201 その他特定財源 77,201 一般財源 32,790	○ 高校生奨学資金貸付 公立高等学校入学準備金 38名 私立高等学校入学準備金 59名 月額奨学金新規貸付 101名 月額奨学金継続貸付 183名 ○ 奨学資金債権管理・回収等業務委託 (民間事業化提案)
児童・生徒の健康推進	予算額 12,051 特定財源 0 一般財源 12,051	○ 就学時健康診断 ○ 健康づくりの推進 食に関する体験学習 食育シンポジウム開催
杉並師範館への助成	予算額 41,714 特定財源 0 一般財源 41,714	○ 杉並師範館運営補助

主な既定事業

款名 教育費

事業名	金額 (千円)	摘要
国際理解教育の推進	予算額 41,667 特定財源 0 一般財源 41,667	○ 外国人講師英語指導 ○ 帰国・外国人児童生徒教育 ○ 国際理解教育の推進 中学生海外派遣
情報教育の推進	予算額 462,060 特定財源 0 一般財源 462,060	○ コンピュータ教育の推進 情報教育の充実 ○ 学校ITの推進 教員一人1台パソコン配備 教室用パソコン(幼・小・中・養)
学校給食の推進	予算額 729,297 特定財源 0 一般財源 729,297	○ 学校給食職員研修 ○ 学校給食の普及・啓発 ○ 学校給食職員衛生管理 ○ 学校給食調理業務委託 小学校 19校 (新規 1校) 中学校 15校 (新規 1校) 南伊豆健康学園新規委託
区立学校教育活動の推進	予算額 24,077 特定財源 0 一般財源 24,077	○ 学校課内外活動経費 キャリア教育の推進 安全教育の推進 連合音楽会 ○ 教科用図書採択・無償給与事務
フレッシュ補助教員	予算額 56,649 特定財源 0 一般財源 56,649	○ フレッシュ補助教員 ○ <u>学級補助教員</u> 30人程度学級の実施

主な既定事業

款名 教育費

事業名	金額 (千円)	摘要
科学館事業の運営	予算額 37,755 特定財源 91 <i>その他特定財源</i> 91 一般財源 37,664	○ 科学館事業の運営経費 新科学館検討委員会 ○ 理科移動教室運営経費 ○ 科学教室開催経費 ○ 科学創意工夫展開催経費 ○ ロボット杉並21開催経費 ○ 科学教育調査研究経費 ○ 理科指導者研修開催経費
教育相談等運営	予算額 10,591 特定財源 0 一般財源 10,591	○ 教育相談 教育相談講師 小学校スクールカウンセラー スクールサポート ふれあいフレンド ○ 適応指導教室運営
学校教育への支援	予算額 78,874 特定財源 3,676 <i>都・教育方法等改善 研究委託金</i> 3,676 一般財源 75,198	○ 学校経営支援 <u>スクールソーシャルワーカー 2名</u> <u>教育SAT</u> <u>いのちを育む教育</u> ○ 学力・体力の向上 学力・体力向上調査 ○ 教育調査・研究
小学校の運営管理	予算額 2,113,435 特定財源 3,853 <i>その他特定財源</i> 3,853 一般財源 2,109,582	○ 小学校運営管理 (43校) <u>学校トイレの改修</u> 15校 <u>30人程度学級の実施に伴う教室改修</u> 延7教室 学校教育活動充実経費
小学校の健康管理	予算額 176,782 特定財源 0 一般財源 176,782	○ 児童健康診断 小児生活習慣病予防検診 ○ 小学校環境衛生 ○ 小学校の口腔保健指導 ○ 小学校保健運営

主な既定事業

款名 教育費

事業名	金額 (千円)	摘要
小学校の移動教室	予算額 146,968 特定財源 14,660 <i>その他特定財源 14,660</i> 一般財源 132,308	○ 富士移動教室 ○ 弓ヶ浜移動教室
中学校の運営管理	予算額 1,030,530 特定財源 1,624 <i>その他特定財源 1,624</i> 一般財源 1,028,906	○ 中学校運営管理 (23校) 学校教育活動充実経費
中学校の健康管理	予算額 82,127 特定財源 0 一般財源 82,127	○ 生徒健康診断 小児生活習慣病予防検診 ○ 中学校環境衛生 ○ 中学校の口腔保健指導 ○ 中学校保健運営
中学校の移動教室	予算額 88,649 特定財源 11,465 <i>その他特定財源 11,465</i> 一般財源 77,184	○ 移動教室 菅平高原、その他 ○ セカンドスクール 校外体験学習活動
幼稚園維持管理	予算額 63,032 特定財源 52,060 <i>国・幼稚園就園奨励費補助金 138</i> <i>その他特定財源 51,922</i> 一般財源 10,972	○ 幼稚園運営維持管理 (6園) ○ 幼稚園教育用教材教具関係 学習教材費

主な既定事業

款名 教育費

事業名	金額 (千円)	摘要
就学前教育	予算額	○ 区立・私立幼稚園共同研修 ○ 就学前教育 漢字教育
	特定財源	
	一般財源	
私立幼稚園等教育支援	予算額	○ 私立幼稚園等園児保護者負担軽減 保護者補助 入園料助成 ○ 私立幼稚園等補助 心身障害児教育対策費補助 園外保育補助 園児健康管理補助
	特定財源	
	一般財源	
図書館運営	予算額	○ 中央図書館 情報リテラシー講座 DAISY (デイジー) 図書製作 図書予約システム改修 ○ 永福図書館 ○ 柿木図書館 ○ 高円寺図書館 ○ 宮前図書館 ○ 成田図書館 指定管理者による運営委託 ○ 西荻図書館 ○ 阿佐谷図書館 指定管理者による運営委託 ○ 南荻窪図書館 ○ 下井草図書館 ○ 高井戸図書館 ○ 方南図書館 ○ 今川図書館
	特定財源	
	一般財源	

主な既定事業

款名 教育費

事業名	金額 (千円)	摘要
生涯スポーツ振興事業	予算額 33,041	○ 体育指導委員の活動
	特定財源 678	○ 駅伝大会の開催 中学校駅伝大会開催分担金
	国・老人保健対策費 負担金 8	○ 区民歩こう会の開催
	都・老人保健対策費 負担金 10	○ 心身障害者スポーツ教室（わいわい スポーツ教室）の開催
	その他特定財源 660	○ スポーツ栄誉章の授与
	一般財源 32,363	○ 体育団体活動の奨励
	財団法人杉並区スポーツ 振興財団への助成	予算額 140,435
特定財源 0		
一般財源 140,435		

主な既定事業

款名 教育費

事業名	金額 (千円)	摘要
体育施設の維持管理	予算額 762,353	○ 松ノ木運動場の維持管理
	特定財源 75,254	○ 和田堀公園野球場の維持管理
	その他特定財源 75,254	○ 下高井戸運動場の維持管理 指定管理者・管理運営委託
	一般財源 687,099	○ 上井草スポーツセンターの維持管理 指定管理者・管理運営委託 ○ 高井戸温水プールの維持管理 指定管理者・管理運営委託 ○ 杉十小温水プールの維持管理 ○ 高円寺体育館の維持管理 指定管理者・管理運営委託 ○ 妙正寺体育館の維持管理 指定管理者・管理運営委託 ○ 大宮前体育館の維持管理 指定管理者・管理運営委託 ○ 永福体育館の維持管理 指定管理者・管理運営委託 ○ 荻窪体育館の維持管理 指定管理者・管理運営委託 ○ 馬橋公園運動広場の維持管理 ○ 塚山公園運動場の維持管理 ○ 井草森公園運動場の維持管理 ○ 柏の宮公園運動場の維持管理 ○ 和田堀公園プールの維持管理 ○ 関根文化公園プールの維持管理 ○ 阿佐谷けやき公園プールの維持管理 ○ (暫定) 富士見ヶ丘運動場の維持管理 ○ 体育施設維持管理

第4 特別会計

4－1 国民健康保険事業会計

4－2 老人保健医療会計

4－3 介護保険事業会計

4－4 後期高齢者医療事業会計

〔 特 別 会 計 〕

4-1 国民健康保険事業会計予算総括表

歳入

(単位:千円)

科 目	20年度予算額	19年度予算額	差引増減額	前年比 (%)	構成比 (%)
国民健康保険料	15,578,403	19,162,664	△ 3,584,261	81.3	30.2
一部負担金	2	2	0	100.0	0.0
使用料及び手数料	72	72	0	100.0	0.0
国庫支出金	7,667,669	12,014,519	△ 4,346,850	63.8	14.8
療養給付費等交付金	5,762,218	9,175,411	△ 3,413,193	62.8	11.2
前期高齢者交付金	7,876,518	0	7,876,518	0.0	15.2
都支出金	1,790,484	2,328,544	△ 538,060	76.9	3.5
共同事業交付金	6,220,188	4,889,854	1,330,334	127.2	12.0
繰入金	6,489,092	5,813,707	675,385	111.6	12.6
繰越金	220,001	220,001	0	100.0	0.4
諸収入	54,518	54,518	0	100.0	0.1
合 計	51,659,165	53,659,292	△ 2,000,127	96.3	100.0

歳出

(単位:千円)

科 目	20年度予算額	19年度予算額	差引増減額	前年比 (%)	構成比 (%)
総務費	1,086,633	1,079,069	7,564	100.7	2.1
保険給付費	32,619,706	32,716,632	△ 96,926	99.7	63.1
老人保健拠出金	1,380,285	10,968,353	△ 9,588,068	12.6	2.7
前期高齢者納付金	16,381	0	16,381	0.0	0.0
後期高齢者支援金	6,108,191	0	6,108,191	0.0	11.8
介護納付金	2,567,459	2,871,198	△ 303,739	89.4	5.0
共同事業拠出金	6,456,577	5,207,237	1,249,340	124.0	12.5
保健事業費	661,632	58,184	603,448	1,137.1	1.3
諸支出金	112,241	109,061	3,180	102.9	0.2
予備費	650,060	649,558	502	100.1	1.3
合 計	51,659,165	53,659,292	△ 2,000,127	96.3	100.0

国民健康保険事業会計基礎数値

被 保 険 者 世 帯 数			106,933世帯
被 保 険 者 数			156,729人
保 険 料 率 等	基 礎 分	所 得 割 料 率	90/100
		均 等 割 額	28,800円
	後 期 高 齢 者 支 援 分	所 得 割 料 率	27/100
		均 等 割 額	8,100円
	介 護 分	所 得 割 料 率	18/100
		均 等 割 額	11,100円
療 養 諸 費	一 般 分	一 人 当 り 費 用 額	203,001円
		受 診 回 数	8.54回
	退 職 分	一 人 当 り 費 用 額	434,835円
		受 診 回 数	16.50回
出 生 率 (出 産 育 児 件 数)			5.10/1,000 (800件)
死 亡 率 (葬 祭 件 数)			5.46/1,000 (855件)

- 平成20年度から新たな高齢者医療制度が創設されることにより、75歳以上の被保険者は後期高齢者医療制度へ移行し、国民健康保険の被保険者は減少します。また、退職者医療制度の廃止(平成26年度まで経過措置があります。)及び保険者間の医療費の不均衡を調整するための前期高齢者(65～74歳)の医療費に係る財政調整制度が創設されます。

4-2 老人保健医療会計予算総括表

歳入

(単位:千円)

科 目	20年度予算額	19年度予算額	差引増減額	前年比 (%)	構成比 (%)
支払基金交付金	2,678,622	24,271,016	△ 21,592,394	11.0	59.7
国庫支出金	1,141,217	10,527,988	△ 9,386,771	10.8	25.5
都支出金	285,308	2,632,004	△ 2,346,696	10.8	6.4
繰入金	375,518	2,896,954	△ 2,521,436	13.0	8.4
繰越金	1	1	0	100.0	0.0
諸収入	2,003	2,003	0	100.0	0.0
合 計	4,482,669	40,329,966	△ 35,847,297	11.1	100.0

歳出

(単位:千円)

科 目	20年度予算額	19年度予算額	差引増減額	前年比 (%)	構成比 (%)
医療諸費	4,390,453	39,540,916	△ 35,150,463	11.1	97.9
諸支出金	2,000	2,000	0	100.0	0.1
予備費	90,216	787,050	△ 696,834	11.5	2.0
合 計	4,482,669	40,329,966	△ 35,847,297	11.1	100.0

老人保健医療会計基礎数値

対 象 者 数	50,646人
1 件 当 り 医 療 費	19,032円
年 間 受 診 回 数	4.54回
一 人 当 り 年 間 医 療 費	86,334円

- 新たな高齢者医療制度の創設により、老人保健法による医療給付制度は後期高齢者医療制度へ移行します。平成 20 年度老人保健医療会計の経費は平成 19 年度までの医療給付分となります。

4-3 介護保険事業会計予算総括表

歳入

(単位:千円)

科目	20年度予算額	19年度予算額	差引増減額	前年比 (%)	構成比 (%)
介護保険料	5,588,839	5,313,795	275,044	105.2	18.8
使用料及び手数料	1	1	0	100.0	0.0
国庫支出金	6,512,990	6,156,391	356,599	105.8	21.9
支払基金交付金	8,742,096	8,285,209	456,887	105.5	29.4
都支出金	4,192,257	4,001,178	191,079	104.8	14.1
財産収入	8,201	1,721	6,480	476.5	0.0
寄附金	1	1	0	100.0	0.0
繰入金	4,685,111	4,299,793	385,318	109.0	15.7
繰越金	10,902	8,112	2,790	134.4	0.0
諸収入	21,501	19,568	1,933	109.9	0.1
合計	29,761,899	28,085,769	1,676,130	106.0	100.0

歳出

(単位:千円)

科目	20年度予算額	19年度予算額	差引増減額	前年比 (%)	構成比 (%)
総務費	350,830	346,265	4,565	101.3	1.2
保険給付費	27,770,518	26,519,070	1,251,448	104.7	93.3
財政安定化 基金拠出金	7,674	7,674	0	100.0	0.0
基金積立金	44,766	48,283	△ 3,517	92.7	0.2
地域支援事業	1,377,206	956,362	420,844	144.0	4.6
諸支出金	10,905	8,115	2,790	134.4	0.0
予備費	200,000	200,000	0	100.0	0.7
合計	29,761,899	28,085,769	1,676,130	106.0	100.0

介護保険事業会計基礎数値

第1号被保険者数	101,052人
保険料基準月額	4,200円
要介護等認定者数	19,179人
一人当り年間サービス費	1,445,461円

- 平成20年度は、第三期介護保険事業計画に基づく3年目となります。保険料の基準月額は、初年度と同様4,200円となります。また、要介護等認定者は3.5%の増加、会計規模は6.0%の増加となっています。

4-4 後期高齢者医療事業会計予算総括表

歳 入

(単位:千円)

科 目	20年度予算額	19年度予算額	差引増減額	前年比 (%)	構成比 (%)
後期高齢者医療保険料	5,750,202	0	5,750,202		57.4
使用料及び手数料	2	0	2		0.0
広域連合支出金	61,932	0	61,932		0.6
繰入金	4,209,277	0	4,209,277		42.0
諸収入	8	0	8		0.0
合 計	10,021,421	0	10,021,421		100.0

歳 出

(単位:千円)

科 目	20年度予算額	19年度予算額	差引増減額	前年比 (%)	構成比 (%)
総務費	31,741	0	31,741		0.3
広域連合納付金	9,444,554	0	9,444,554		94.3
保健事業費	445,125	0	445,125		4.4
諸支出金	1	0	1		0.0
予備費	100,000	0	100,000		1.0
合 計	10,021,421	0	10,021,421		100.0

後期高齢者医療事業会計基礎数値

被 保 険 者 数	50,646人
保 険 料 一 人 平 均	102,900円
軽 減 措 置 適 用 後 保 険 料 一 人 平 均	90,000円
一 人 当 り 年 間 医 療 費	794,000円

- 平成 20 年度から新たな高齢者医療制度が始まることにより、75 歳以上の後期高齢者（65 歳以上の障害認定による対象者を含む）を対象とした、独立した医療制度が創設されます。区は制度の実施主体である東京都後期高齢者医療広域連合と役割分担をして運営を行います。

用語の解説

歳入科目：歳入科目は、収入を性質別に分類したものです。

款	内 容
特 別 区 税	特別区民税、軽自動車税及び特別区たばこ税です。区の最も基幹的な財源となっています。
地 方 譲 与 税	自動車重量税・地方道路税を原資とし、道路に関する経費に充てるため、区道の延長及び面積に応じて交付される自動車重量譲与税・地方道路譲与税と、所得税を原資とし、人口を基準に交付される所得譲与税があります。
利 子 割 交 付 金	利子所得にかかる利子割を原資とし、個人都民税収入決算割合に応じて交付されるものです。
配 当 割 交 付 金	配当所得にかかる配当割を原資とし、個人都民税収入決算割合に応じて交付されるものです。
株式等譲渡所得割交付金	株式等の譲渡所得にかかる譲渡所得割を原資とし、個人都民税収入決算割合に応じて交付されるものです。
地方消費税交付金	地方消費税の1/2を原資とし、人口及び従業者数に応じ交付されるものです。
自動車取得税交付金	自動車取得税を原資とし、道路財源の強化のため、区道の延長及び面積に応じて交付されるものです。
地方特例交付金	定率減税による区民税減収を補てんするため交付されていた交付金が廃止され経過措置として交付されるもの（特別交付金）、及び児童手当、減収補てん（住宅ローン控除）に対して交付されるものです。
特別区財政交付金	固定資産税、特別区民税法人分及び特別土地保有税を原資とし、都区財政調整制度に基づき、一定割合を交付されるものです。
交通安全対策特別交付金	交通安全反則金を原資として、道路交通安全施設整備の経費に充てるため、交通事故の発生件数、人口等に応じ交付されるものです。
分担金及び負担金	特定の事業に要する経費に充てるため、一定の利益を受ける者から賦課徴収するものです。
使用料及び手数料	公の施設の利用や役務の提供について徴収するものです。
国 庫 支 出 金	特定の事業に充てるため、一定の条件のもとに国から支出されるもので、国庫負担金・国庫補助金・国庫委託金があります。
都 支 出 金	特定の事業に充てるため、一定の条件のもとに都から支出されるもので、都負担金・都補助金・都委託金があります。
財 産 収 入	基金や財産の運用や物品の売払に伴う収入です。
寄 附 金	区へ無償譲渡された金銭で、用途を特定しない一般寄附金と、用途を指定した指定寄附金があります。
繰 入 金	基金や他の会計からの繰入金です。
繰 越 金	前年度から繰り越された金額です。
諸 収 入	他の歳入科目の区分に該当しないすべての収入です。
特 別 区 債	特定の建設事業等の財源に充てるため起こした区債の収入額です。

平成20年度 区政経営計画書

登録印刷物番号

19-0091

平成20年2月発行



杉並区役所

政策経営部財政課

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1

TEL 03-3312-2111(大代表)